
門真市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
報告書

令和5年3月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 圏域、年齢、性別、認定該当状況別の回答の記入者	2
3. ご家族や生活状況について	3
(1) 家族構成	3
(2) 暮らし・住まいの状況	4
① 介護・介助の必要性	4
② 主な介護者	7
③ 経済状況	9
④ 住まいの状況	10
4. からだを動かすことについて	11
(1) 運動・転倒の状況	11
◆運動器の機能低下リスクの判定	16
◆転倒リスクの判定	17
(2) 外出の状況	18
① 外出の頻度	18
◆閉じこもりのリスクの判定	19
② 外出を控えているか	21
③ 外出の際の移動手段	24
5. 食べることについて	26
(1) 口腔	26
① 口内の健康状態	26
◆口腔機能の低下リスクの判定	29
② 歯の状況	30
(2) 栄養	34
① 体重の状況	34
◆栄養改善のリスクの判定	34
◆低栄養のリスクの判定	36
② 孤食の状況	37

6. 毎日の生活について	38
(1) 物忘れ.....	38
◆認知機能の低下リスクの判定	39
(2) IADL の状況	42
(3) 社会との関わり.....	47
(4) 趣味・生きがいについて.....	55
(5) 聞こえについて.....	57
(6) 新型コロナウイルスの影響.....	61
7. 地域での活動について	62
(1) 地域活動への参加の状況.....	62
(2) 地域活動づくりへの参加意向.....	64
8. たすけあいについて	66
(1) 周囲との相互の関係.....	66
◆たすけあい合計点	70
(2) 家族や友人・知人以外の相談相手.....	71
(3) 友人・知人との関係性.....	72
9. 健康について	75
(1) 健康状態.....	75
① 主観的な健康感	75
② こころの健康	76
◆うつリスクの判定	79
(2) 飲酒・喫煙.....	80
(3) 病気の状況.....	82
(4) 地域医療等について.....	83
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について	86
(1) 認知症の症状の有無.....	86
(2) 認知症に関する各種制度の周知状況.....	87
11. これからの介護保険について	90
12. 設問間のクロス集計	99

13. 総括	105
(1) ご家族や生活状況について	105
(2) からだを動かすことについて	105
(3) 食べることについて	105
(4) 毎日の生活について	105
(5) 地域での活動について	106
(6) たすけあいについて	106
(7) 健康について	106
(8) 認知症について	107
(9) これからの介護保険について	107
(10) 圏域間の比較分析	107

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

本調査では、身近な内容で、高齢者の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をより的確に把握することを目的としました。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年12月8日現在、門真市内にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く)
実施期間	令和5年2月1日(水)～令和5年2月24日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
1,996 件	1,455 件	72.9%	1,447 件	72.5%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer = いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで)と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

2. 回答者の属性

(1) 圏域、年齢、性別、認定該当状況別の回答の記入者

単位：％

		母数 (n)	記入者			
			あて名のご本人が記入	ご家族が記入	その他	無回答
全体		1,447	70.4	8.6	0.4	20.6
性別	男性	597	64.5	11.2	0.2	24.1
	女性	850	74.6	6.7	0.6	18.1
年齢	前期高齢者	567	78.5	5.6	0.4	15.5
	後期高齢者	880	65.2	10.5	0.5	23.9
年齢	65～69歳	211	79.1	7.1	0.9	12.8
	70～74歳	356	78.1	4.8	—	17.1
	75～79歳	333	71.5	4.8	0.6	23.1
	80～84歳	344	62.2	10.5	0.3	27.0
	85歳以上	203	▼ 60.1	△ 19.7	0.5	19.7
性・年齢	男性 前期高齢者	248	71.8	9.7	—	18.5
	後期高齢者	349	▼ 59.3	12.3	0.3	28.1
	女性 前期高齢者	319	△ 83.7	2.5	0.6	13.2
	後期高齢者	531	69.1	9.2	0.6	21.1
圏域	門01	267	68.5	9.0	0.7	21.7
	門02	306	73.2	7.8	0.3	18.6
	門03	303	67.7	10.2	—	22.1
	門04	275	71.3	9.5	0.7	18.5
	門05	296	71.3	6.4	0.3	22.0
認定該当状況	一般高齢者	1,016	74.2	6.7	0.2	18.9
	要支援 1	237	63.7	9.7	0.8	25.7
	要支援 2	194	▼ 58.8	17.0	1.0	23.2

3. ご家族や生活状況について

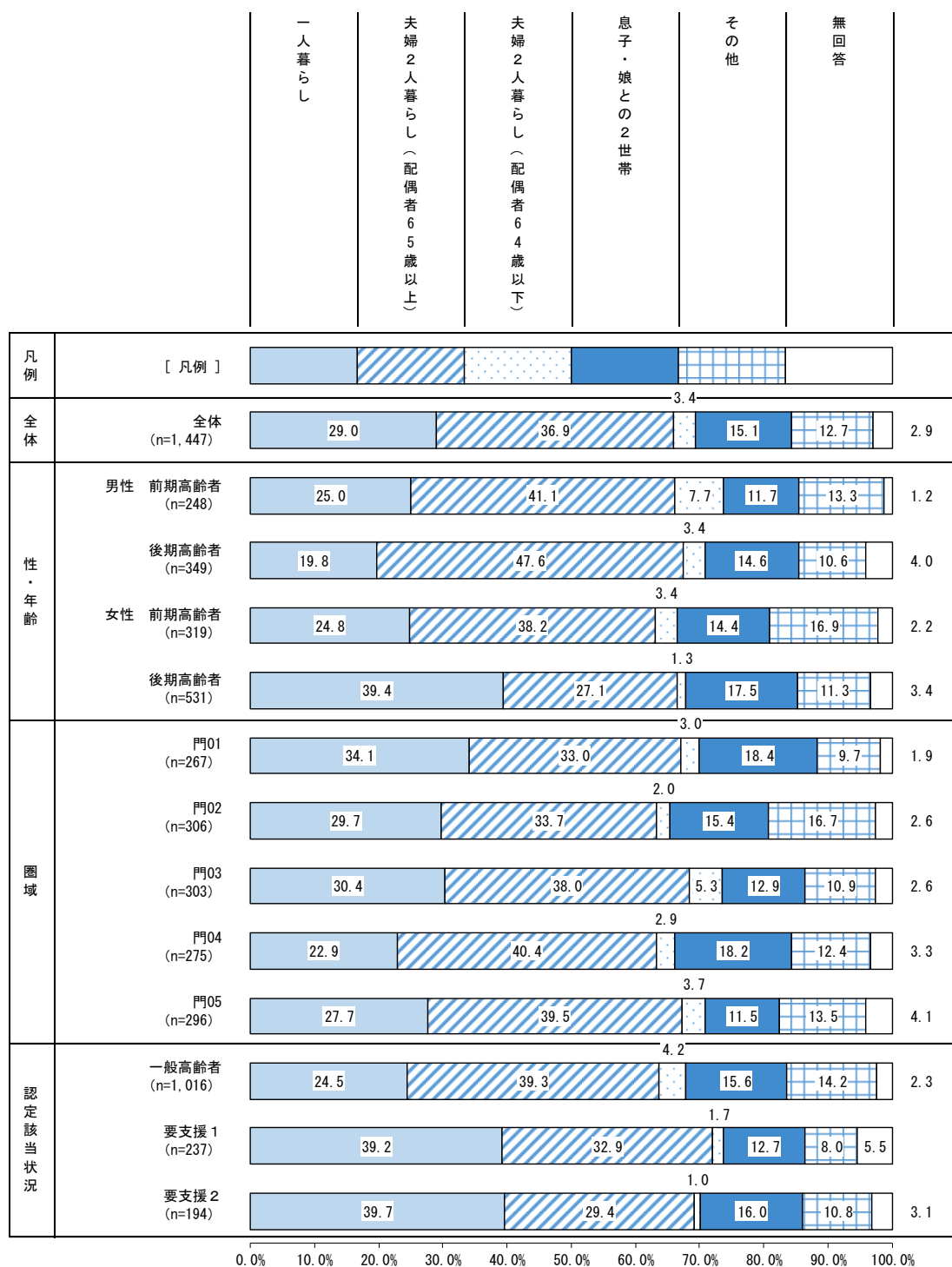
(1) 家族構成

●問1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

【全体】

○ 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」が 36.9%で最も多く、次いで「一人暮らし」が 29.0%、「息子・娘との2世帯」が 15.1%となっています。

【家族構成】



(2) 暮らし・住まいの状況

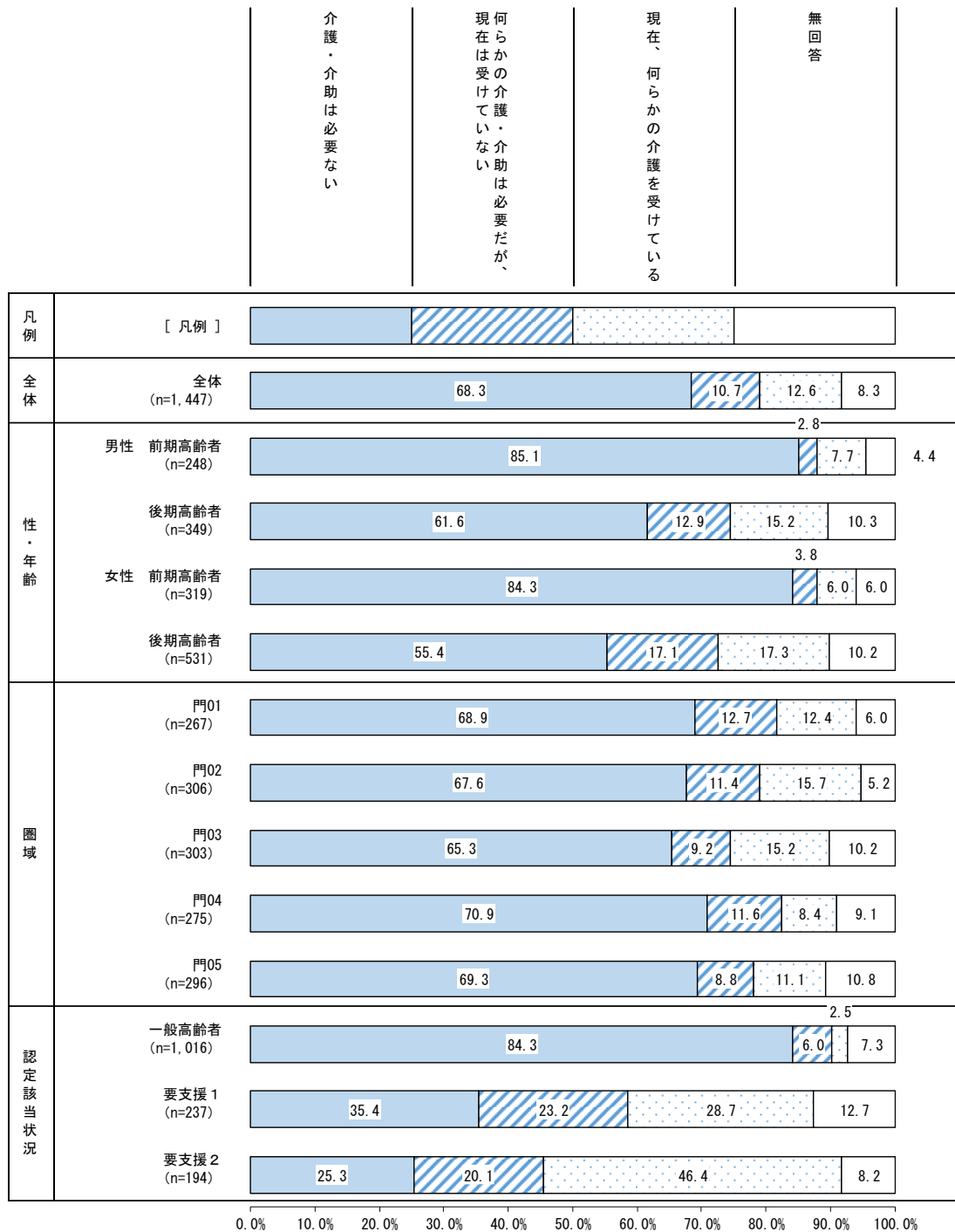
① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)

【全体】

○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が68.3%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が12.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が10.7%となっています。

【介護・介助の必要性】

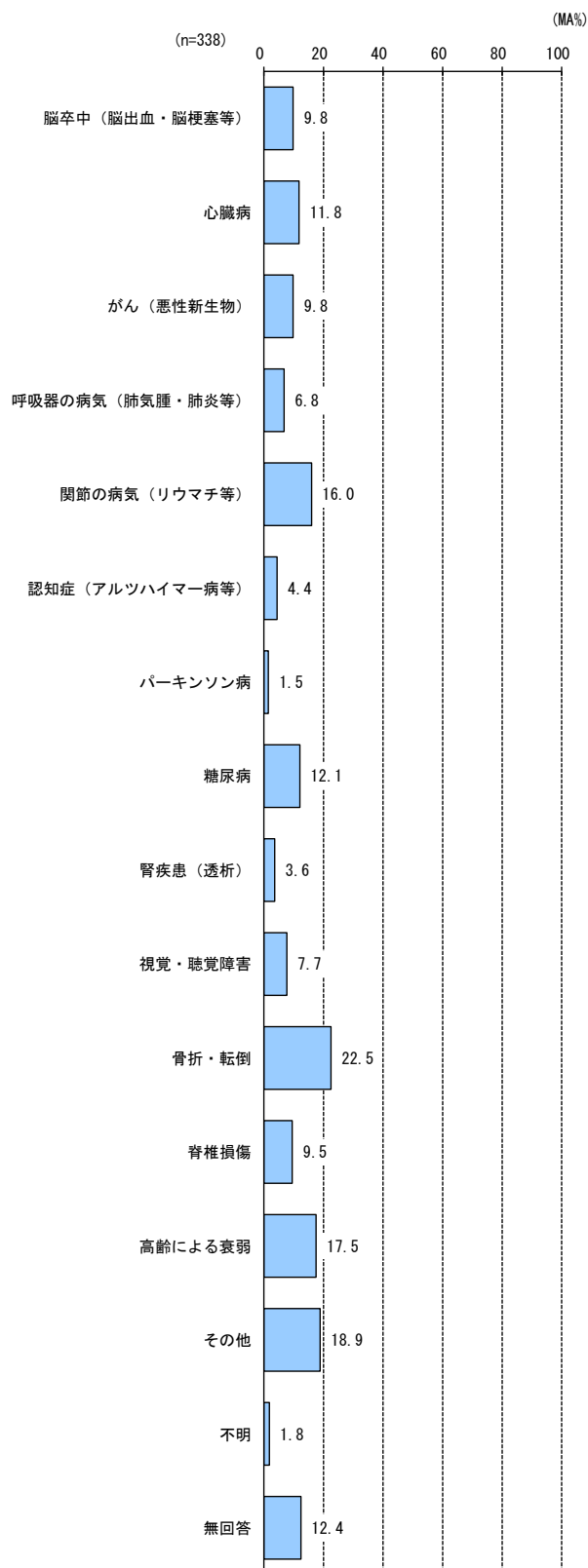


●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(いくつでも)

【全体】

○ 介護・介助が必要になった主な原因について、「骨折・転倒」が22.5%で最も多く、次いで「その他」が18.9%、「高齢による衰弱」が17.5%となっています。

【介護・介助が必要になった主な原因(MA)】



単位：％

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病 気(肺気腫・肺炎等)	関節の病 気(リウマチ等)	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全体		338	9.8	11.8	9.8	6.8	16.0	4.4	1.5	12.1
性・年齢	男性 前期高齢者	26	19.2	7.7	19.2	11.5	▼ 3.8	—	3.8	—
	後期高齢者	98	15.3	20.4	12.2	11.2	12.2	6.1	3.1	18.4
	女性 前期高齢者	31	6.5	3.2	6.5	6.5	16.1	6.5	—	9.7
	後期高齢者	183	6.0	9.3	7.7	3.8	19.7	3.8	0.5	10.9
圏域	門01	67	9.0	11.9	14.9	6.0	13.4	3.0	3.0	14.9
	門02	83	13.3	10.8	10.8	4.8	12.0	9.6	1.2	10.8
	門03	74	5.4	12.2	8.1	9.5	17.6	2.7	—	17.6
	門04	55	12.7	14.5	7.3	9.1	21.8	1.8	3.6	7.3
	門05	59	8.5	10.2	6.8	5.1	16.9	3.4	—	8.5
認定該当 状況	一般高齢者	86	10.5	12.8	9.3	3.5	8.1	10.5	1.2	14.0
	要支援 1	123	6.5	16.3	10.6	8.9	18.7	2.4	1.6	13.8
	要支援 2	129	12.4	7.0	9.3	7.0	18.6	2.3	1.6	9.3

単位：％

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障 害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰 弱	その他	不明	無回答
全体		338	3.6	7.7	22.5	9.5	17.5	18.9	1.8	12.4
性・年齢	男性 前期高齢者	26	—	3.8	15.4	11.5	▼ 3.8	△ 30.8	—	7.7
	後期高齢者	98	5.1	11.2	18.4	6.1	19.4	17.3	3.1	11.2
	女性 前期高齢者	31	3.2	9.7	25.8	6.5	12.9	19.4	6.5	12.9
	後期高齢者	183	3.3	6.0	25.1	11.5	19.1	18.0	0.5	13.7
圏域	門01	67	3.0	10.4	23.9	7.5	17.9	9.0	1.5	17.9
	門02	83	4.8	8.4	16.9	10.8	22.9	19.3	1.2	10.8
	門03	74	2.7	2.7	27.0	6.8	12.2	△ 31.1	2.7	6.8
	門04	55	3.6	9.1	21.8	7.3	21.8	21.8	—	9.1
	門05	59	3.4	8.5	23.7	15.3	11.9	11.9	3.4	18.6
認定該当 状況	一般高齢者	86	8.1	10.5	15.1	2.3	17.4	20.9	1.2	17.4
	要支援 1	123	0.8	5.7	22.0	10.6	17.1	17.1	2.4	12.2
	要支援 2	129	3.1	7.8	27.9	13.2	17.8	19.4	1.6	9.3

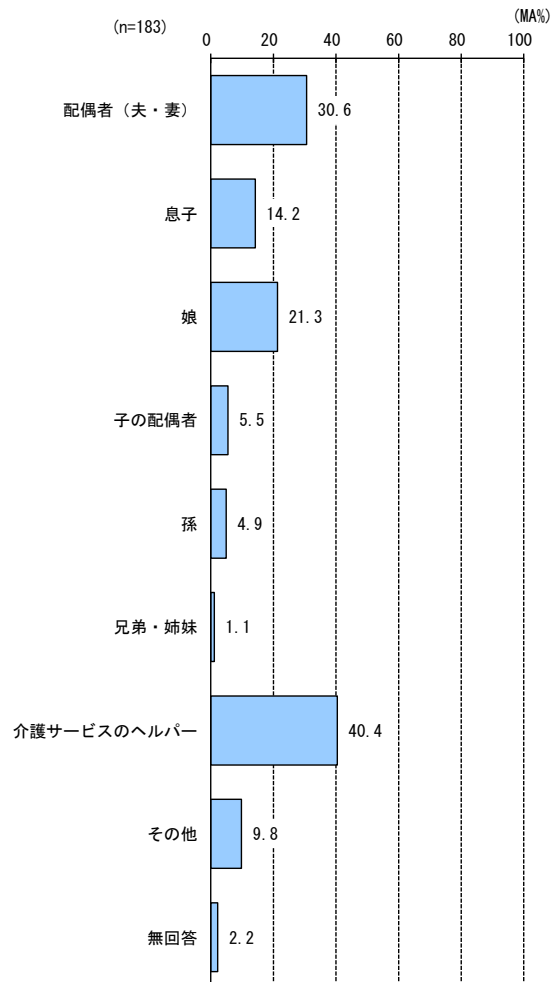
② 主な介護者

●問1.2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも)

【全体】

○ 主な介護者について、「介護サービスのヘルパー」が 40.4%で最も多く、次いで「配偶者（夫・妻）」が 30.6%、「娘」が 21.3%となっています。

【主な介護者(MA)】



単位：％

単位：％

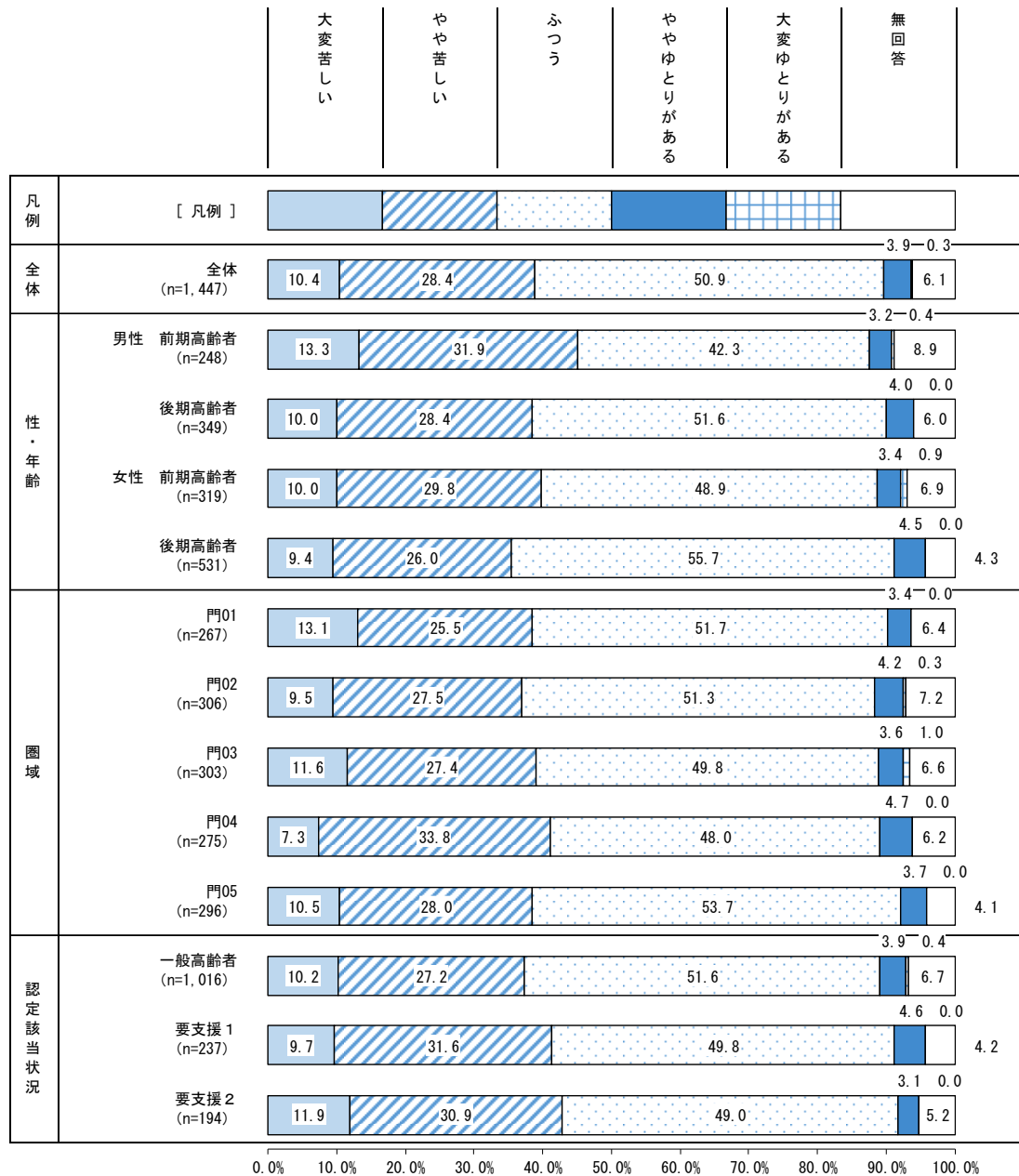
		母数 (n)	主な介護者 (MA)								
			配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘルパー	その他	無 回 答
全体		183	30.6	14.2	21.3	5.5	4.9	1.1	40.4	9.8	2.2
性・年齢	男性 前期高齢者	19	△ 57.9	5.3	－	5.3	－	5.3	47.4	10.5	－
	後期高齢者	53	△ 49.1	15.1	▼ 11.3	3.8	1.9	1.9	▼ 30.2	3.8	3.8
	女性 前期高齢者	19	26.3	15.8	15.8	－	10.5	－	42.1	10.5	5.3
	後期高齢者	92	▼ 15.2	15.2	△ 32.6	7.6	6.5	－	44.6	13.0	1.1
圏域	門01	33	33.3	15.2	27.3	9.1	3.0	3.0	▼ 30.3	12.1	－
	門02	48	33.3	10.4	22.9	2.1	4.2	2.1	45.8	2.1	2.1
	門03	46	30.4	15.2	▼ 6.5	4.3	2.2	－	△ 52.2	17.4	－
	門04	23	21.7	21.7	△ 39.1	8.7	13.0	－	▼ 17.4	13.0	8.7
	門05	33	30.3	12.1	21.2	6.1	6.1	－	42.4	6.1	3.0
認定該当 状況	一般高齢者	25	△ 72.0	12.0	24.0	8.0	4.0	8.0	▼ 16.0	－	－
	要支援 1	68	▼ 19.1	8.8	22.1	2.9	7.4	－	△ 51.5	10.3	2.9
	要支援 2	90	27.8	18.9	20.0	6.7	3.3	－	38.9	12.2	2.2

③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つだけ）

【全体】
○ 経済状況について、「ふつう」が50.9%で最も多く、次いで「やや苦しい」が28.4%、「大変苦しい」が10.4%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は38.8%となっています。

【経済状況】



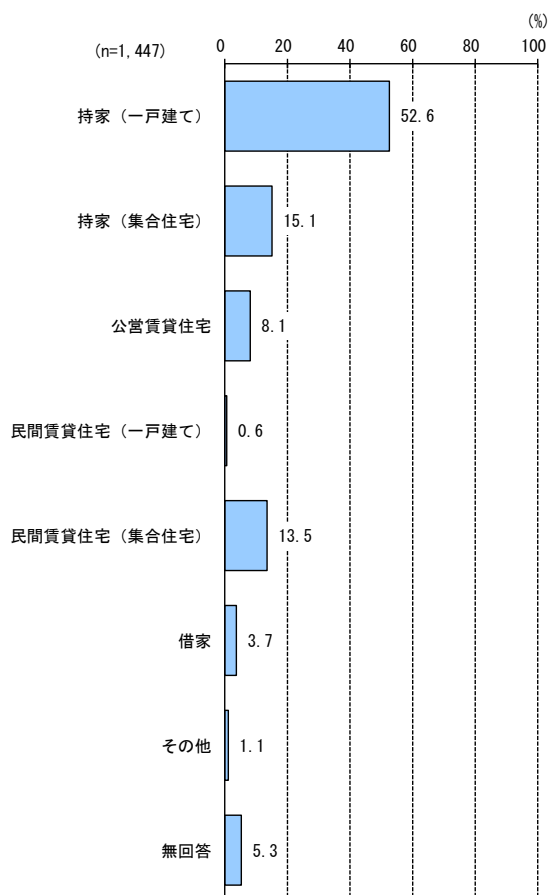
④ 住まいの状況

●問1.4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（１つだけ）

【全体】

○ 住まいについて、「持家（一戸建て）」が52.6%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が15.1%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が13.5%となっています。

【住まい】



単位：%

			母数 (n)	住まい							単位：%
				持家 （一戸建て）	持家 （集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 （一戸建て）	民間賃貸住宅 （集合住宅）	借家	その他	無回答
全体			1,447	52.6	15.1	8.1	0.6	13.5	3.7	1.1	5.3
性・年齢	男性	前期高齢者	248	45.6	16.1	4.0	1.2	21.0	3.2	-	8.9
		後期高齢者	349	55.0	12.3	9.7	0.3	14.0	1.4	1.4	5.7
	女性	前期高齢者	319	51.4	18.5	6.3	0.3	12.2	4.1	1.3	6.0
		後期高齢者	531	55.0	14.5	10.0	0.8	10.4	5.3	1.3	2.8
圏域	門01	267	50.2	18.4	-	1.1	16.5	5.6	1.1	7.1	
	門02	306	▼ 39.2	19.0	5.2	1.0	22.2	5.2	2.3	5.9	
	門03	303	50.2	17.8	6.3	0.7	12.9	5.3	1.3	5.6	
	門04	275	△ 67.6	8.4	8.7	0.4	9.1	0.4	0.7	4.7	
	門05	296	57.1	11.8	△ 19.6	-	6.4	2.0	-	3.0	
認定該当 状況	一般高齢者	1,016	52.9	15.6	7.3	0.7	13.0	3.3	0.8	6.4	
	要支援 1	237	50.6	16.5	9.7	0.8	14.8	5.1	0.4	2.1	
	要支援 2	194	53.6	10.8	10.3	-	14.4	4.1	3.6	3.1	

4. からだを動かすことについて

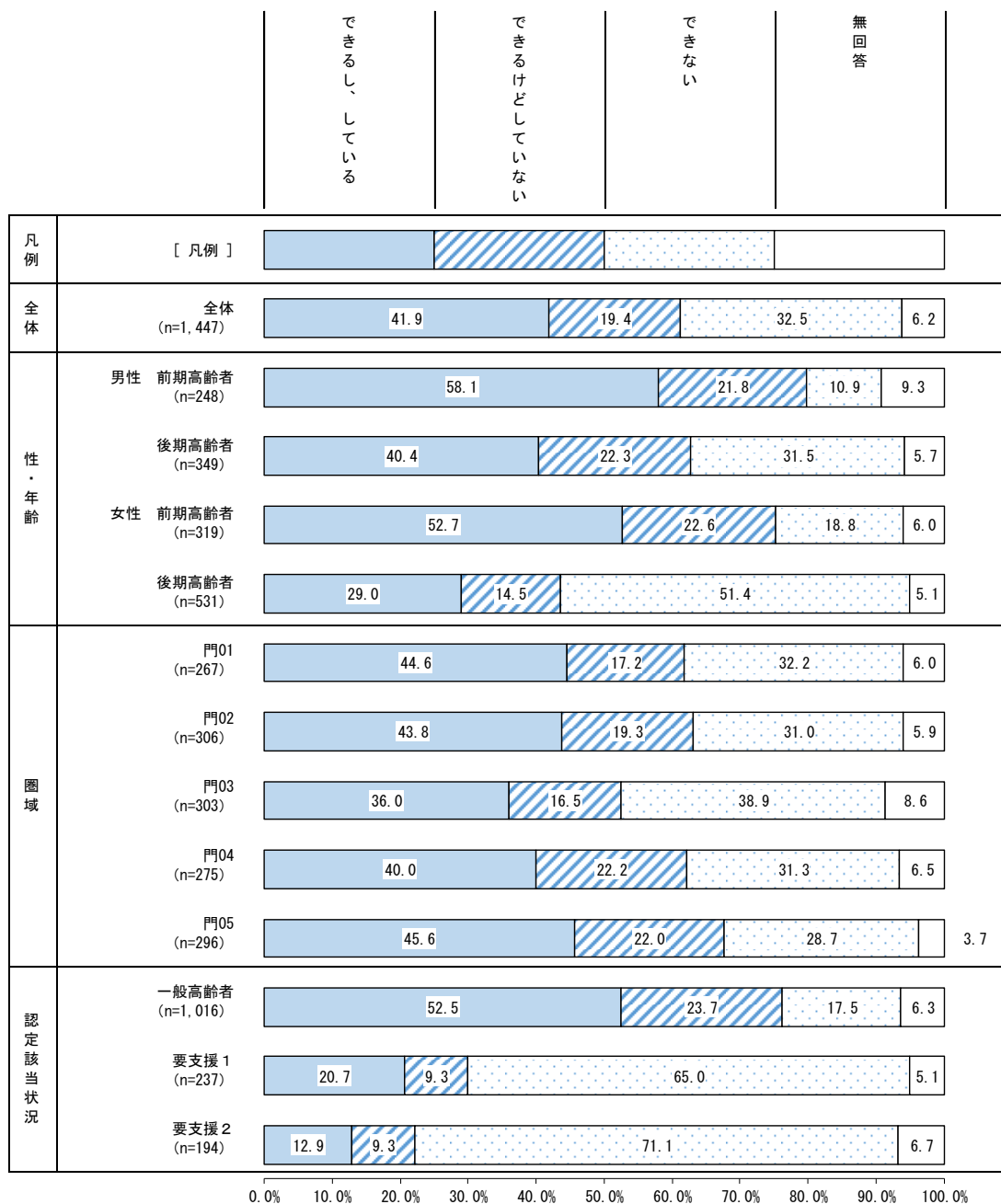
(1) 運動・転倒の状況

●問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)

【全体】

- 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が41.9%で最も多く、次いで「できない」が32.5%、「できるけどしていない」が19.4%となっています。

【階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか】

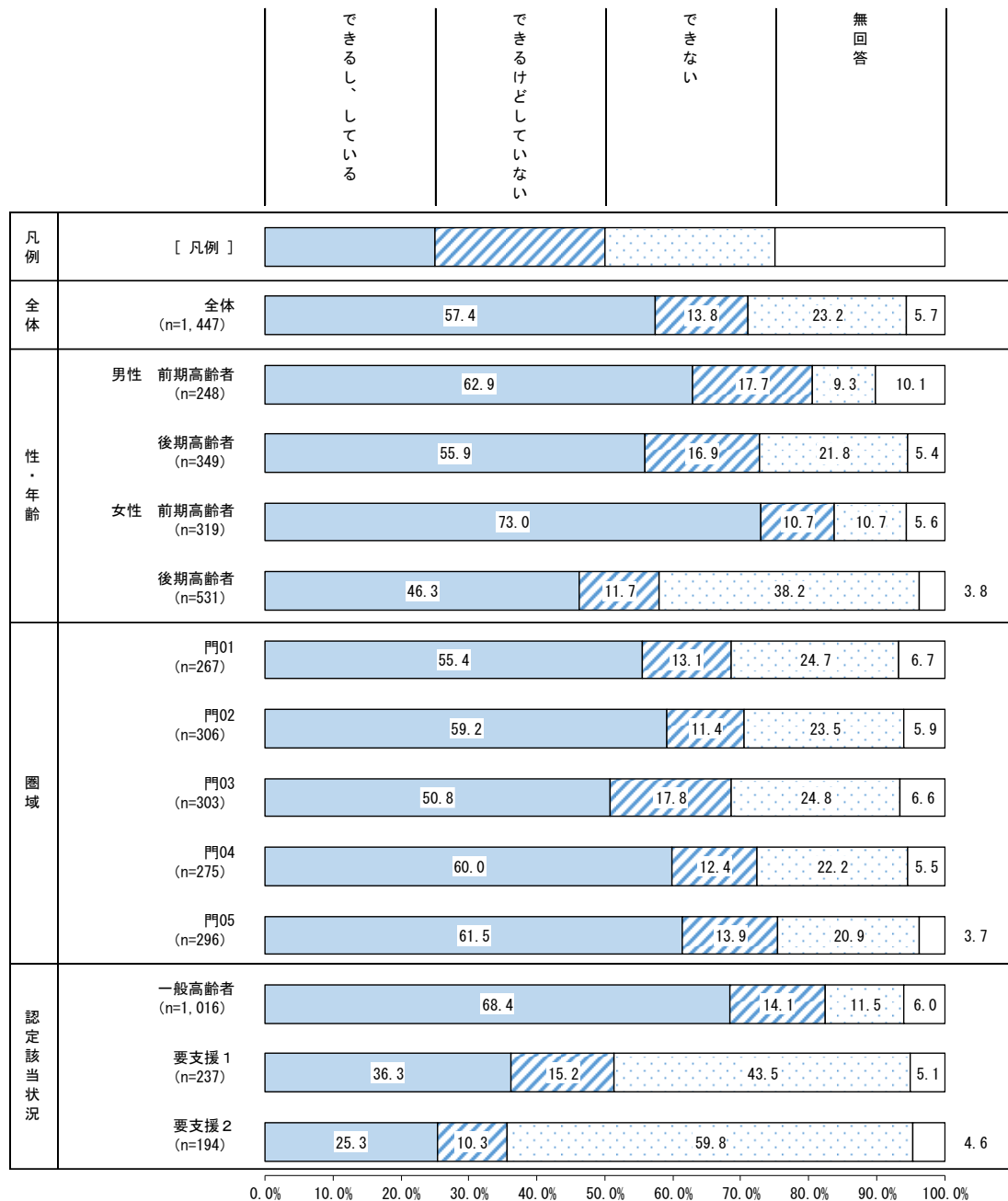


●問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が 57.4%で最も多く、次いで「できない」が 23.2%、「できるけどしていない」が 13.8%となっています。

【椅子に座った状態からの立ち上がり】

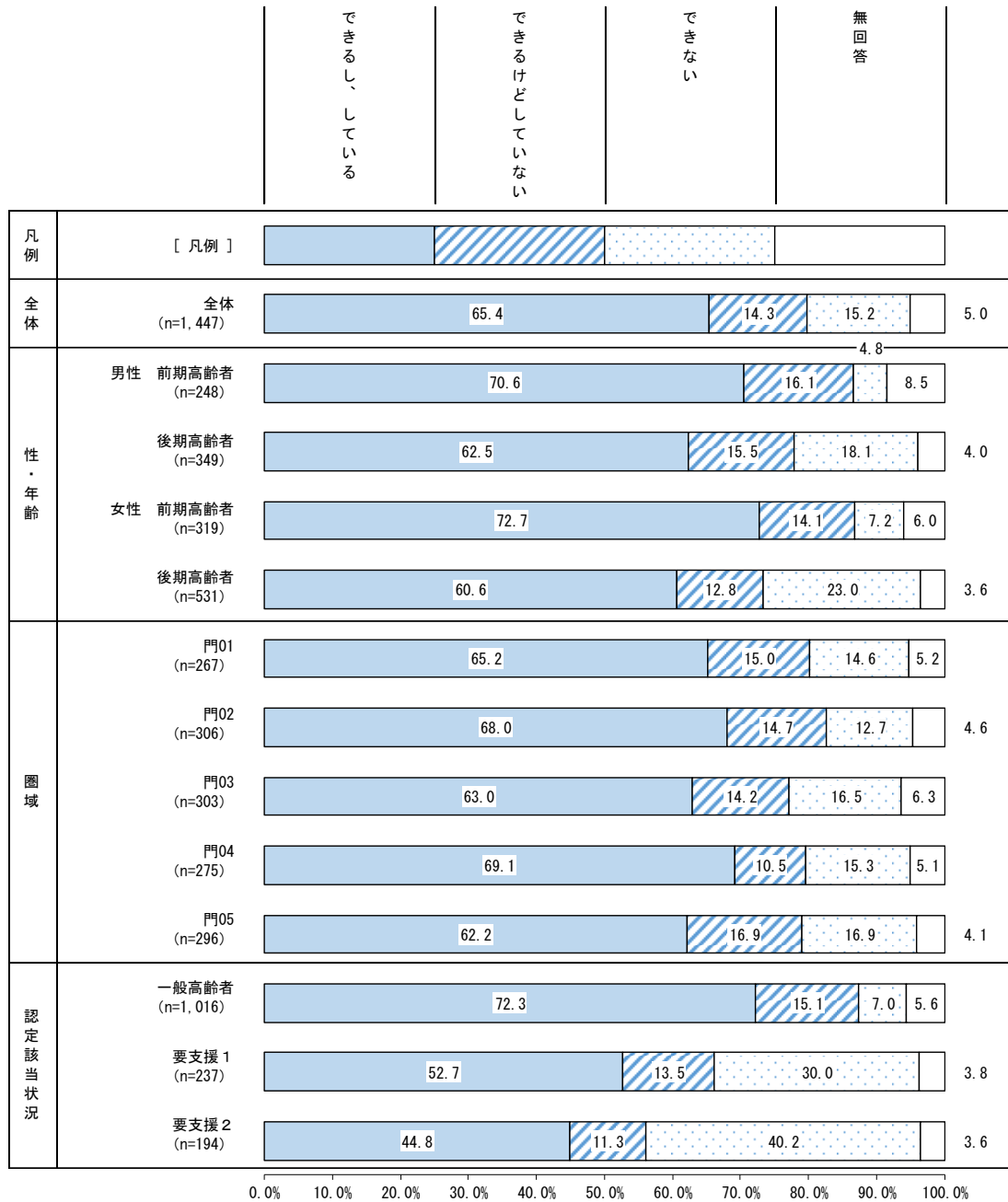


●問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 15分位続けての歩行について、「できるし、している」が65.4%で最も多く、次いで「できない」が15.2%、「できるけどしていない」が14.3%となっています。

【15分位続けての歩行】

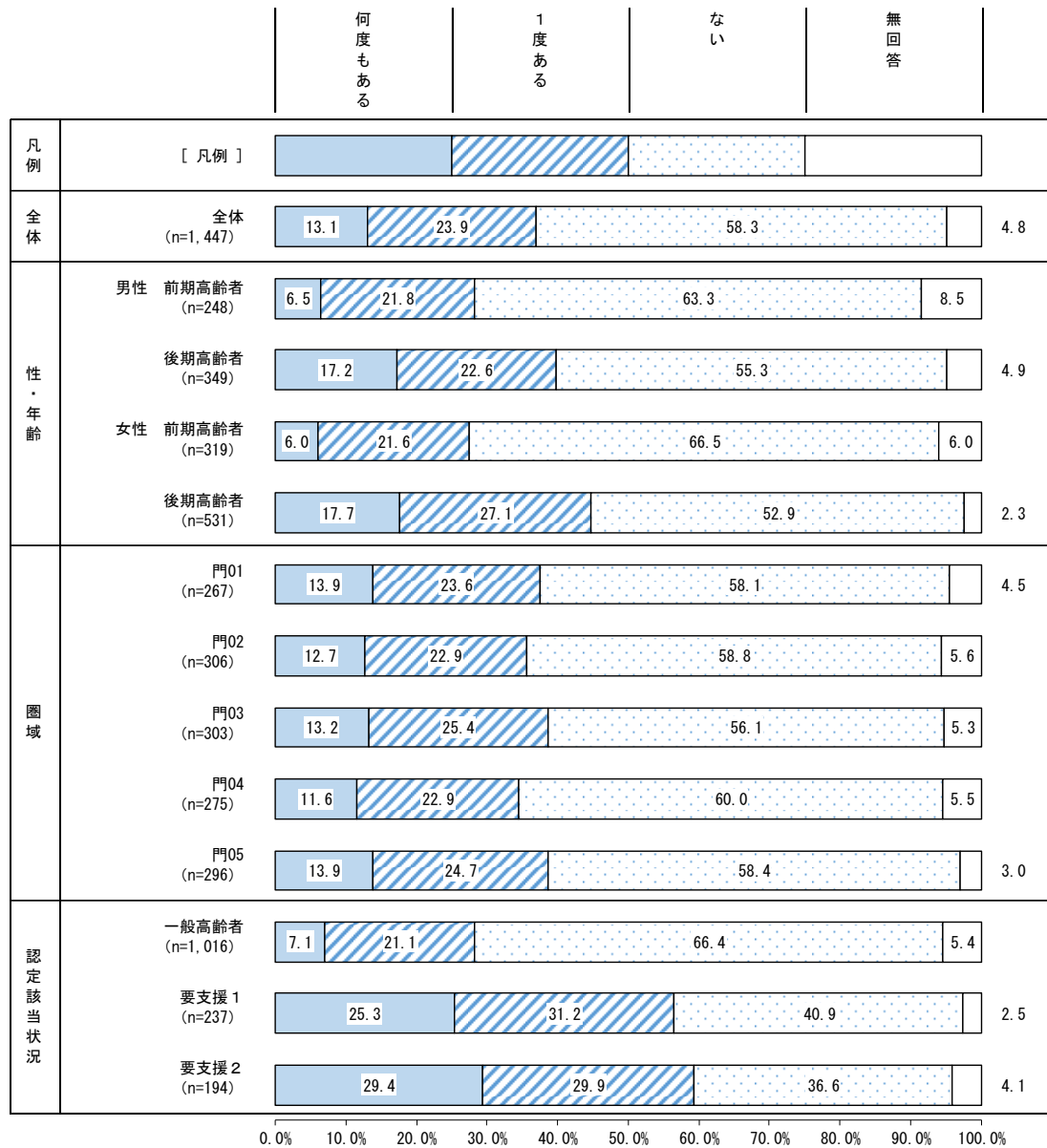


●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 転倒経験について、「ない」が58.3%で最も多く、次いで「1度ある」が23.9%、「何度もある」が13.1%となっています。

【転倒経験】

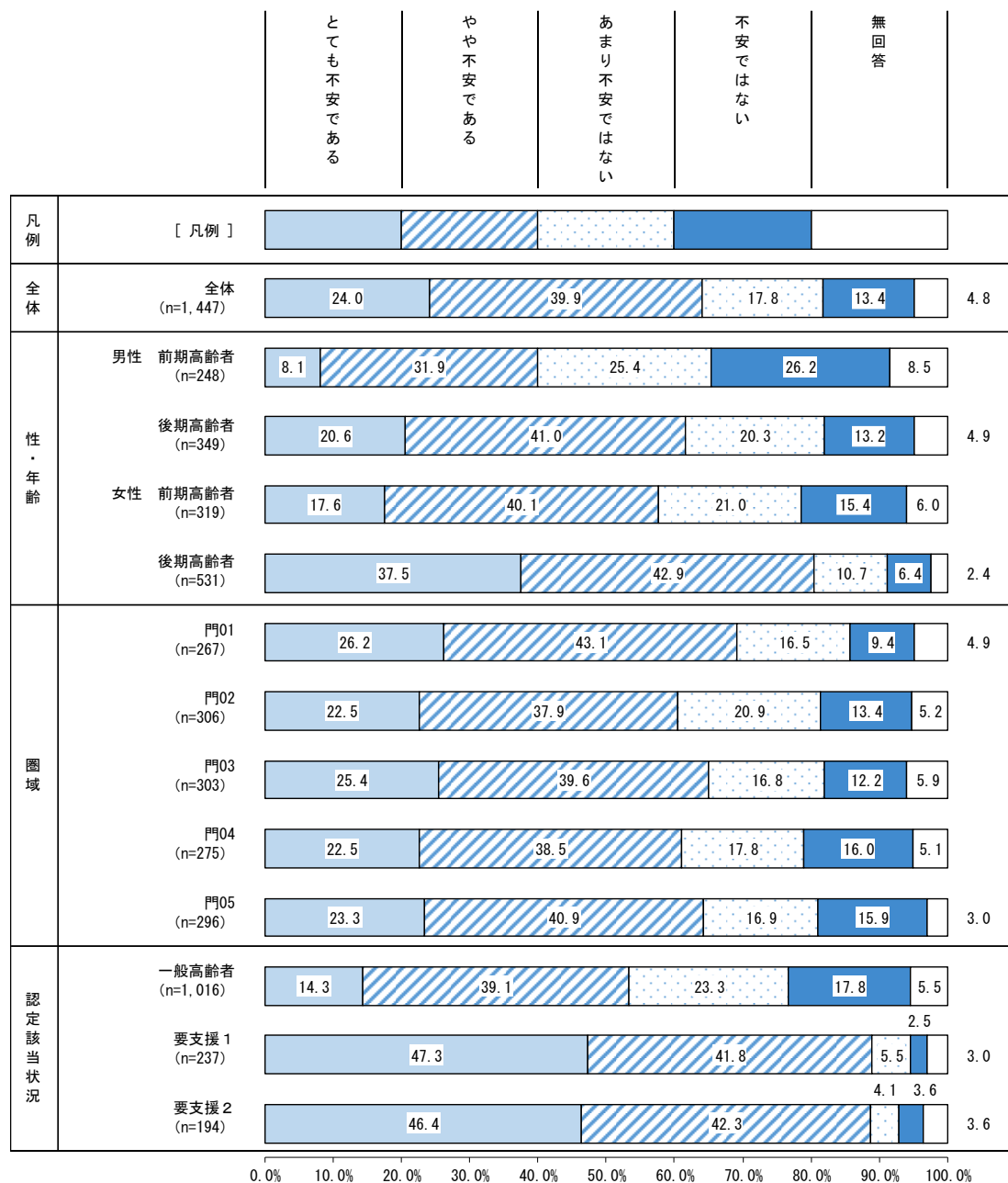


●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

【全体】

○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が39.9%で最も多く、次いで「とても不安である」が24.0%、「あまり不安ではない」が17.8%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は63.9%となっています。

【転倒に対する不安】



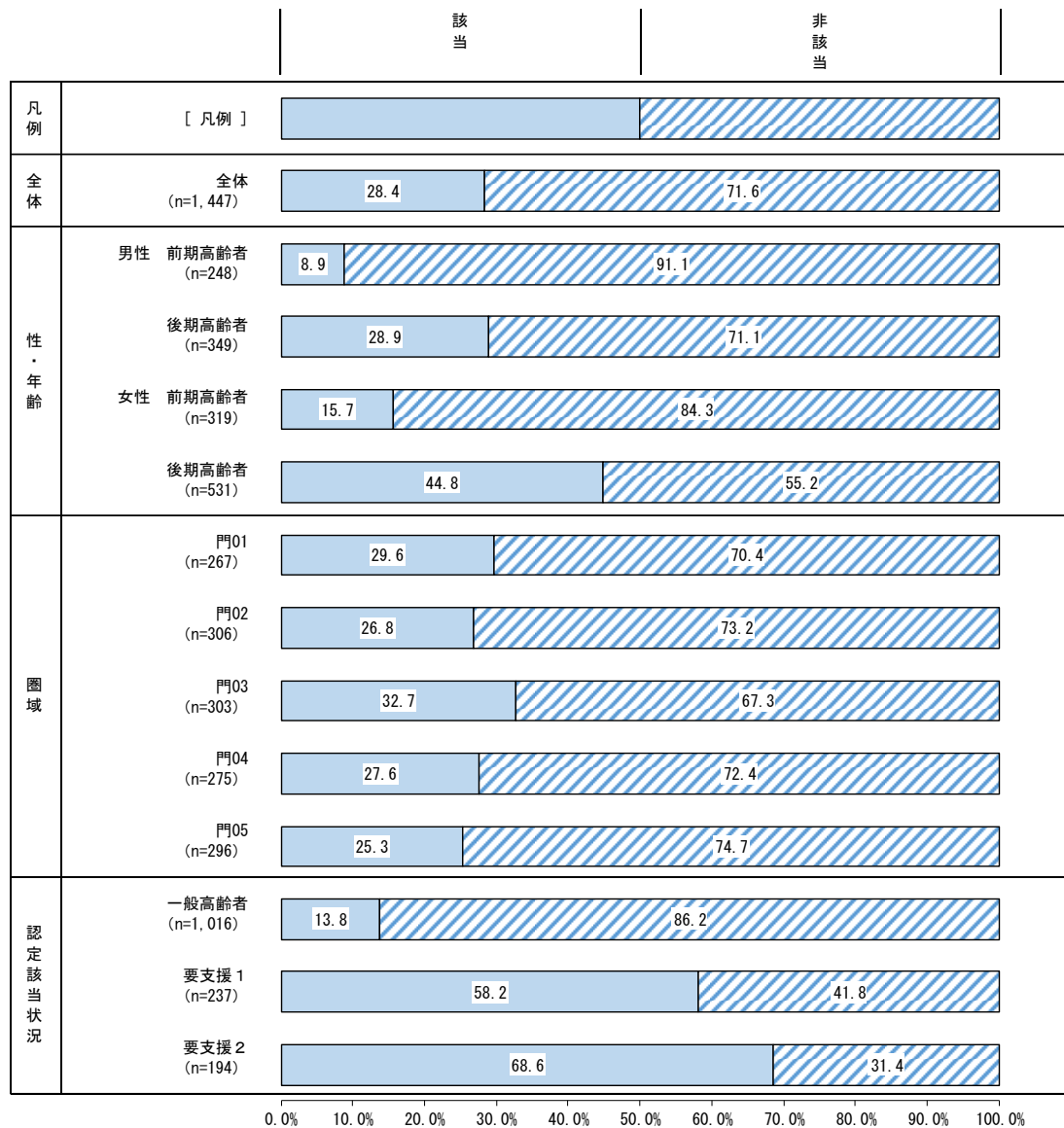
◆運動器の機能低下リスクの判定

●運動器の機能低下リスク

【全体】

○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が 28.4%、「非該当」が 71.6%となっています。

【運動器の機能低下リスク】



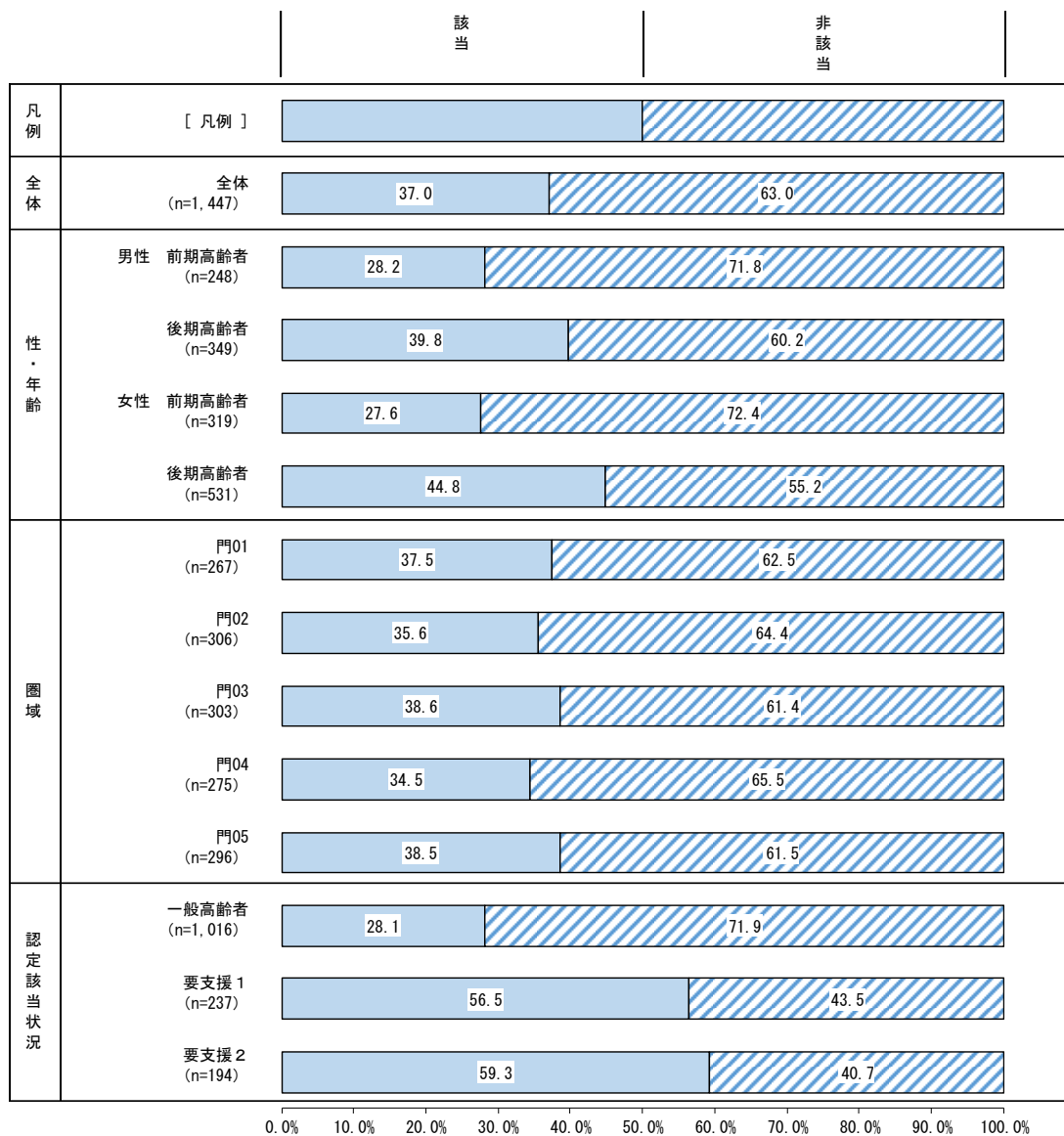
◆転倒リスクの判定

●転倒リスク

【全体】

○ 転倒リスクについて、「該当」が37.0%、「非該当」が63.0%となっています。

【転倒リスク】



(2) 外出の状況

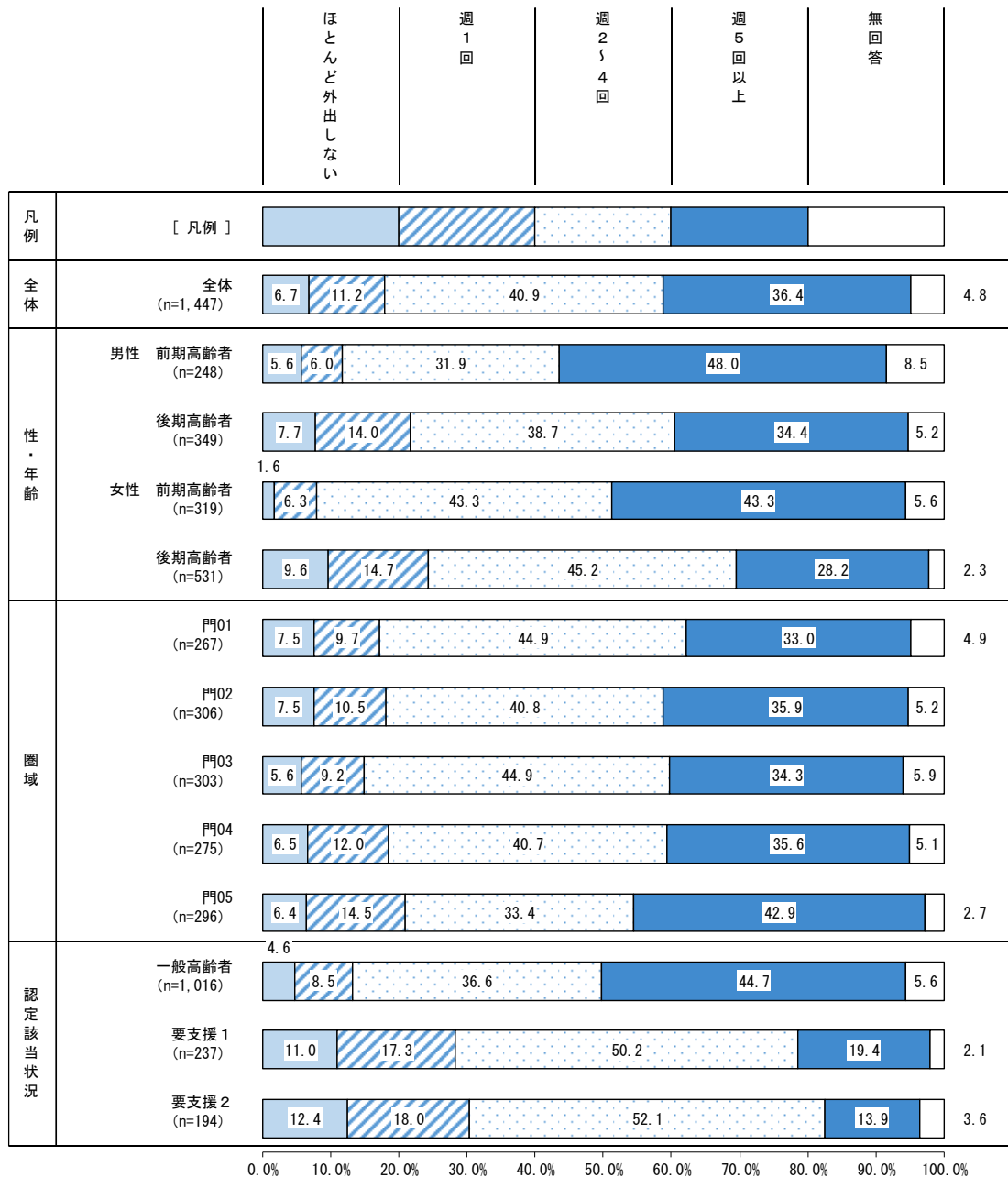
① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

【全体】

○ 外出頻度について、「週2～4回」が40.9%で最も多く、次いで「週5回以上」が36.4%、「週1回」が11.2%となっています。

【外出頻度】



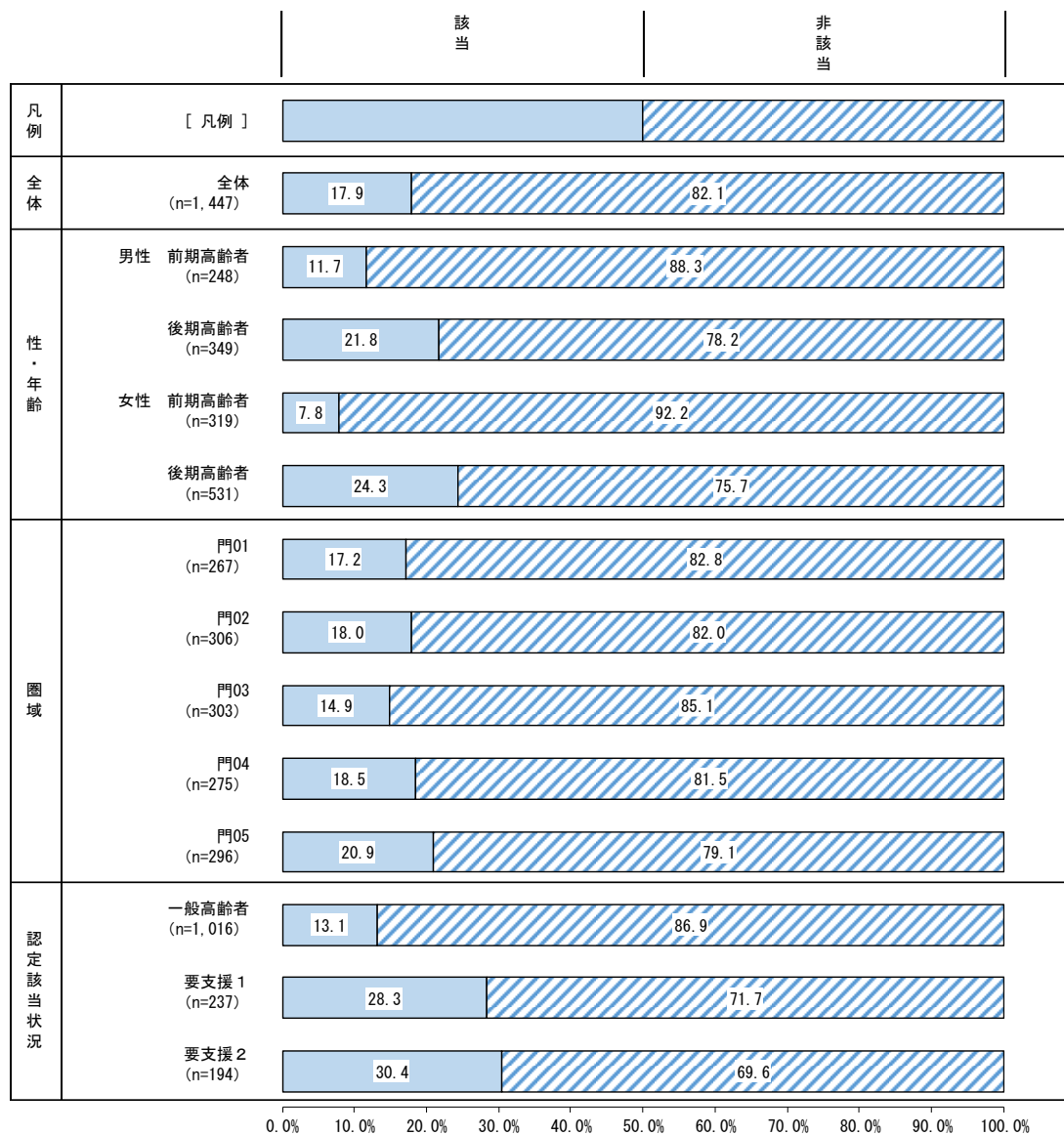
◆閉じこもりのリスクの判定

●閉じこもりのリスク

【全体】

○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が17.9%、「非該当」が82.1%となっています。

【閉じこもりのリスク】

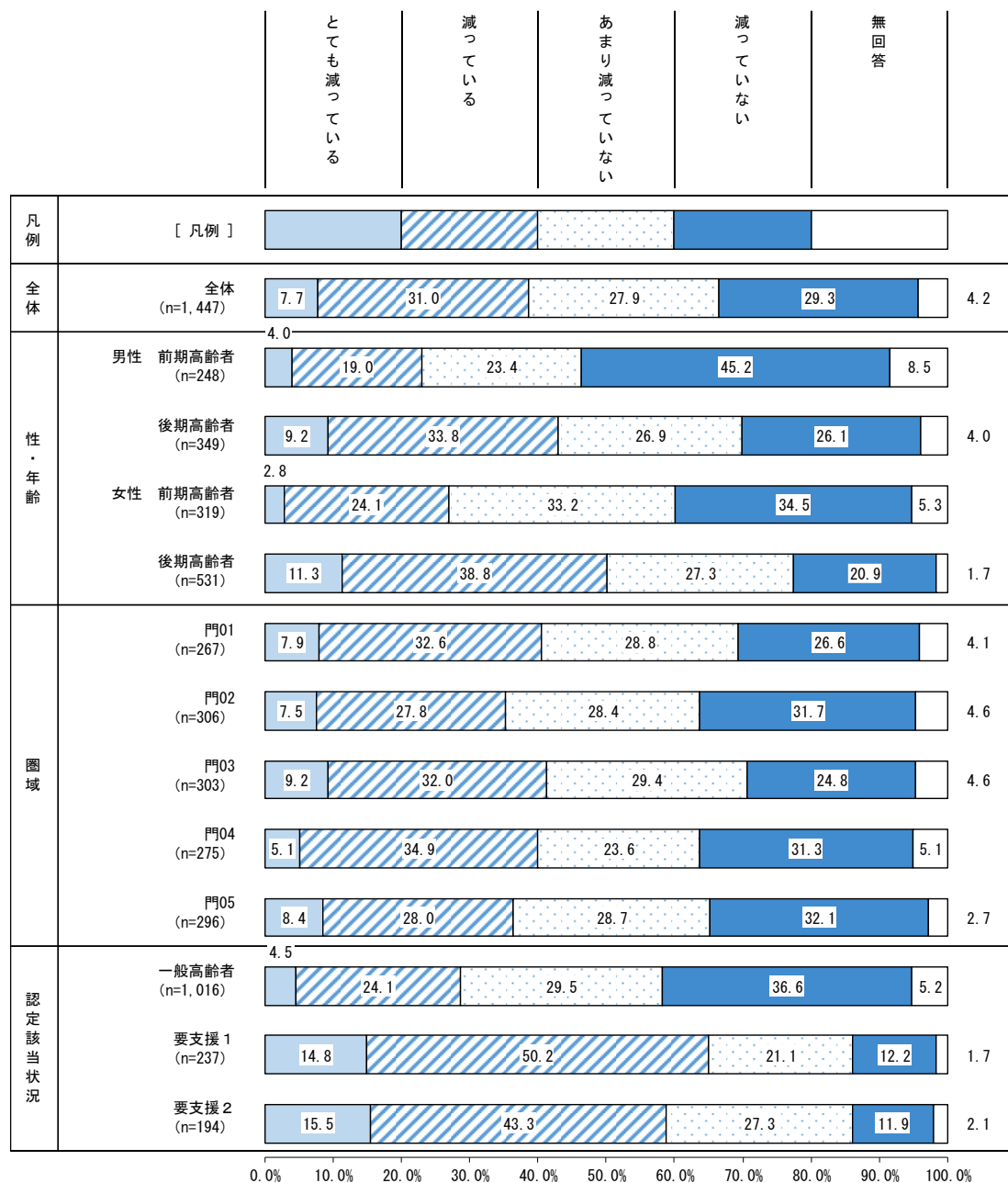


●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 昨年と比べた外出の回数について、「減っている」が31.0%で最も多く、次いで「減っていない」が29.3%、「あまり減っていない」が27.9%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は38.7%となっています。

【昨年と比べた外出の回数】



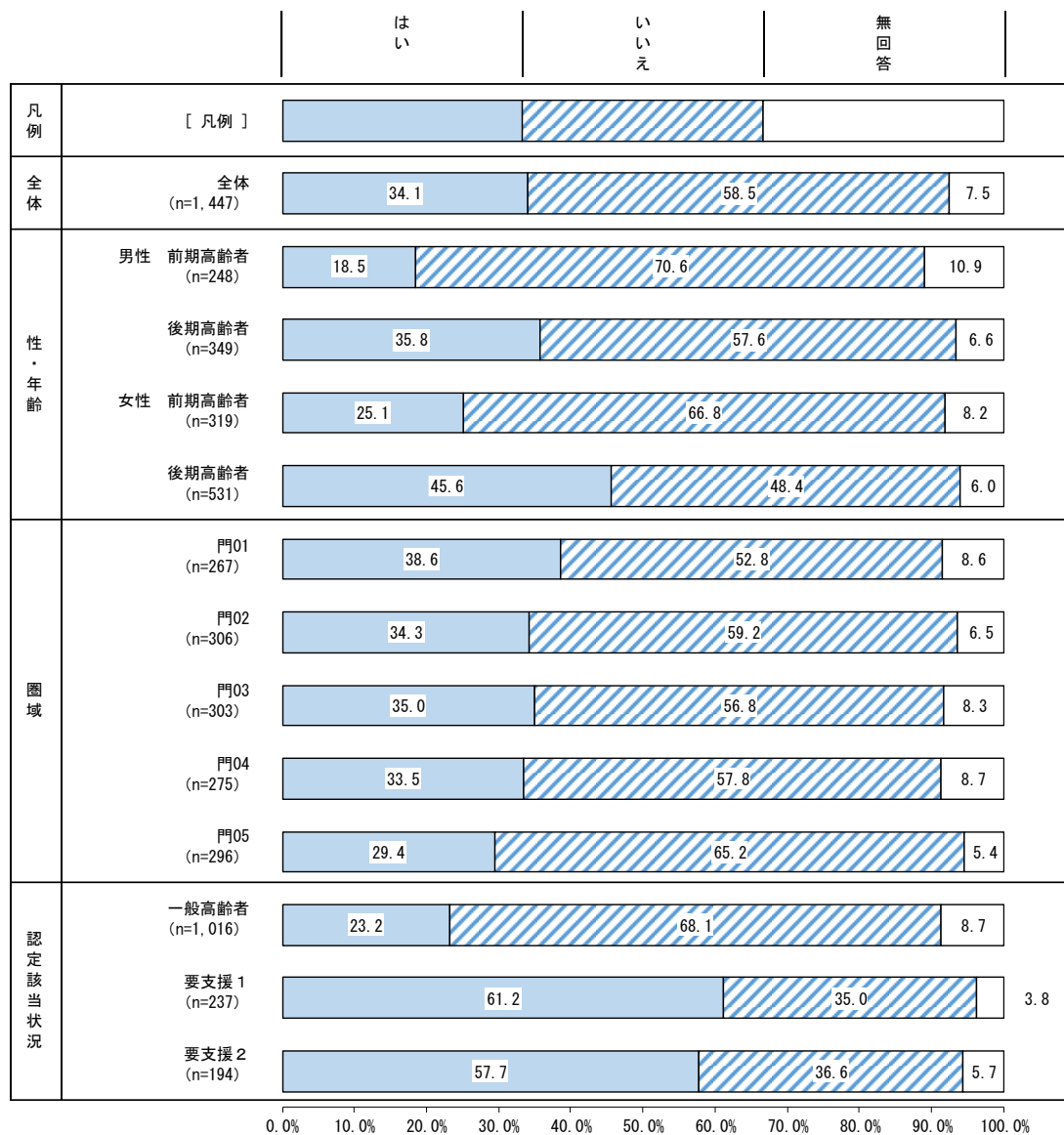
② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 外出を控えているかについて、「はい」が34.1%、「いいえ」が58.5%となっています。

【外出を控えているか】

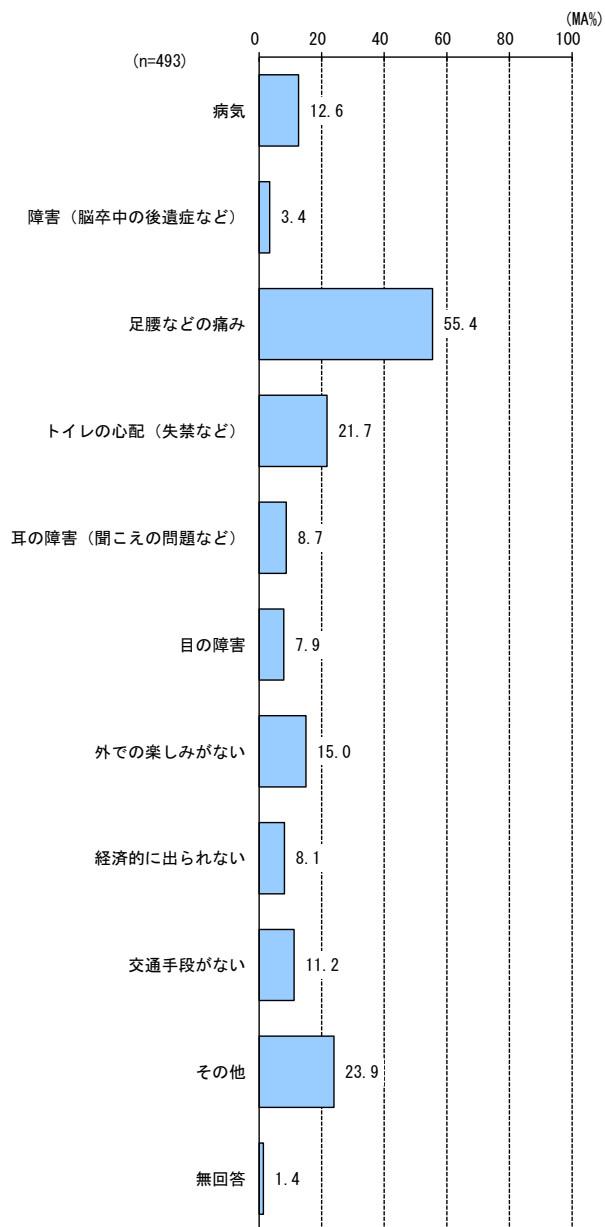


●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

【全体】

○ 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が 55.4%で最も多く、次いで「その他」が 23.9%、「トイレの心配（失禁など）」が 21.7%となっています。

【外出を控えている理由(MA)】



単位：％

		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)										無回答
			病 気	障 害 (脳卒中の後遺症など)	足 腰 などの 痛み	ト イ レ の 心 配 (失禁など)	耳 の 障 害 (聞こえの問題など)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が ない	経 済 的 に 出 ら れ ない	交 通 手 段 が ない	そ の 他	
全体		493	12.6	3.4	55.4	21.7	8.7	7.9	15.0	8.1	11.2	23.9	1.4
性・年齢	男性 前期高齢者	46	10.9	10.9	▼ 39.1	▼ 10.9	2.2	4.3	15.2	10.9	10.9	30.4	—
	後期高齢者	125	18.4	5.6	50.4	29.6	9.6	9.6	16.8	8.0	11.2	16.8	0.8
	女性 前期高齢者	80	11.3	1.3	▼ 38.8	17.5	3.8	2.5	16.3	8.8	7.5	△ 41.3	3.8
	後期高齢者	242	10.3	1.7	△ 66.5	21.1	11.2	9.5	13.6	7.4	12.4	20.7	1.2
圏域	門01	103	13.6	4.9	55.3	16.5	5.8	5.8	16.5	7.8	10.7	27.2	1.9
	門02	105	8.6	4.8	54.3	20.0	8.6	12.4	10.5	9.5	8.6	22.9	1.0
	門03	106	12.3	0.9	55.7	21.7	9.4	7.5	20.8	10.4	8.5	25.5	0.9
	門04	92	15.2	2.2	50.0	21.7	12.0	4.3	17.4	6.5	16.3	22.8	2.2
	門05	87	13.8	4.6	62.1	29.9	8.0	9.2	9.2	5.7	12.6	20.7	1.1
認定該当 状況	一般高齢者	236	11.0	2.5	▼ 39.4	14.4	7.2	6.8	18.6	7.6	6.8	32.2	1.7
	要支援 1	145	10.3	1.4	△ 71.0	26.2	10.3	7.6	13.1	7.6	16.6	17.2	0.7
	要支援 2	112	18.8	8.0	△ 68.8	31.3	9.8	10.7	9.8	9.8	13.4	15.2	1.8

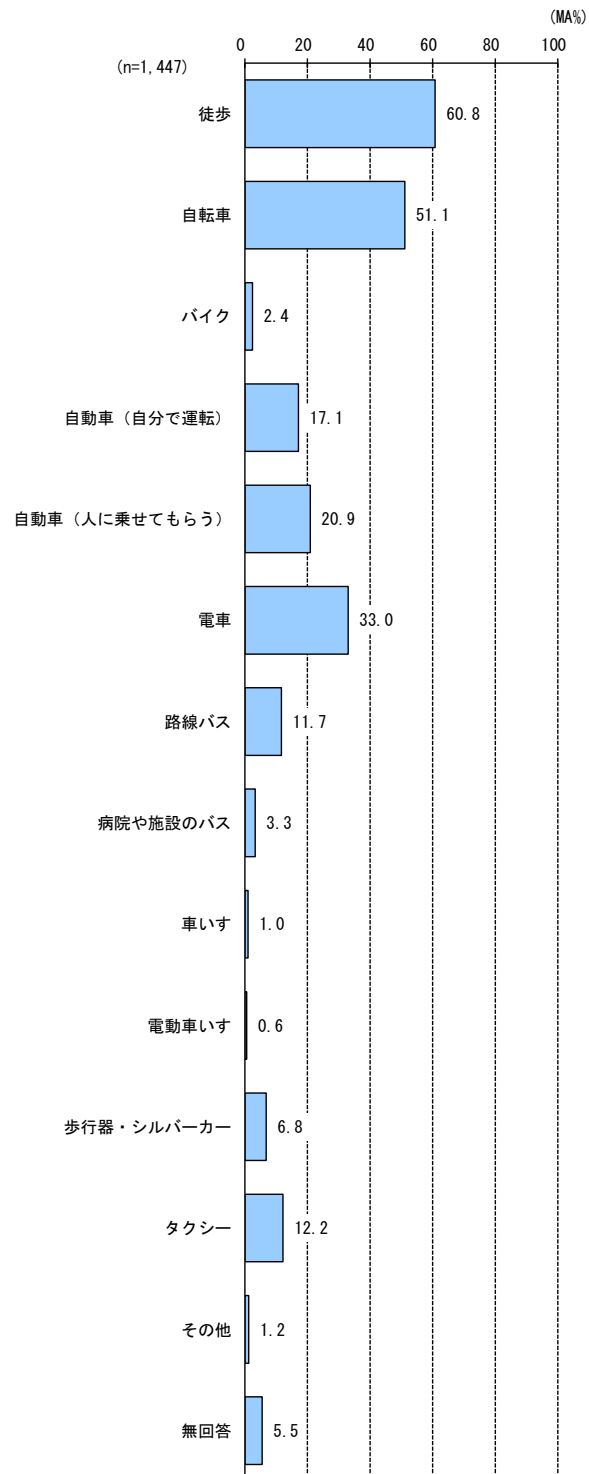
③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

【全体】

○ 外出する際の移動手段について、「徒歩」が 60.8%で最も多く、次いで「自転車」が 51.1%、「電車」が 33.0%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】



単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		1,447	60.8	51.1	2.4	17.1	20.9	33.0	11.7
性・年齢	男性 前期高齢者	248	62.5	52.8	6.0	△ 52.4	▼ 5.2	33.9	11.7
	後期高齢者	349	57.6	57.3	1.4	21.5	14.9	26.6	9.5
	女性 前期高齢者	319	63.3	△ 67.7	3.8	7.8	30.4	41.7	11.6
	後期高齢者	531	60.6	▼ 36.2	0.6	▼ 3.4	26.4	31.5	13.4
圏域	門01	267	66.7	53.2	1.5	11.2	19.5	33.0	4.1
	門02	306	62.7	49.7	0.3	12.7	17.3	41.8	6.2
	門03	303	60.7	48.2	1.3	11.6	17.8	36.0	5.6
	門04	275	58.5	54.9	1.8	24.0	21.8	29.1	14.9
	門05	296	55.7	50.0	7.1	26.4	28.0	24.3	△ 27.7
認定該当状況	一般高齢者	1,016	63.6	60.7	3.2	22.0	19.3	35.3	10.4
	要支援 1	237	54.9	▼ 33.8	0.4	▼ 5.5	22.8	25.3	15.2
	要支援 2	194	53.6	▼ 21.6	0.5	▼ 5.7	26.8	29.9	14.4

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			病院や施設のバス	車いす	電動車いす	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		1,447	3.3	1.0	0.6	6.8	12.2	1.2	5.5
性・年齢	男性 前期高齢者	248	—	—	0.4	0.4	5.6	1.2	8.9
	後期高齢者	349	2.9	2.0	1.1	5.2	15.2	0.6	4.6
	女性 前期高齢者	319	1.3	—	0.3	2.5	6.6	0.9	6.6
	後期高齢者	531	6.4	1.3	0.4	13.6	16.8	1.7	3.8
圏域	門01	267	3.0	1.1	0.7	8.6	10.5	1.1	5.2
	門02	306	3.9	1.6	—	5.2	12.1	1.3	6.9
	門03	303	3.6	0.7	0.7	8.9	12.2	0.3	6.3
	門04	275	2.2	1.1	1.1	5.8	11.6	2.2	5.8
	門05	296	3.7	0.3	0.3	5.7	14.5	1.0	3.0
認定該当状況	一般高齢者	1,016	1.3	0.4	0.1	1.2	6.8	0.8	6.1
	要支援 1	237	7.2	1.7	0.8	△ 21.1	△ 26.6	1.3	3.0
	要支援 2	194	9.3	3.1	2.6	△ 19.1	△ 23.2	3.1	5.2

5. 食べることについて

(1) 口腔

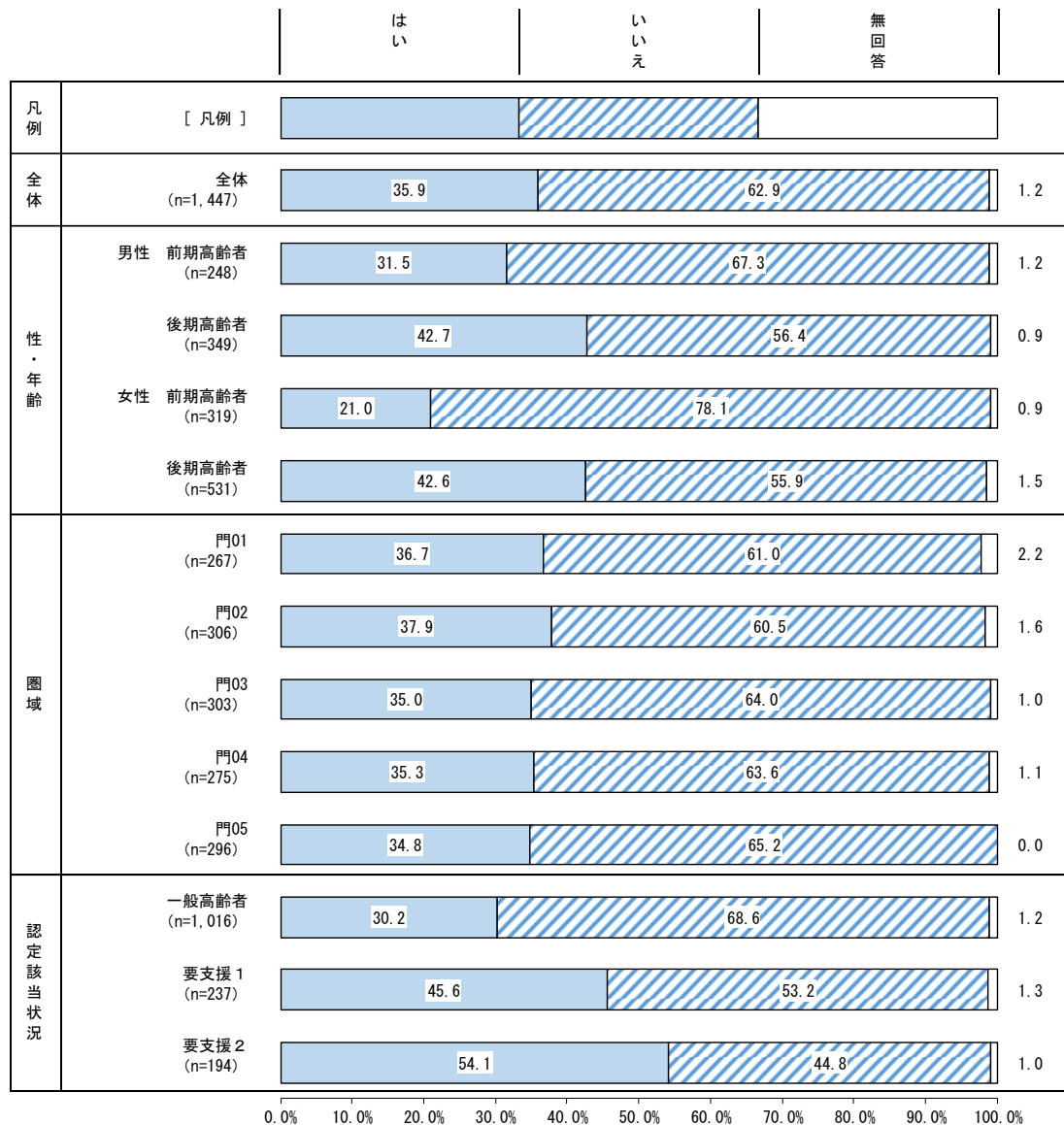
① 口内の健康状態

●問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

【全体】

○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 35.9%、「いいえ」が 62.9%となっています。

【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか】

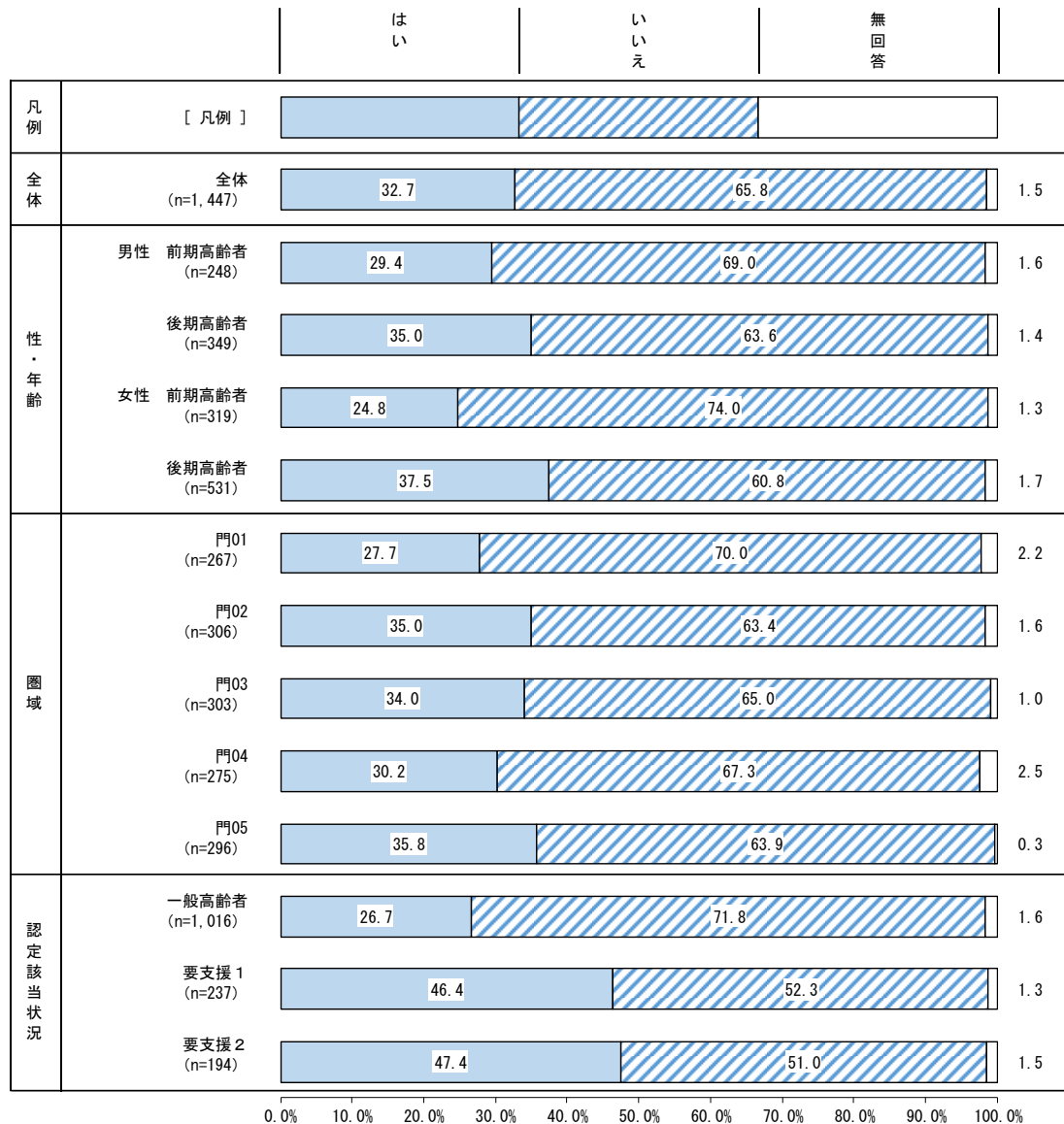


●問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

【全体】

○ お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が 32.7%、「いいえ」が 65.8%となっています。

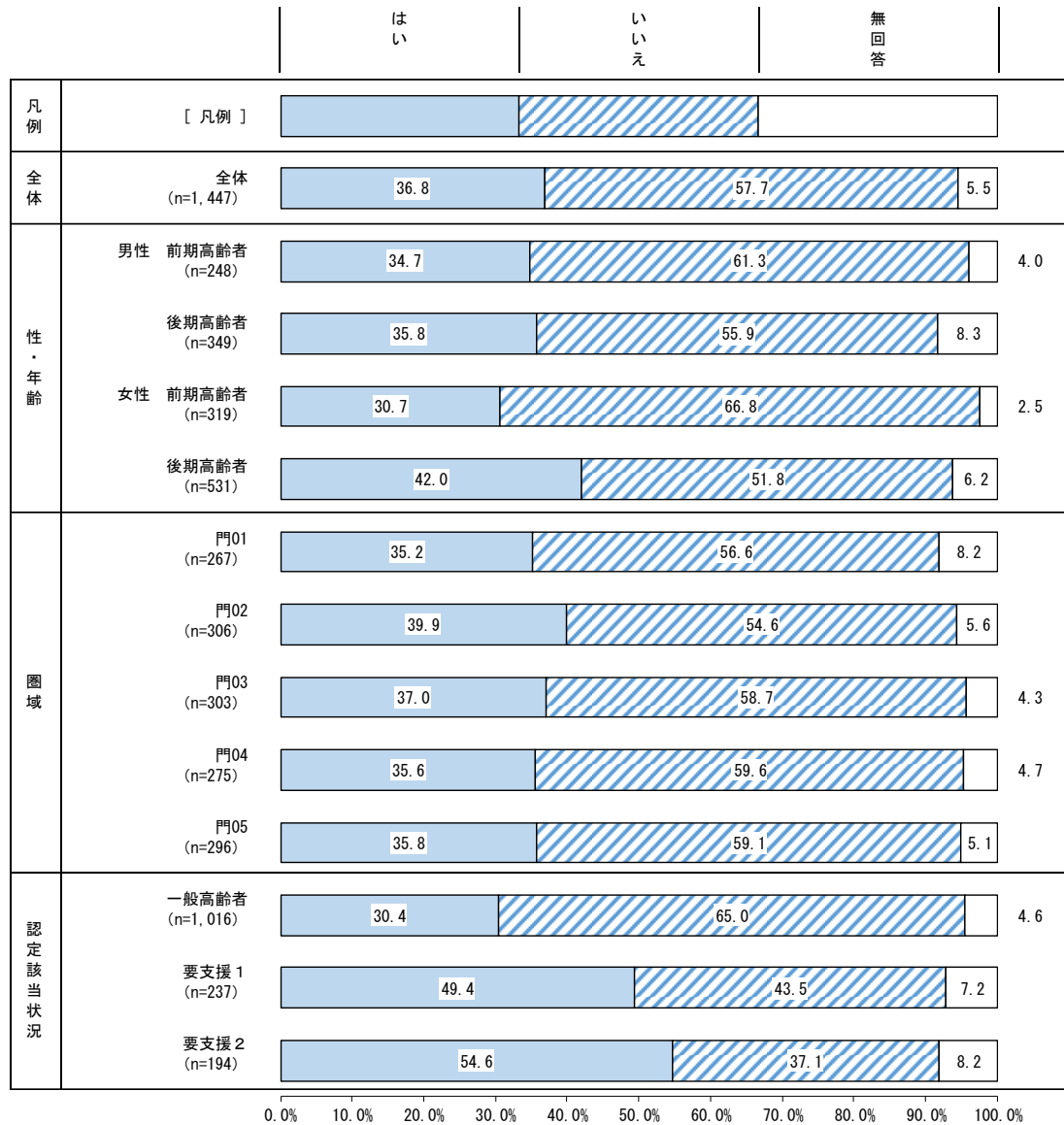
【お茶や汁物等でむせることがあるか】



●問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

【全体】
○ 口の渇きが気になるかについて、「はい」が36.8%、「いいえ」が57.7%となっています。

【口の渇きが気になるか】



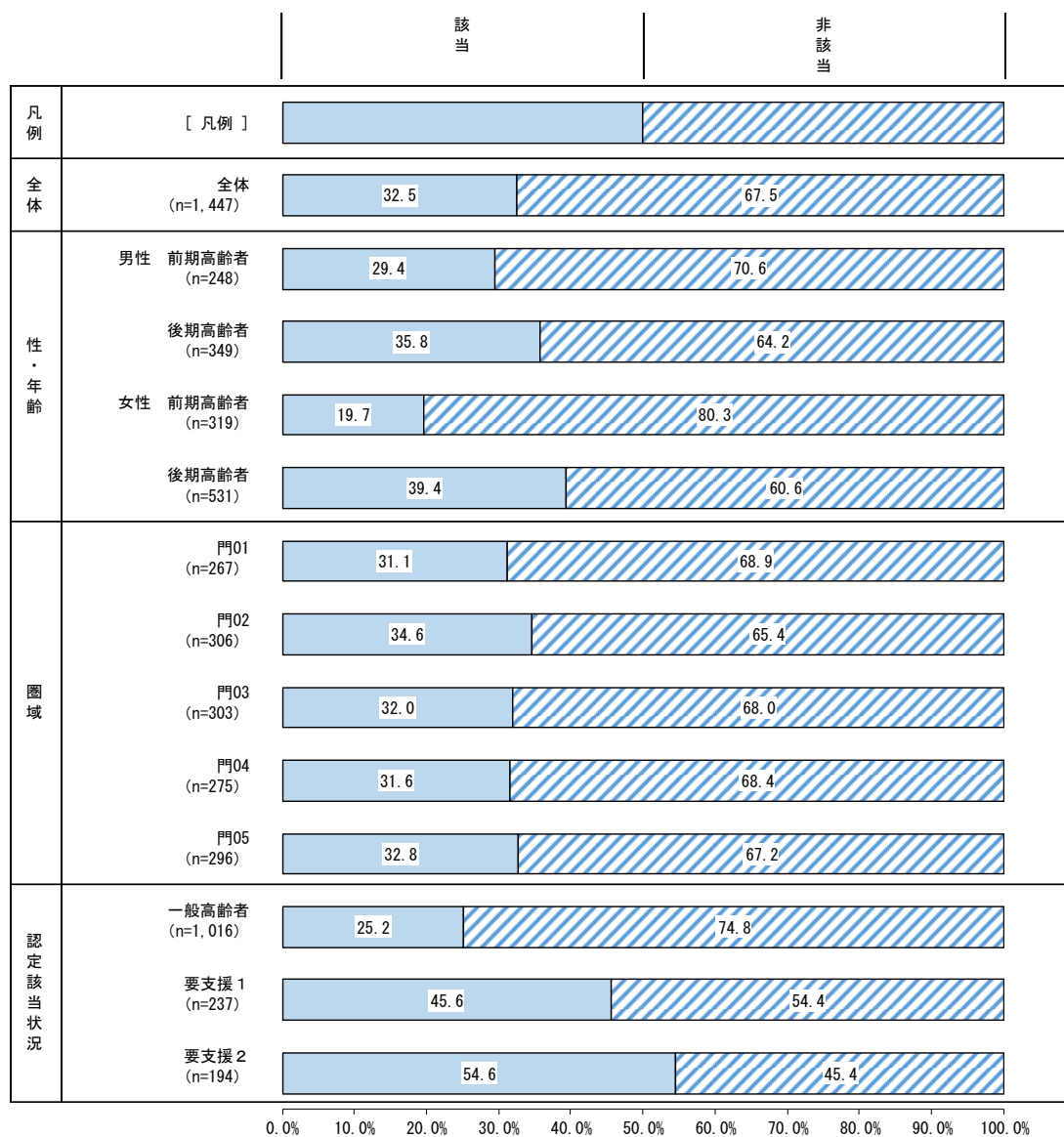
◆口腔機能の低下リスクの判定

●口腔機能の低下リスク

【全体】

○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が32.5%、「非該当」が67.5%となっています。

【口腔機能の低下リスク】



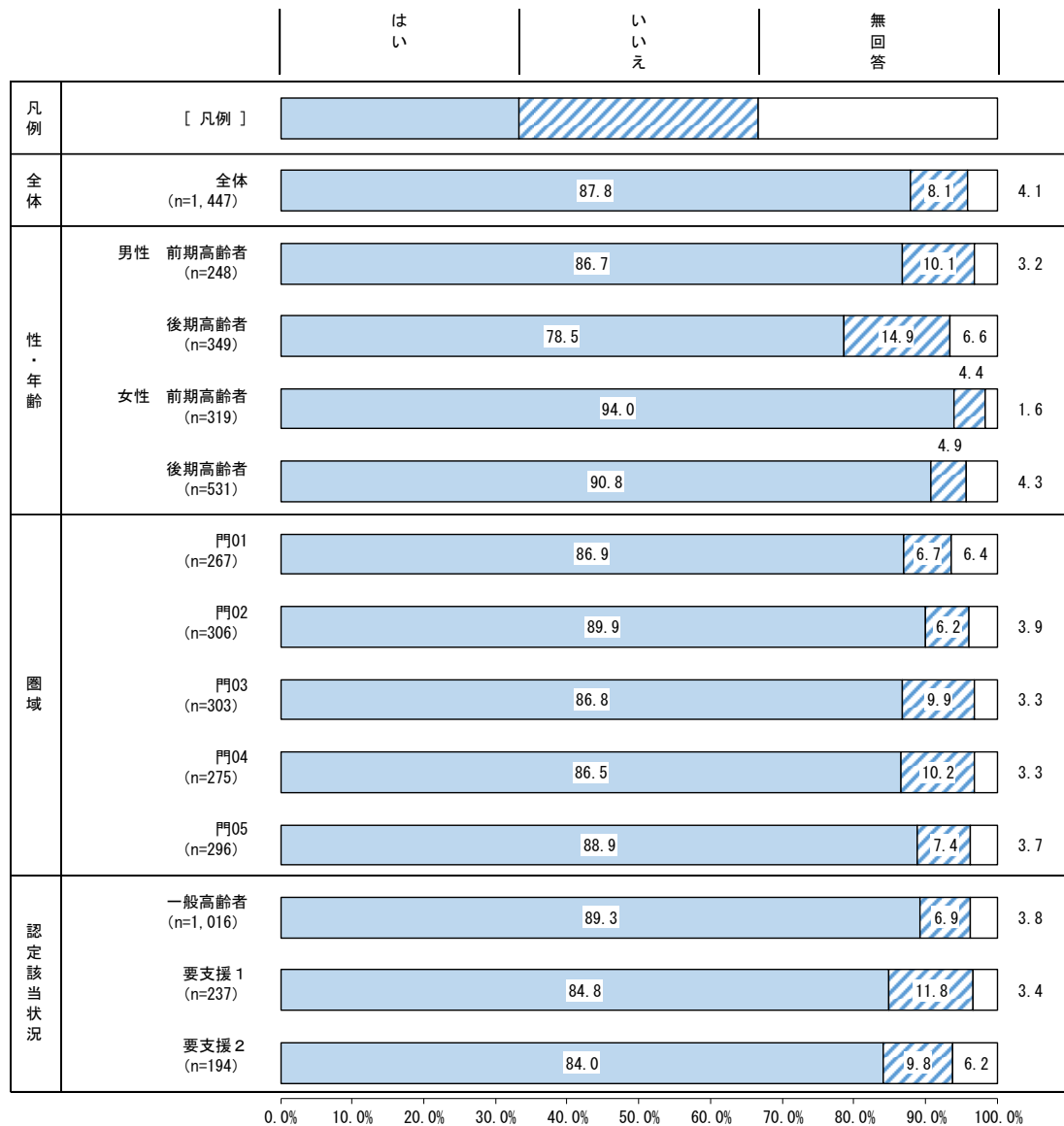
② 歯の状況

●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ）

【全体】

○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が 87.8%、「いいえ」が 8.1%となっています。

【歯磨きを毎日しているか】

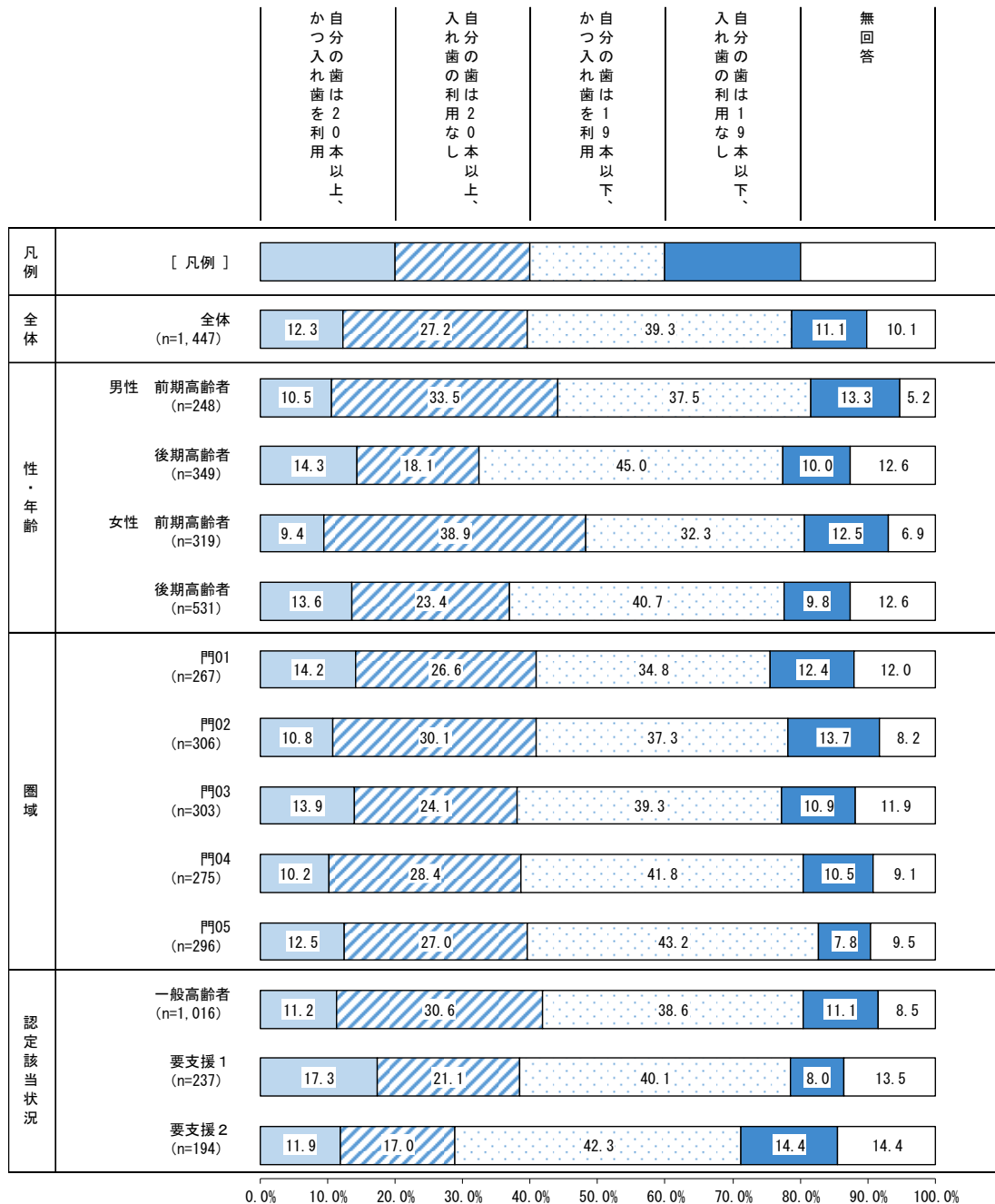


●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)

【全体】

- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 39.3%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 27.2%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 12.3%となっています。

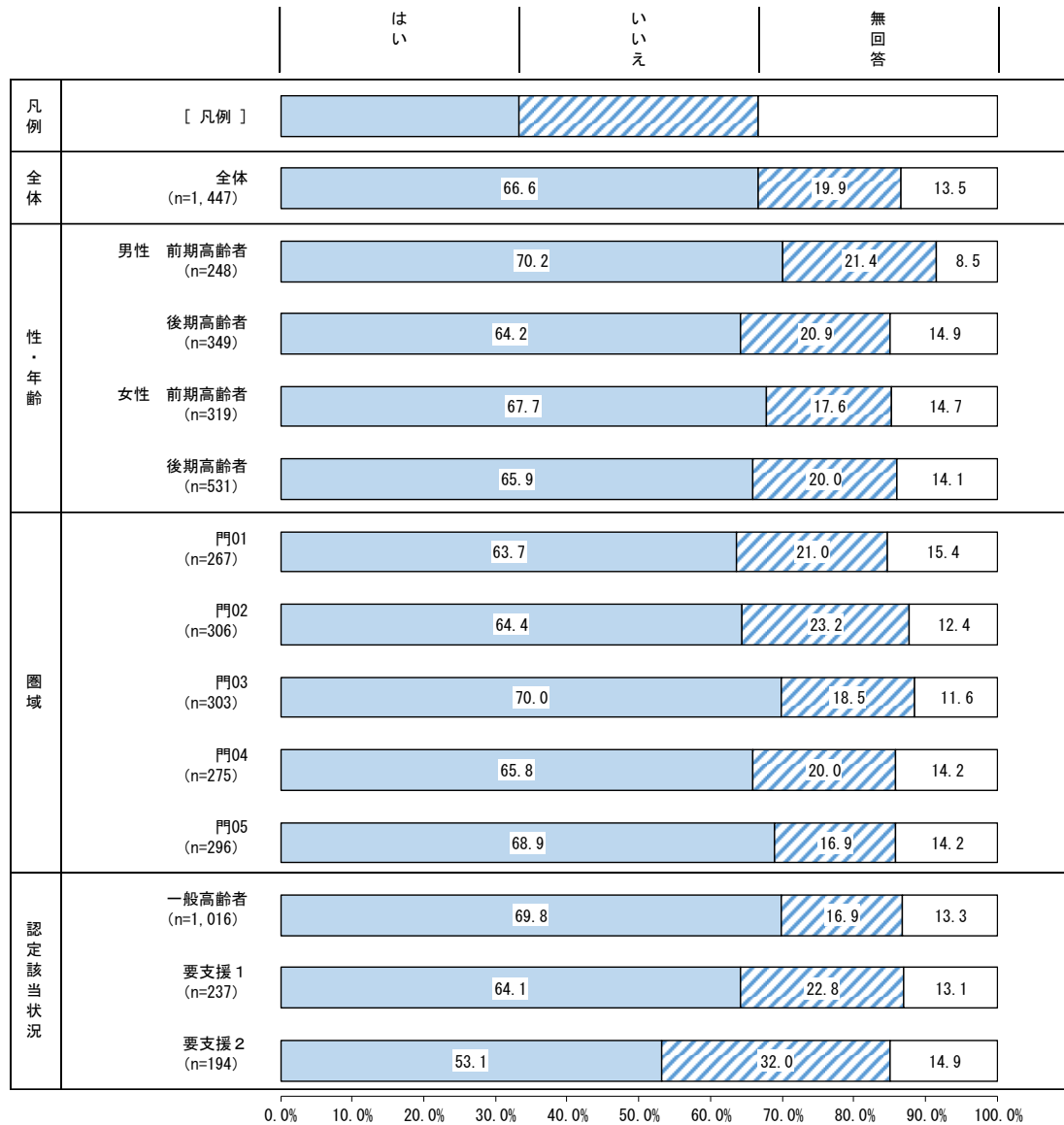
【歯の数と入れ歯の利用状況】



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

【全体】
○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が66.6%、「いいえ」が19.9%となっています。

【噛み合わせは良いか】

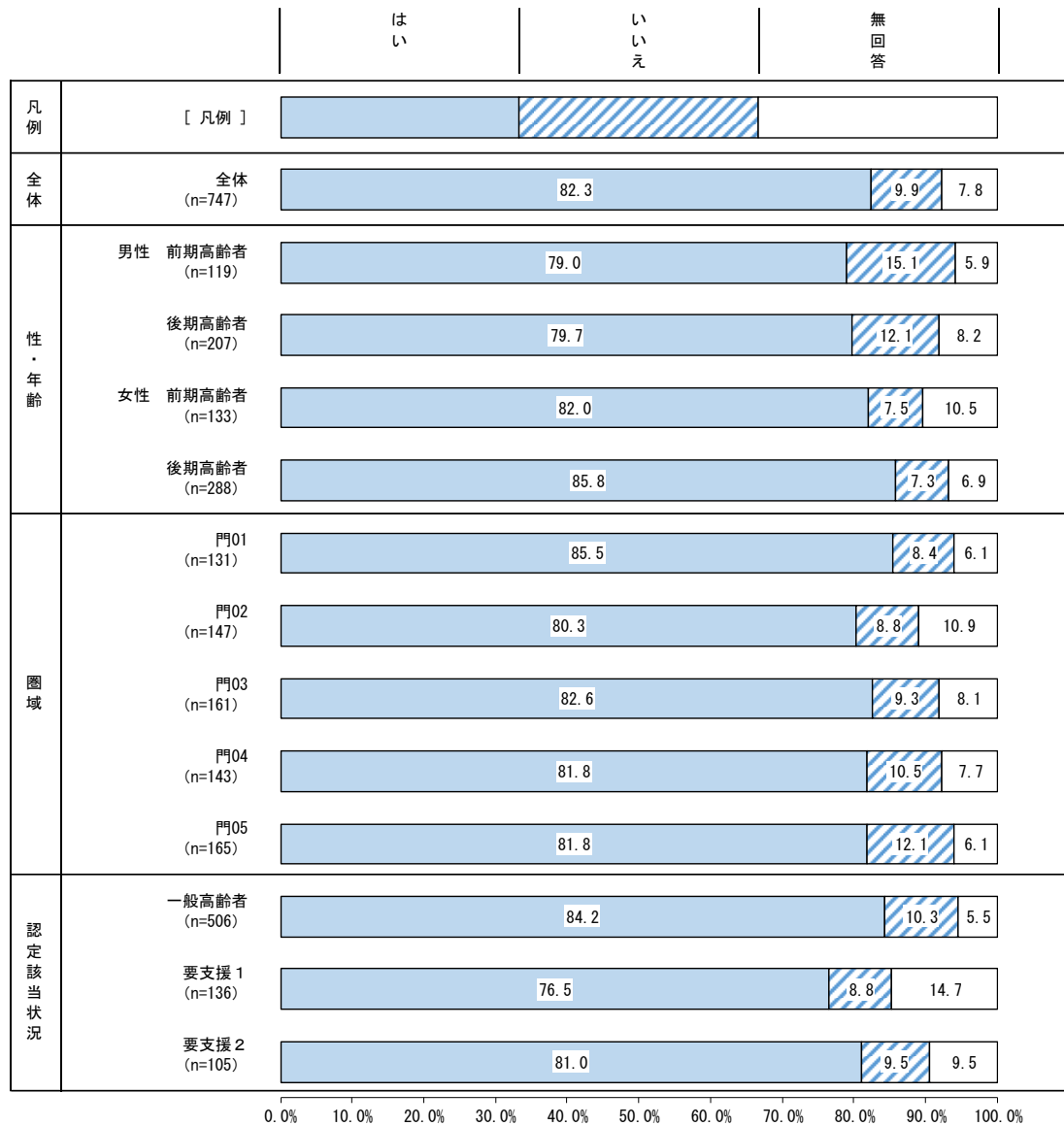


●問3.6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が 82.3%、「いいえ」が 9.9%となっています。

【毎日入れ歯の手入れをしているか】

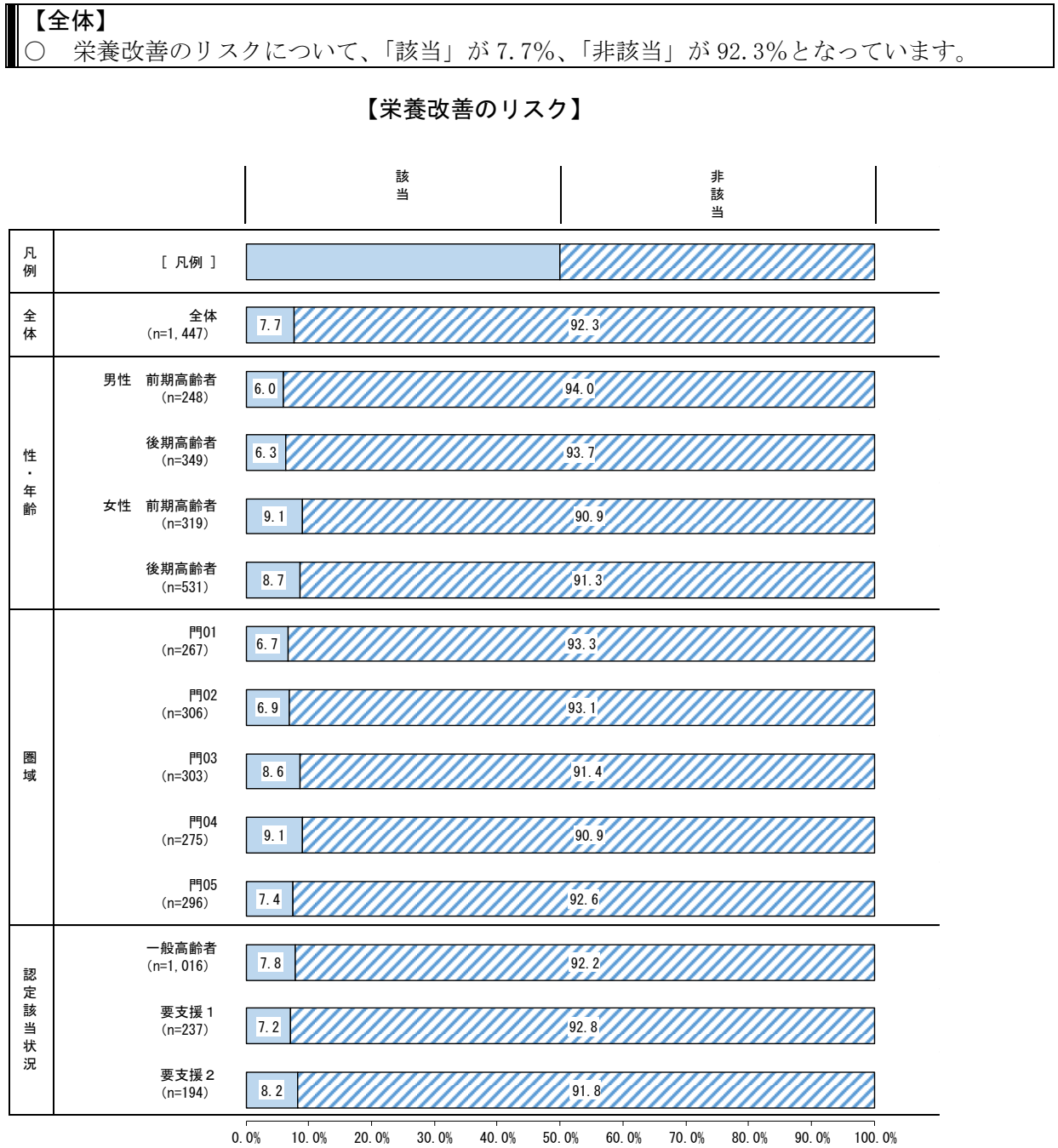


(2) 栄養

① 体重の状況

◆栄養改善のリスクの判定

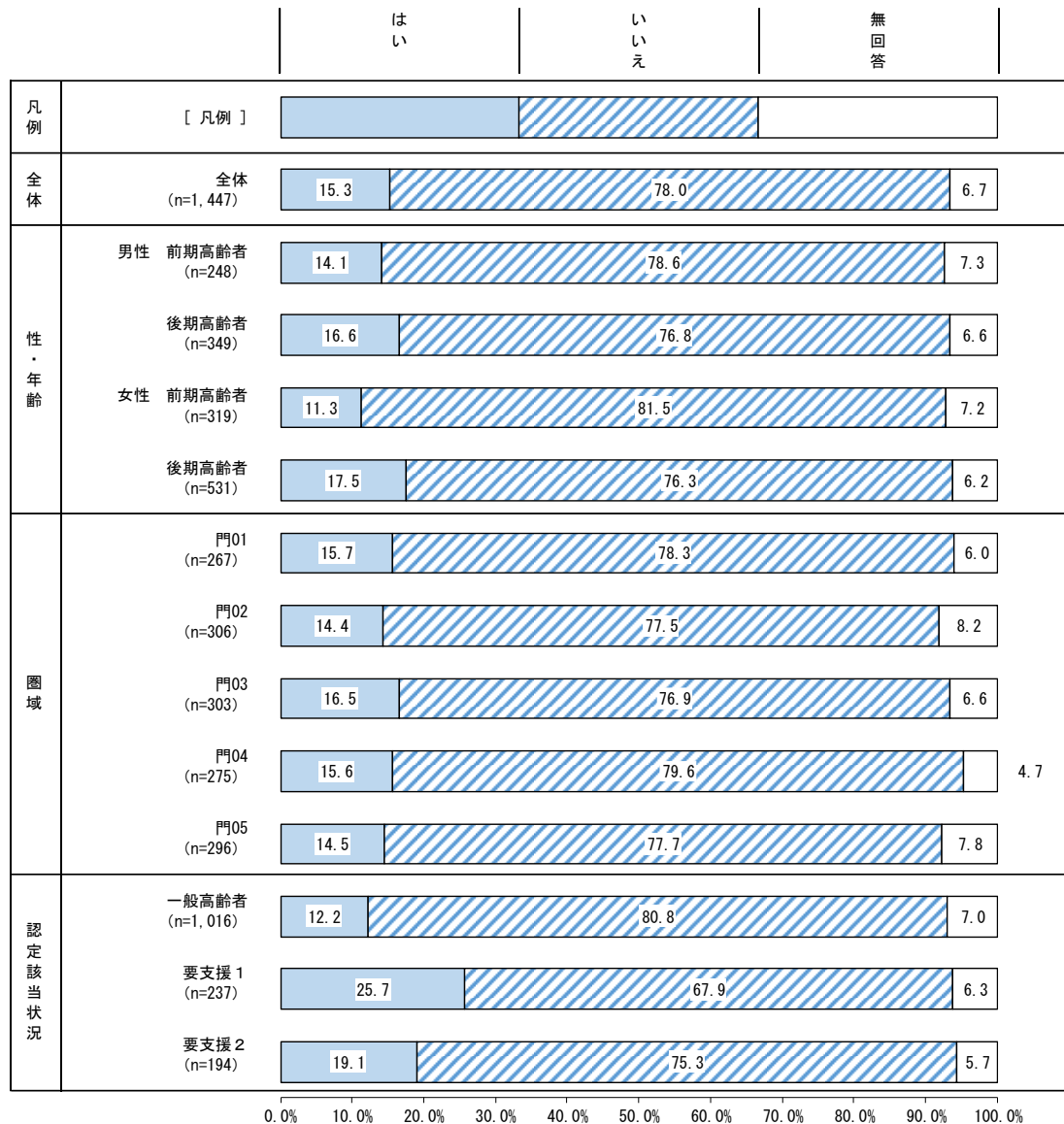
●栄養改善のリスク



●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

【全体】
○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が15.3%、「いいえ」が78.0%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】



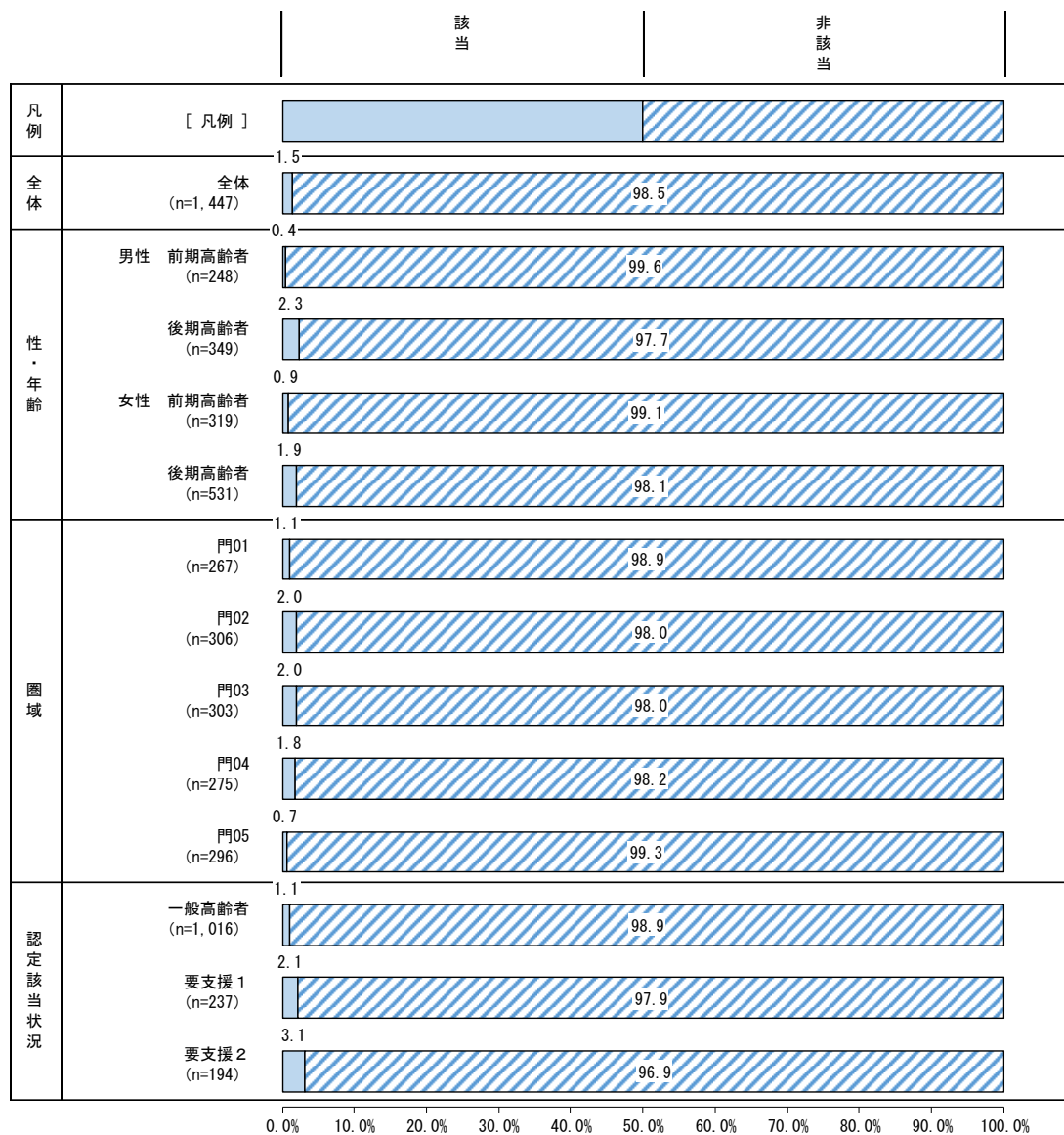
◆低栄養のリスクの判定

●低栄養のリスク

【全体】

○ 低栄養のリスクについて、「該当」が 1.5%、「非該当」が 98.5%となっています。

【低栄養のリスク】



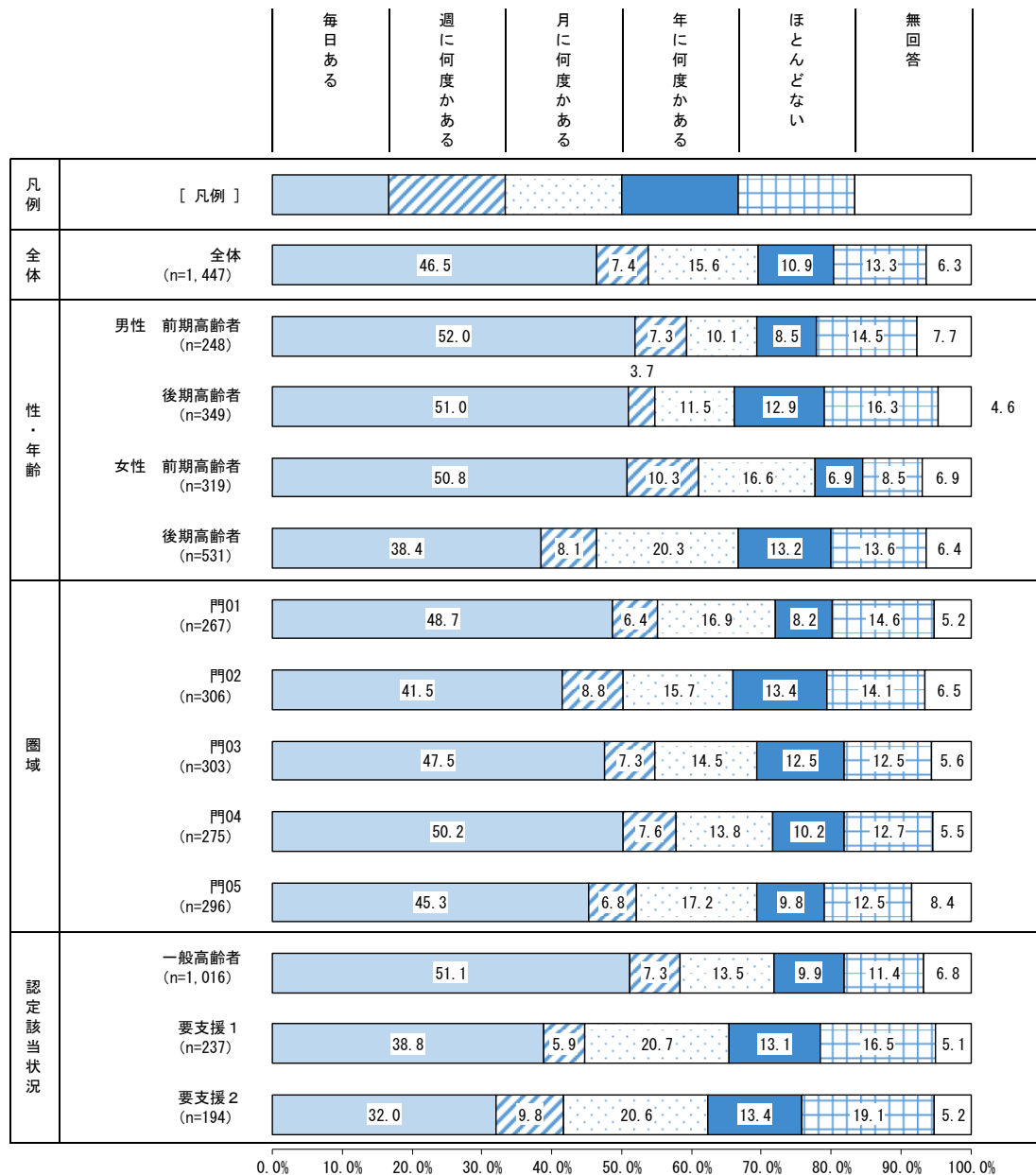
② 孤食の状況

●問3.8 どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 共食の有無について、「毎日ある」が46.5%で最も多く、次いで「月に何度かある」が15.6%、「ほとんどない」が13.3%となっています。

【共食の有無】



6. 毎日の生活について

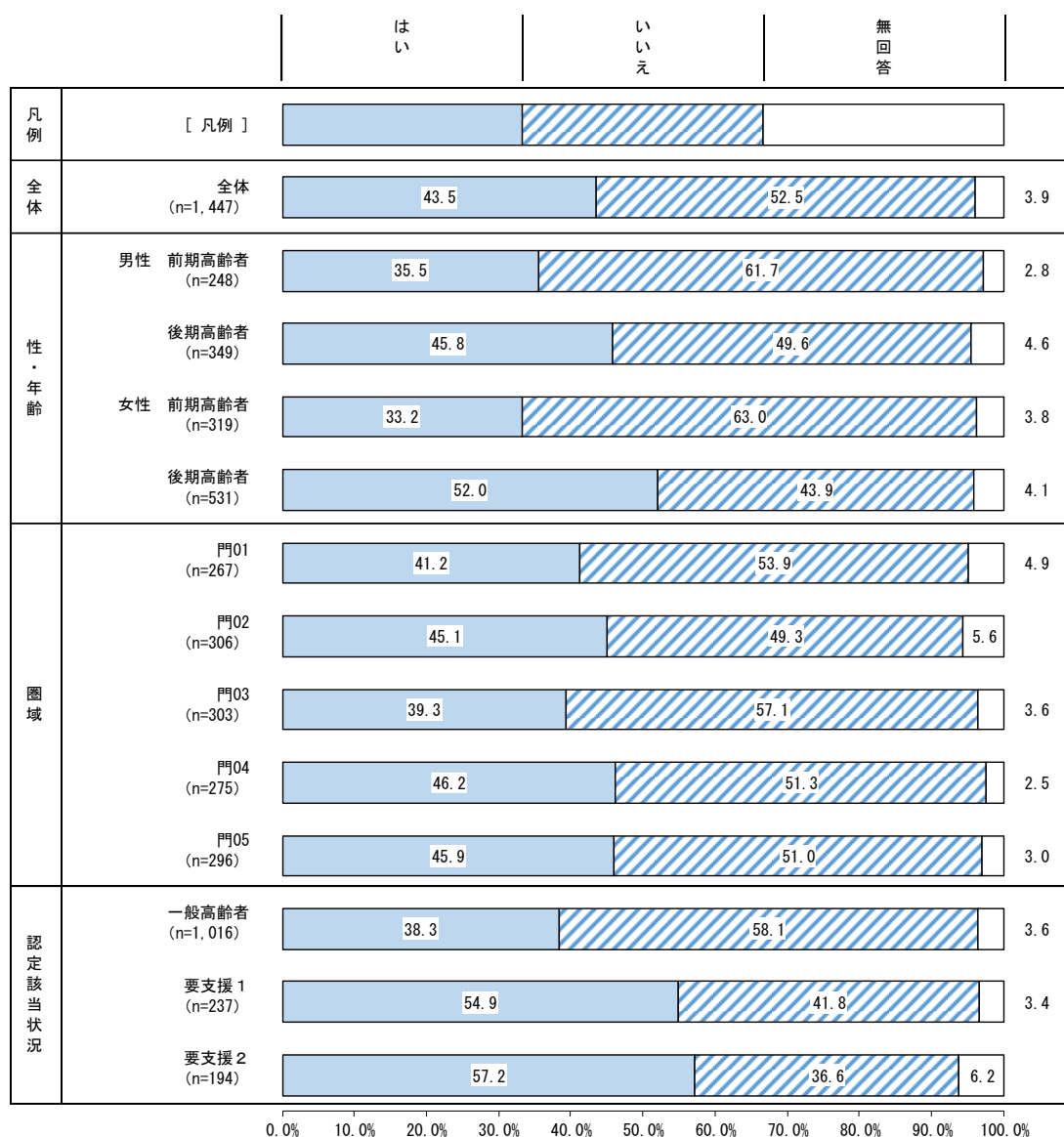
(1) 物忘れ

●問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が 43.5%、「いいえ」が 52.5%となっています。

【物忘れが多いと感じるか】



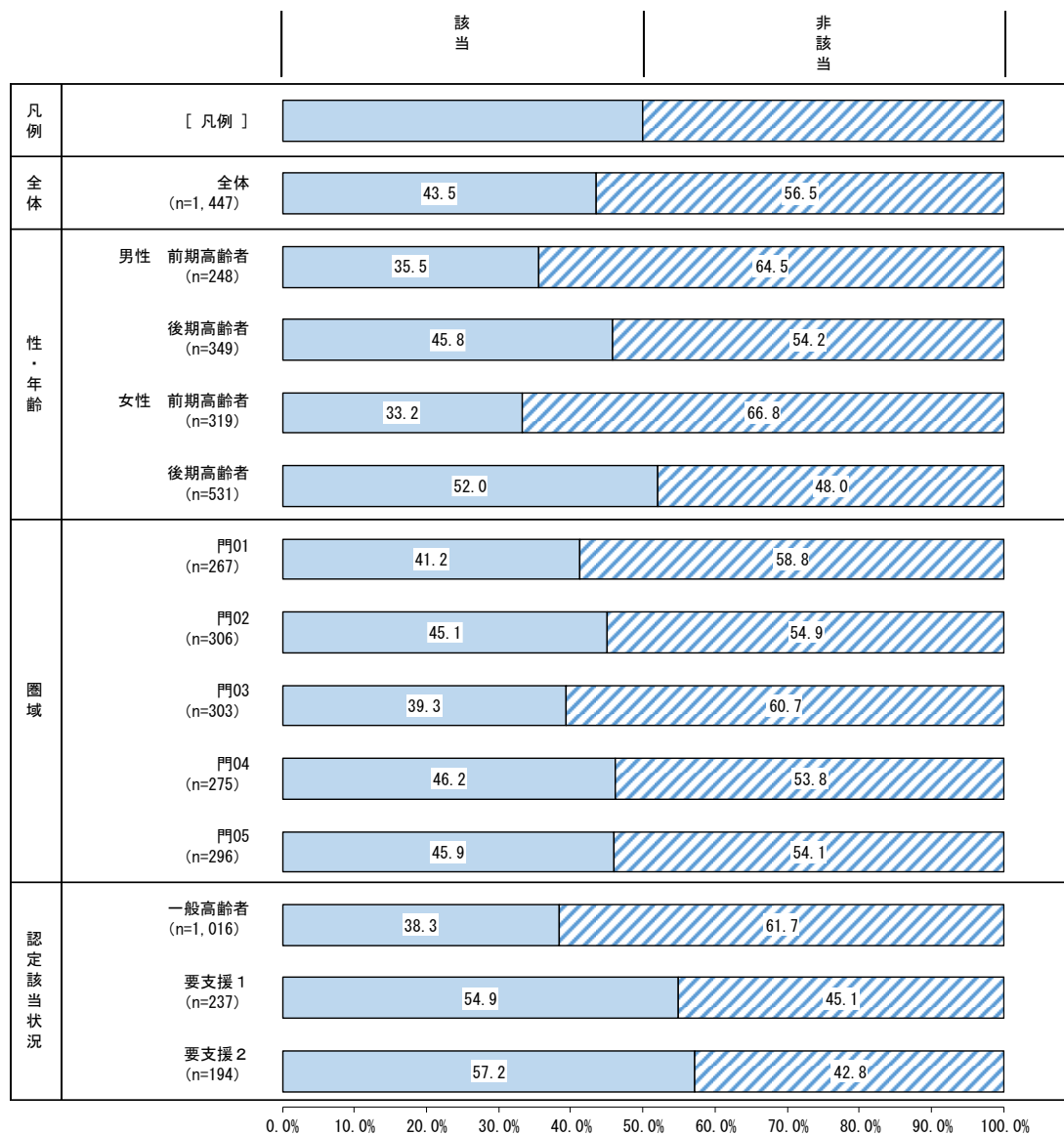
◆認知機能の低下リスクの判定

●認知機能の低下リスク

【全体】

○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が43.5%、「非該当」が56.5%となっています。

【認知機能の低下リスク】

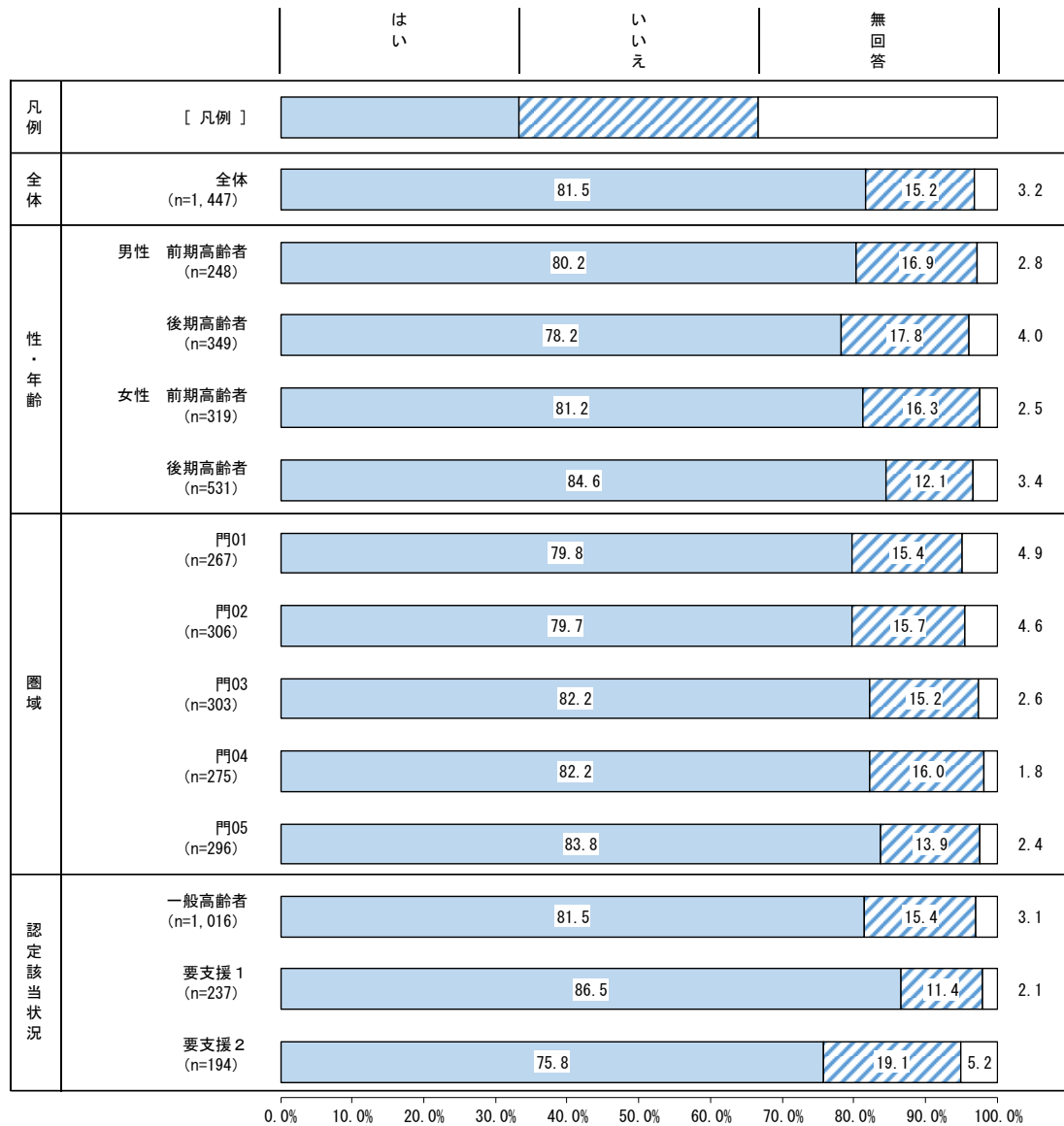


●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が 81.5%、「いいえ」が 15.2%となっています。

【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】

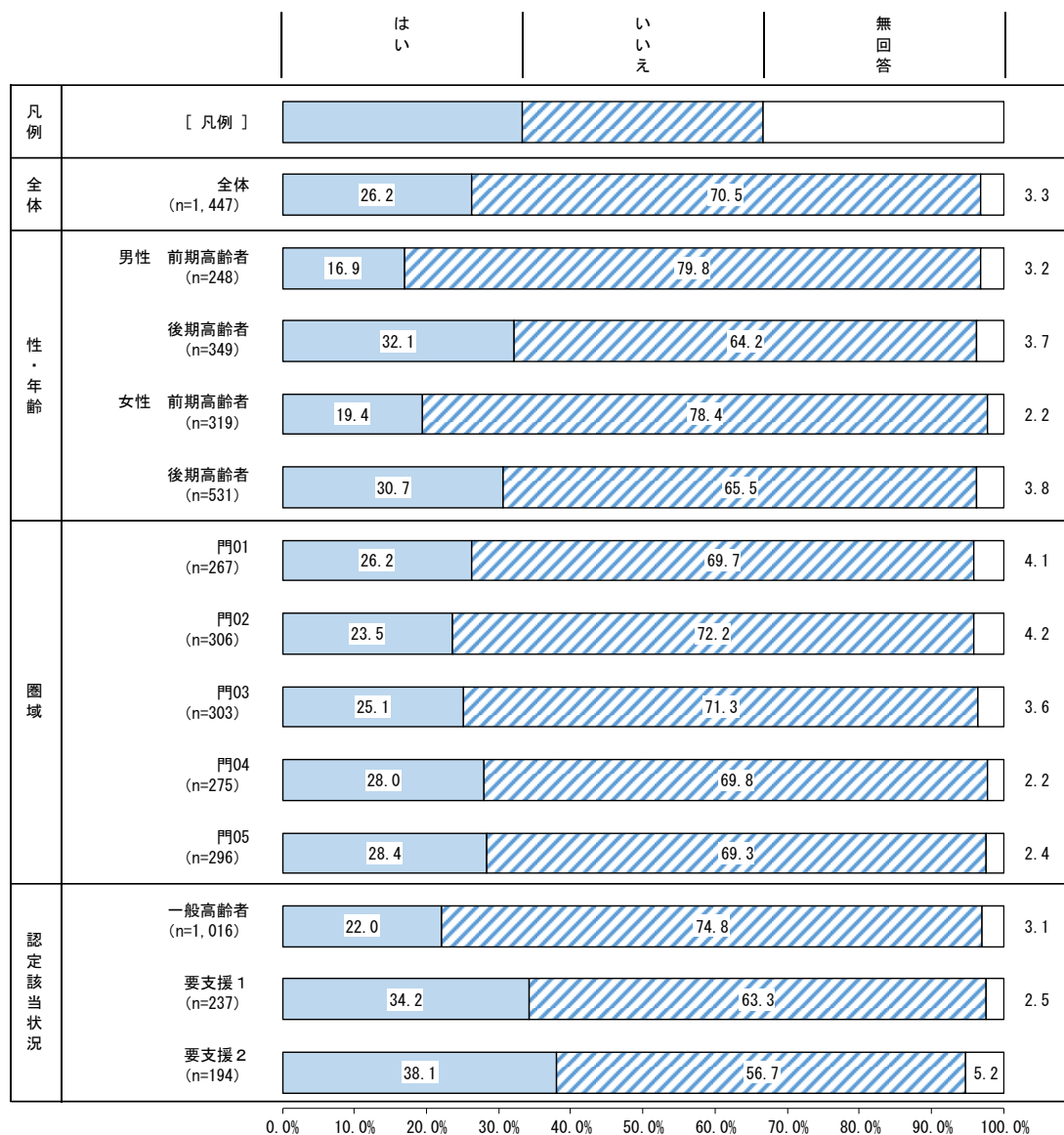


●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が 26.2%、「いいえ」が 70.5%となっています。

【今日が何月何日か、わからない時があるか】



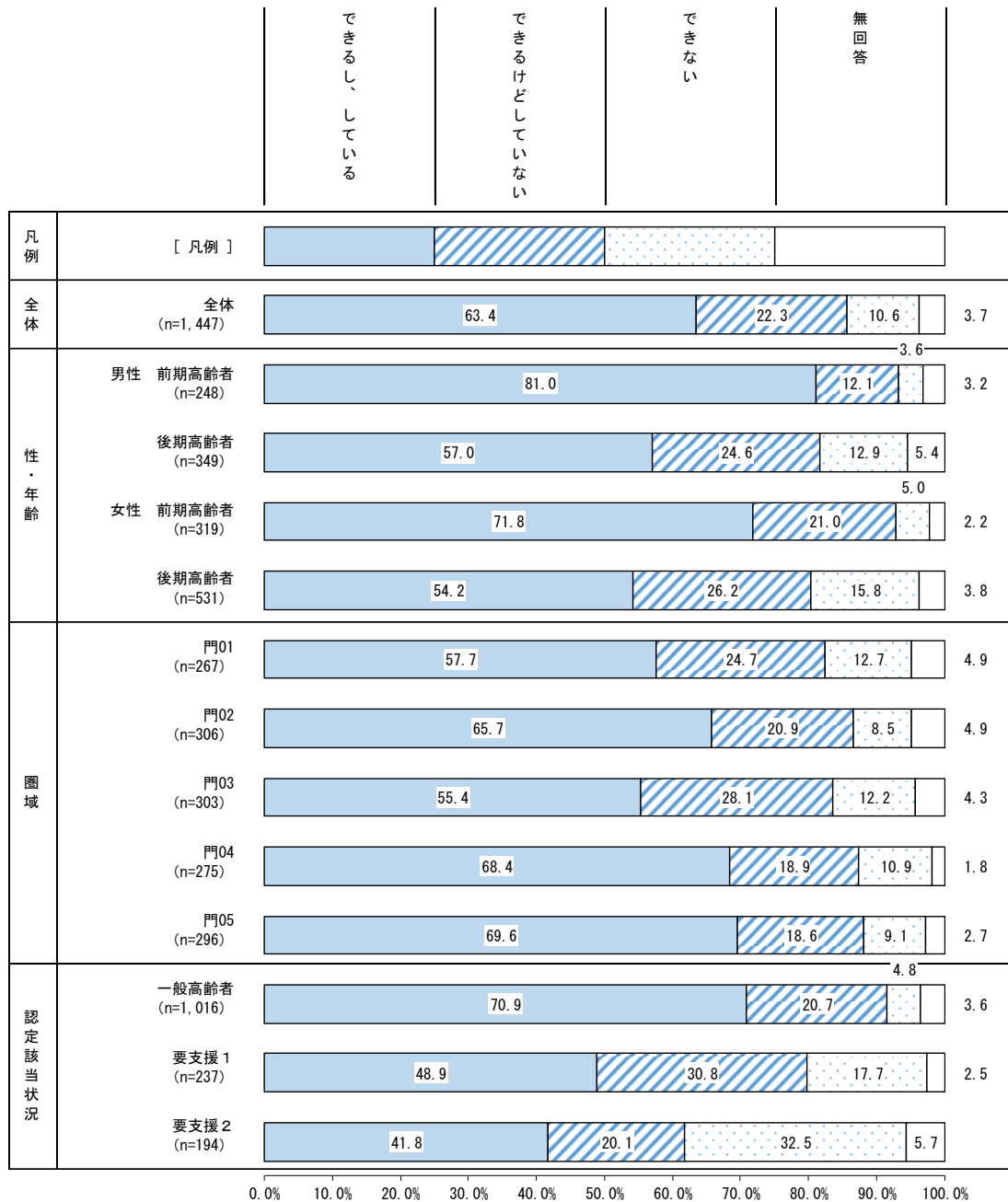
(2) IADLの状況

●問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ）

【全体】

- バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が63.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が22.3%、「できない」が10.6%となっています。

【バスや電車を使った1人での外出】

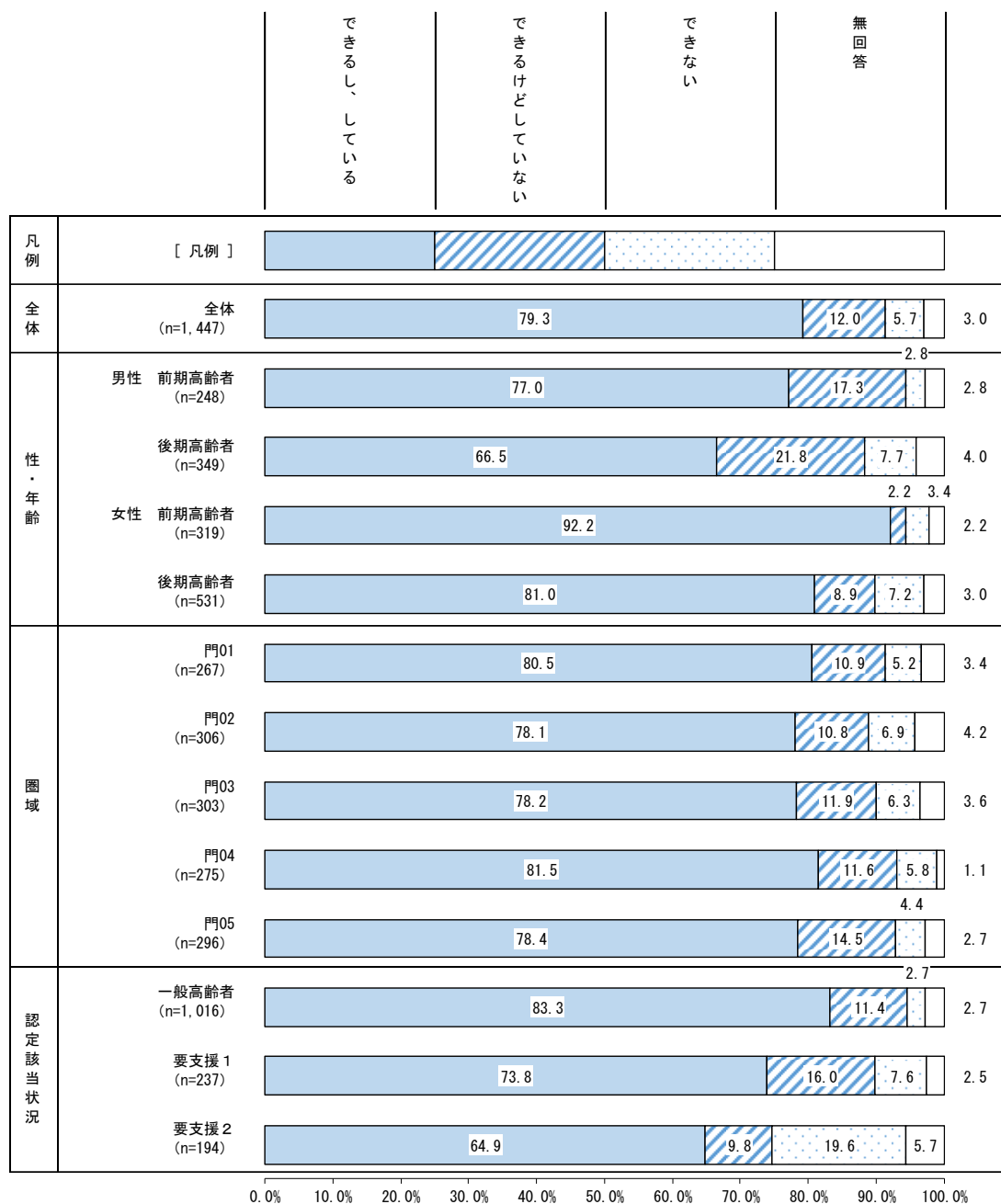


●問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 食品・日用品の買物について、「できるし、している」が79.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.0%、「できない」が5.7%となっています。

【食品・日用品の買物】

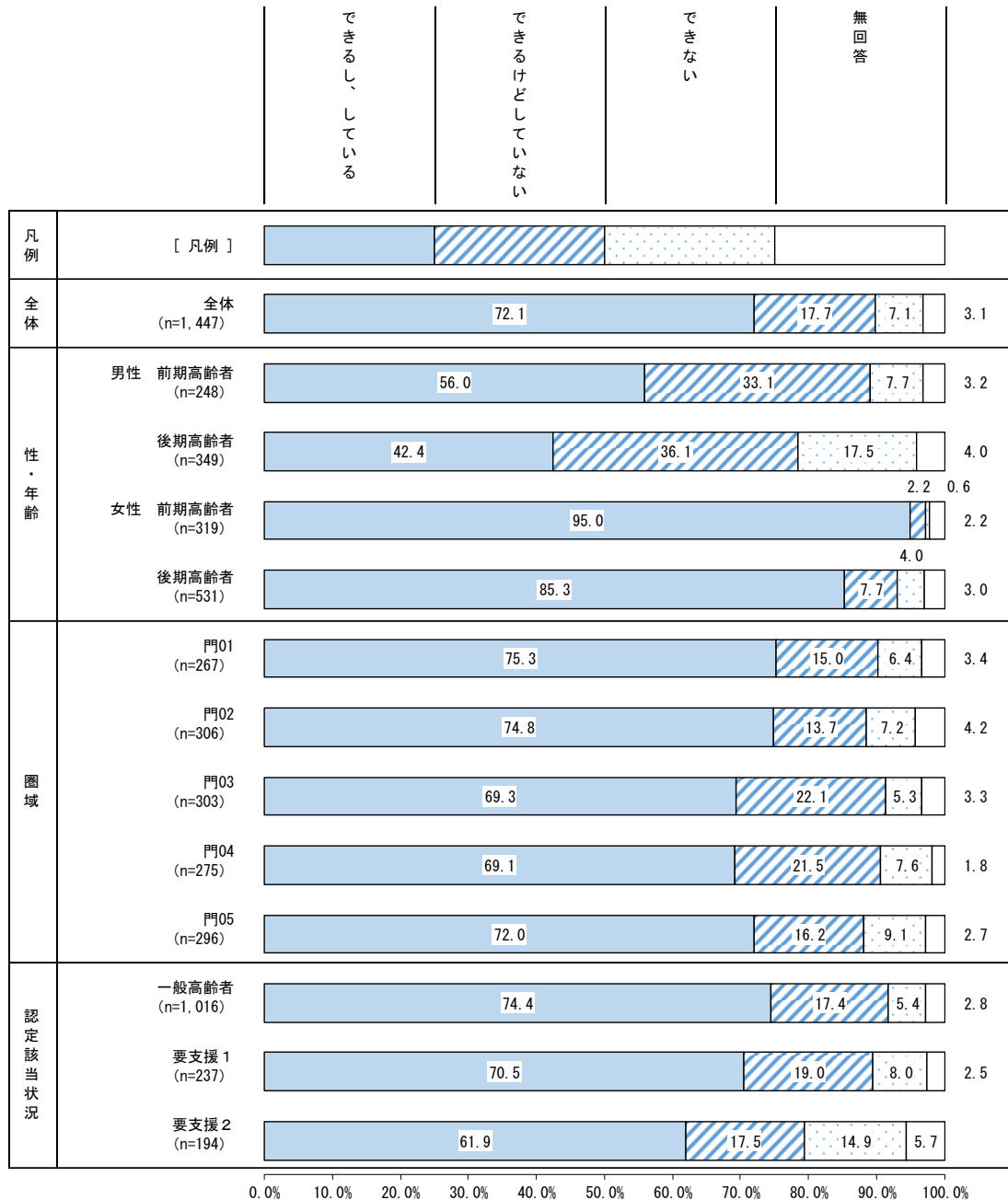


●問4.6 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 食事の用意について、「できるし、している」が72.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が17.7%、「できない」が7.1%となっています。

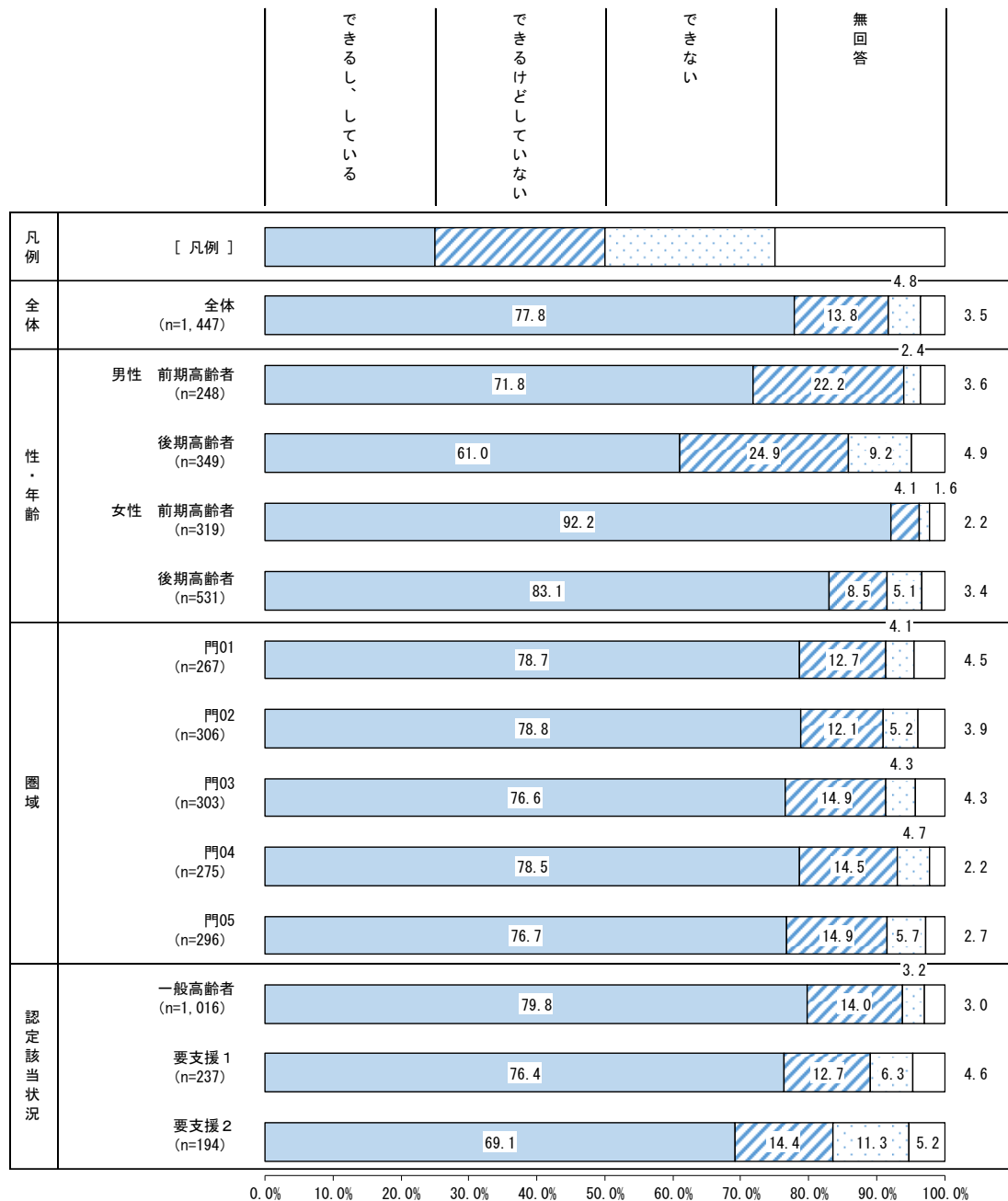
【食事の用意】



●問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 請求書の支払いについて、「できるし、している」が77.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.8%、「できない」が4.8%となっています。

【請求書の支払い】

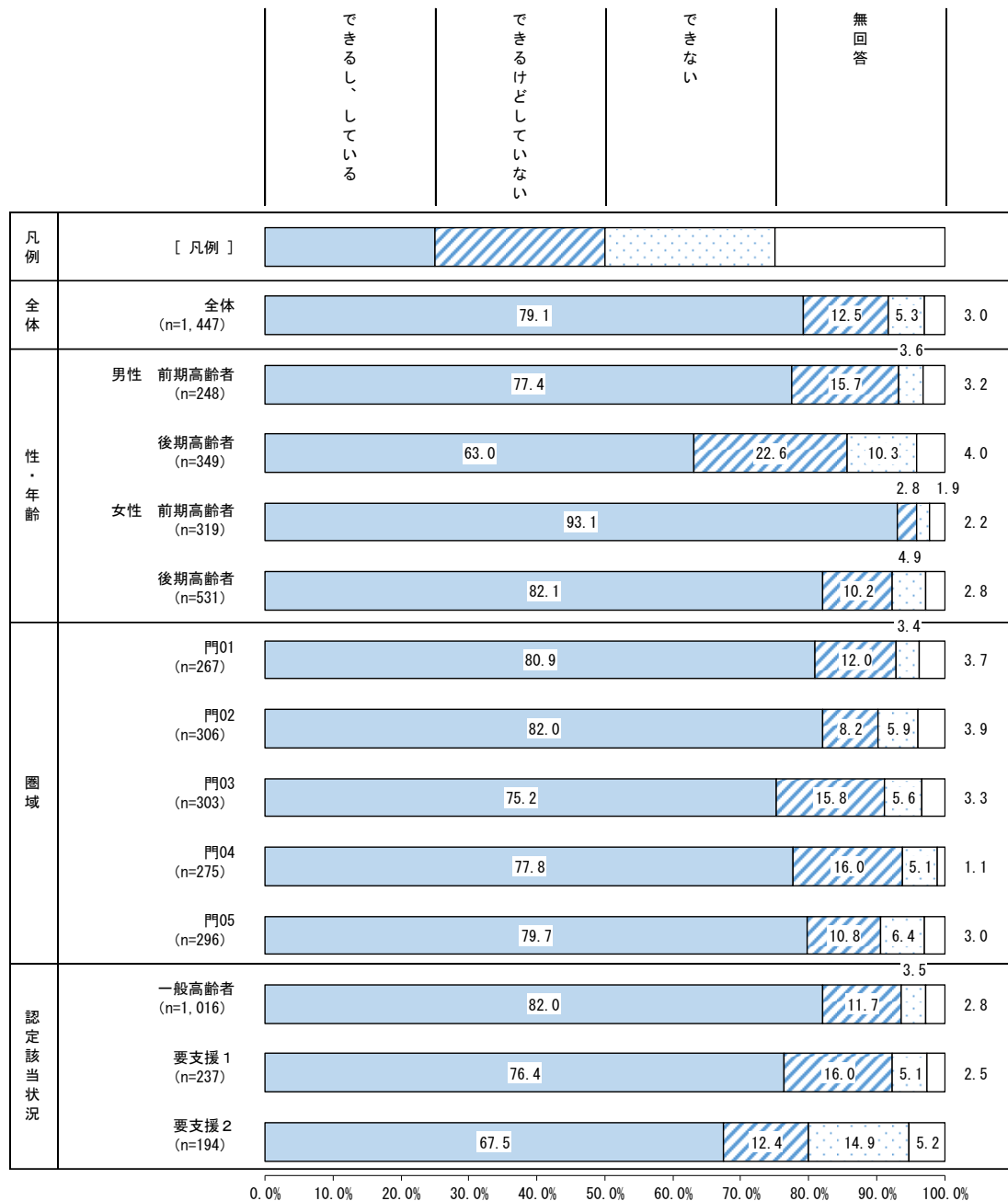


●問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が79.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.5%、「できない」が5.3%となっています。

【預貯金の出し入れ】

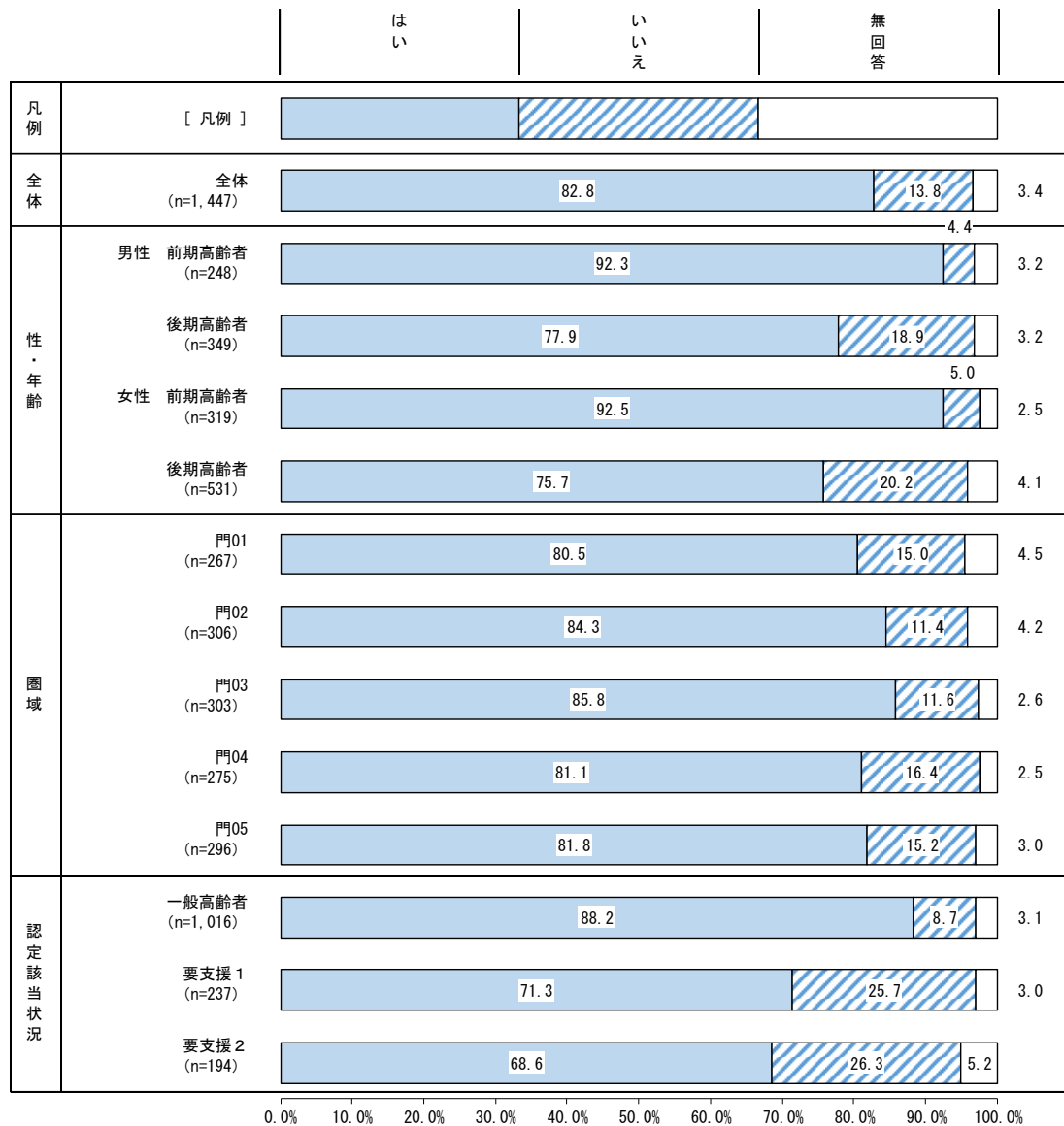


(3) 社会との関わり

●問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）

【全体】
○ 年金などの書類が書けるかについて、「はい」が82.8%、「いいえ」が13.8%となっています。

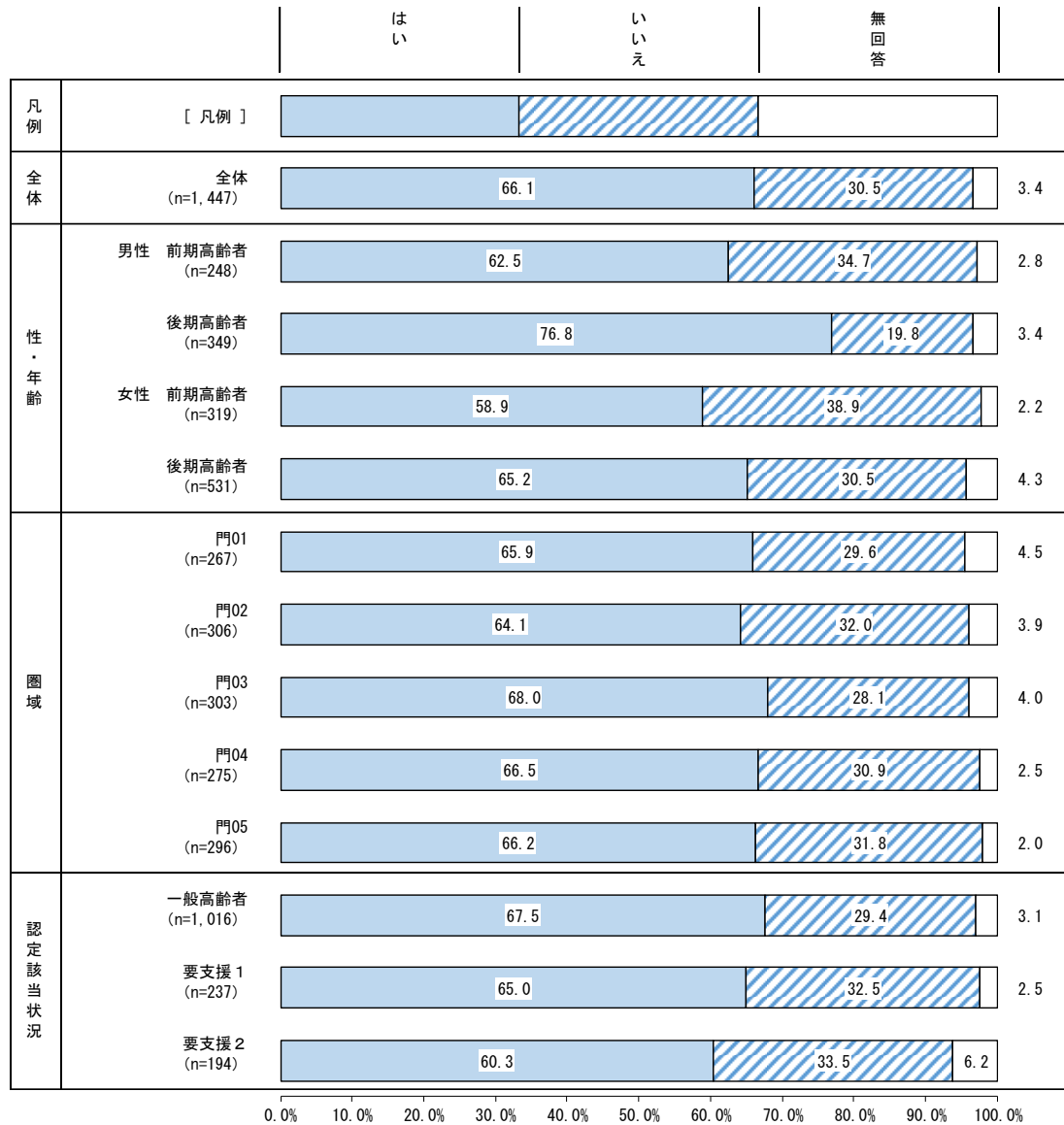
【年金などの書類が書けるか】



●問4.10 新聞を読んでいますか。(1つだけ)

【全体】
○ 新聞を読んでいるかについて、「はい」が66.1%、「いいえ」が30.5%となっています。

【新聞を読んでいるか】

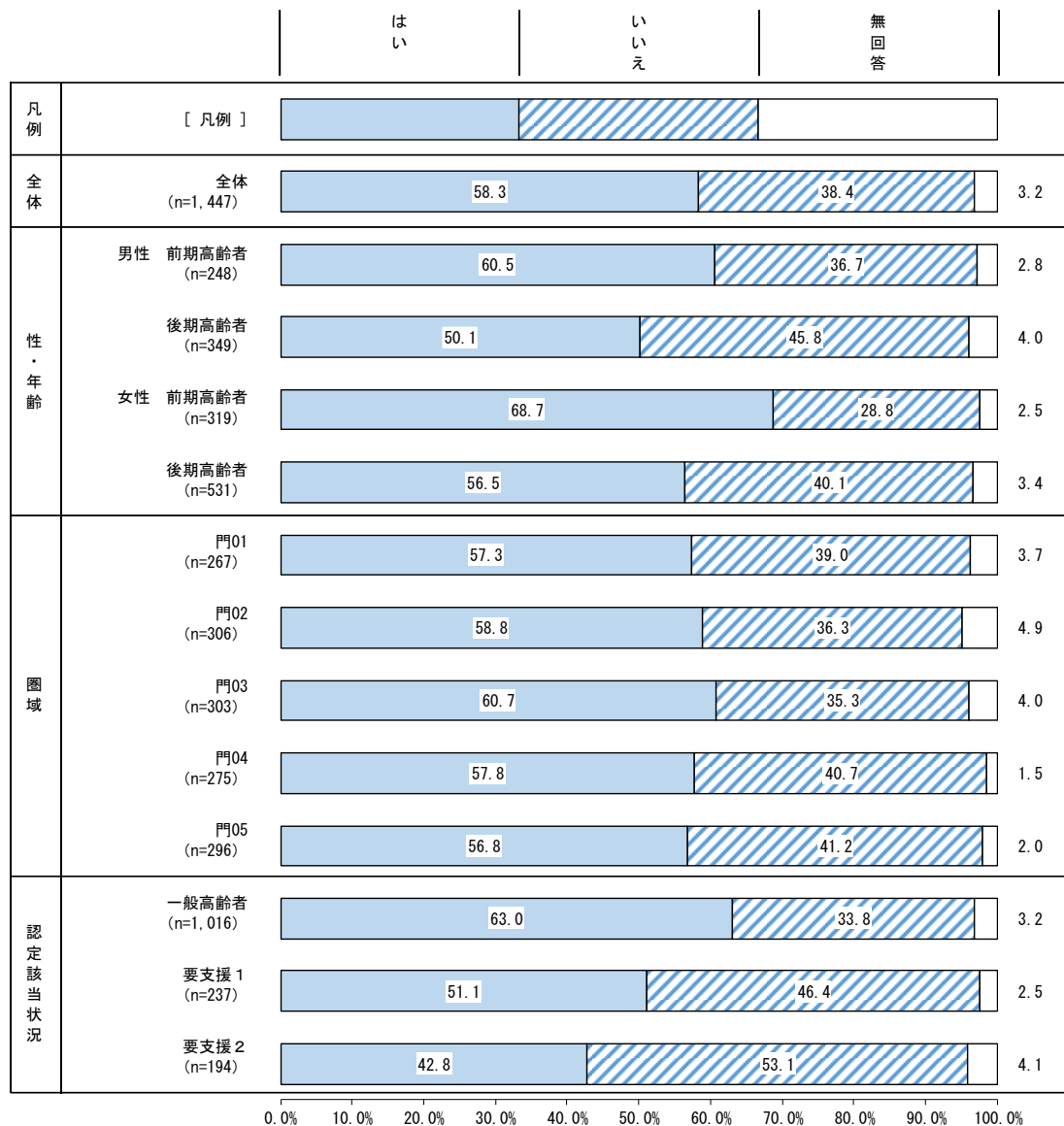


●問4.11 本や雑誌を読んでいますか。(1つだけ)

【全体】

○ 本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が 58.3%、「いいえ」が 38.4%となっています。

【本や雑誌を読んでいるか】

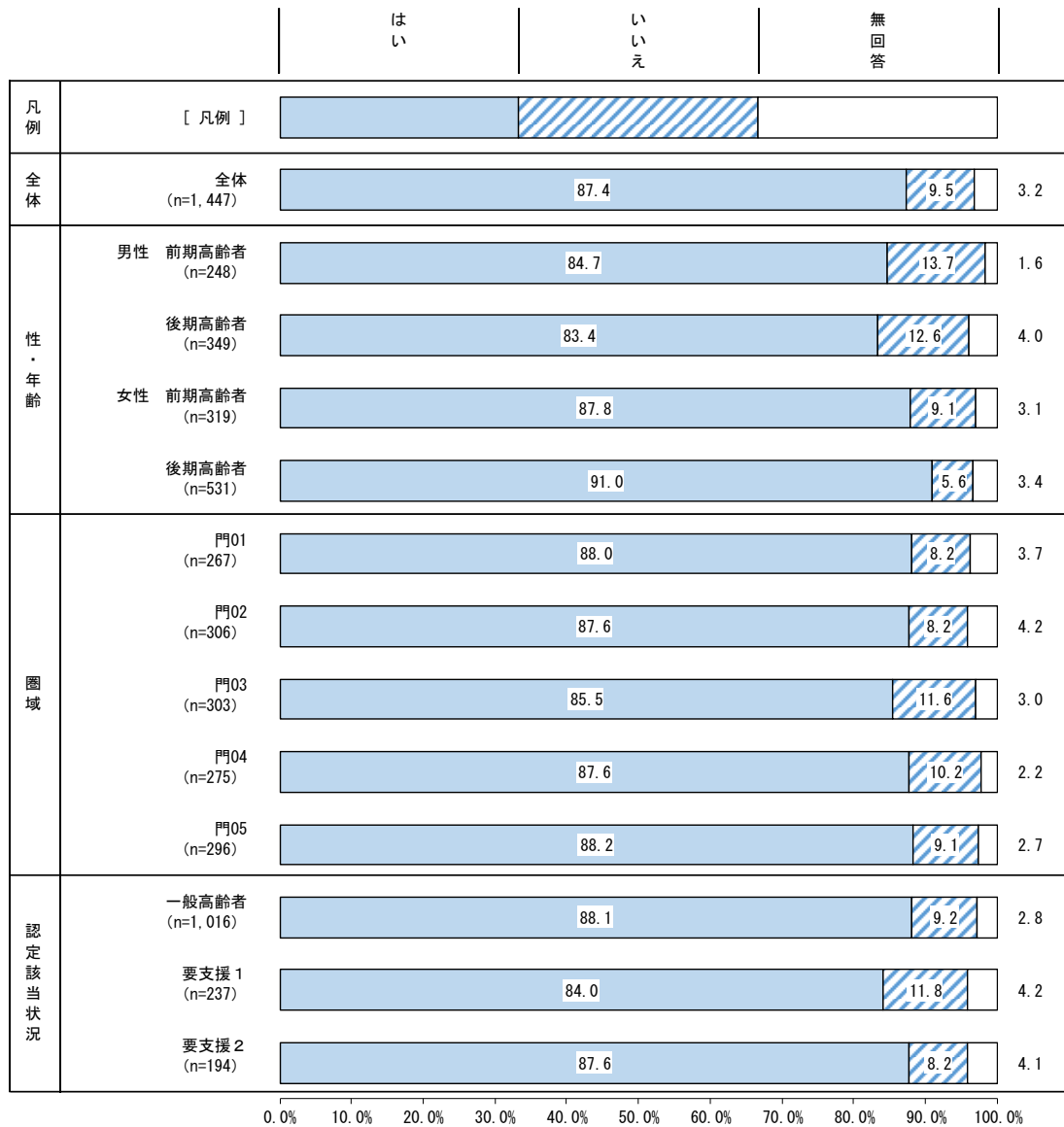


●問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が 87.4%、「いいえ」が 9.5%となっています。

【健康についての記事や番組に関心があるか】

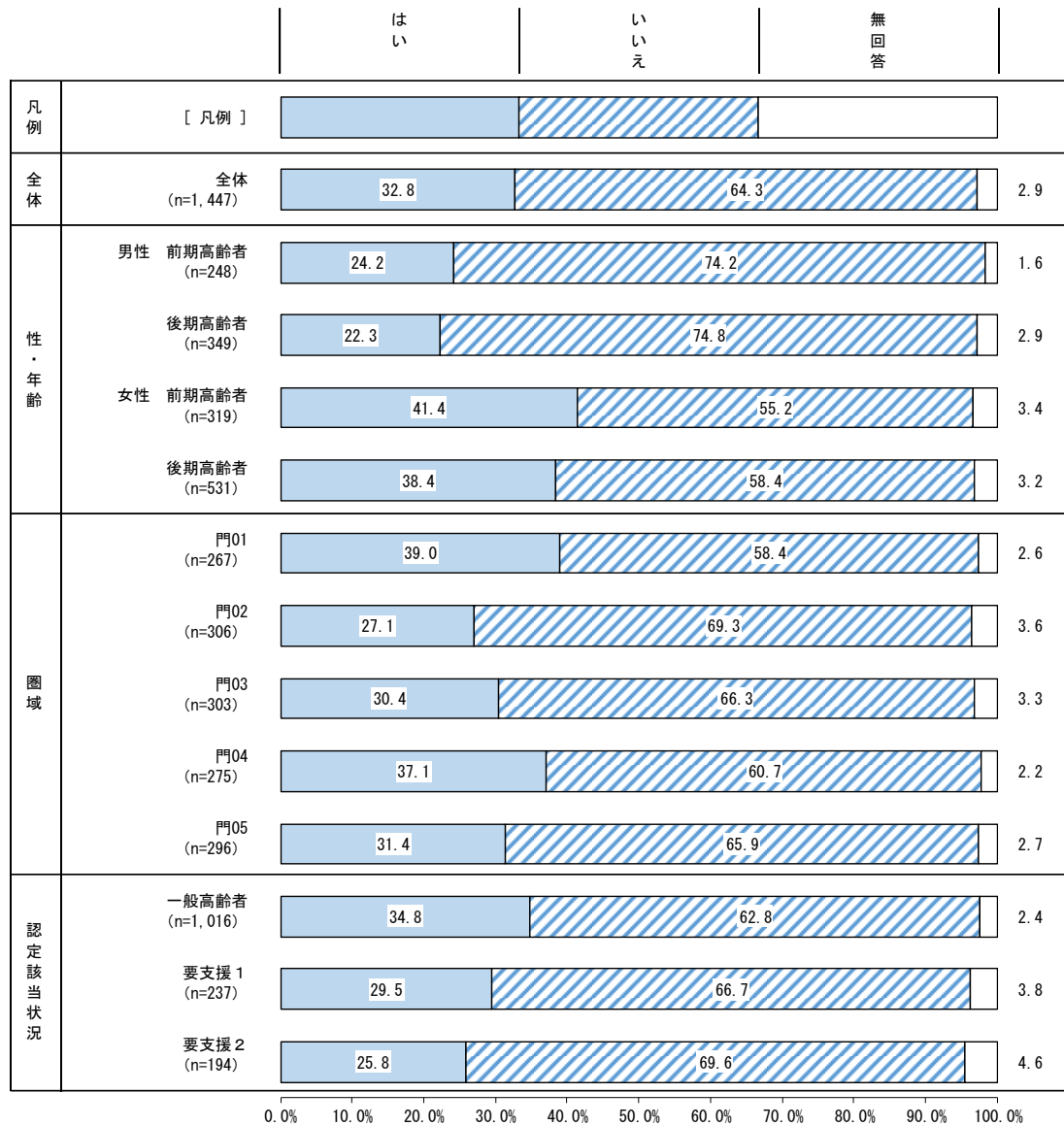


●問4.13 友人の家を訪ねていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 友人の家を訪ねているかについて、「はい」が 32.8%、「いいえ」が 64.3%となっています。

【友人の家を訪ねているか】

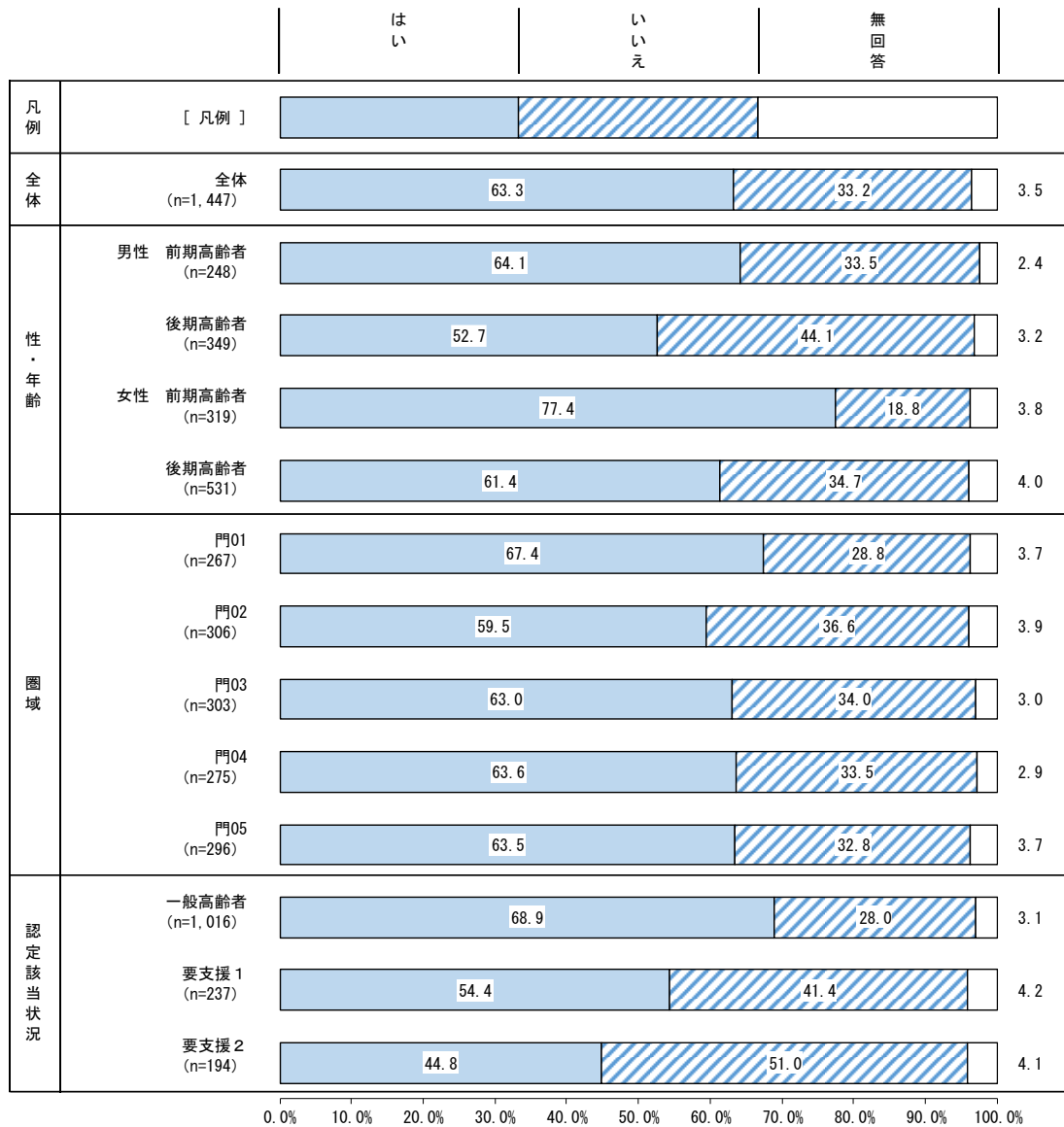


●問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が 63.3%、「いいえ」が 33.2%となっています。

【家族や友人の相談にのっているか】

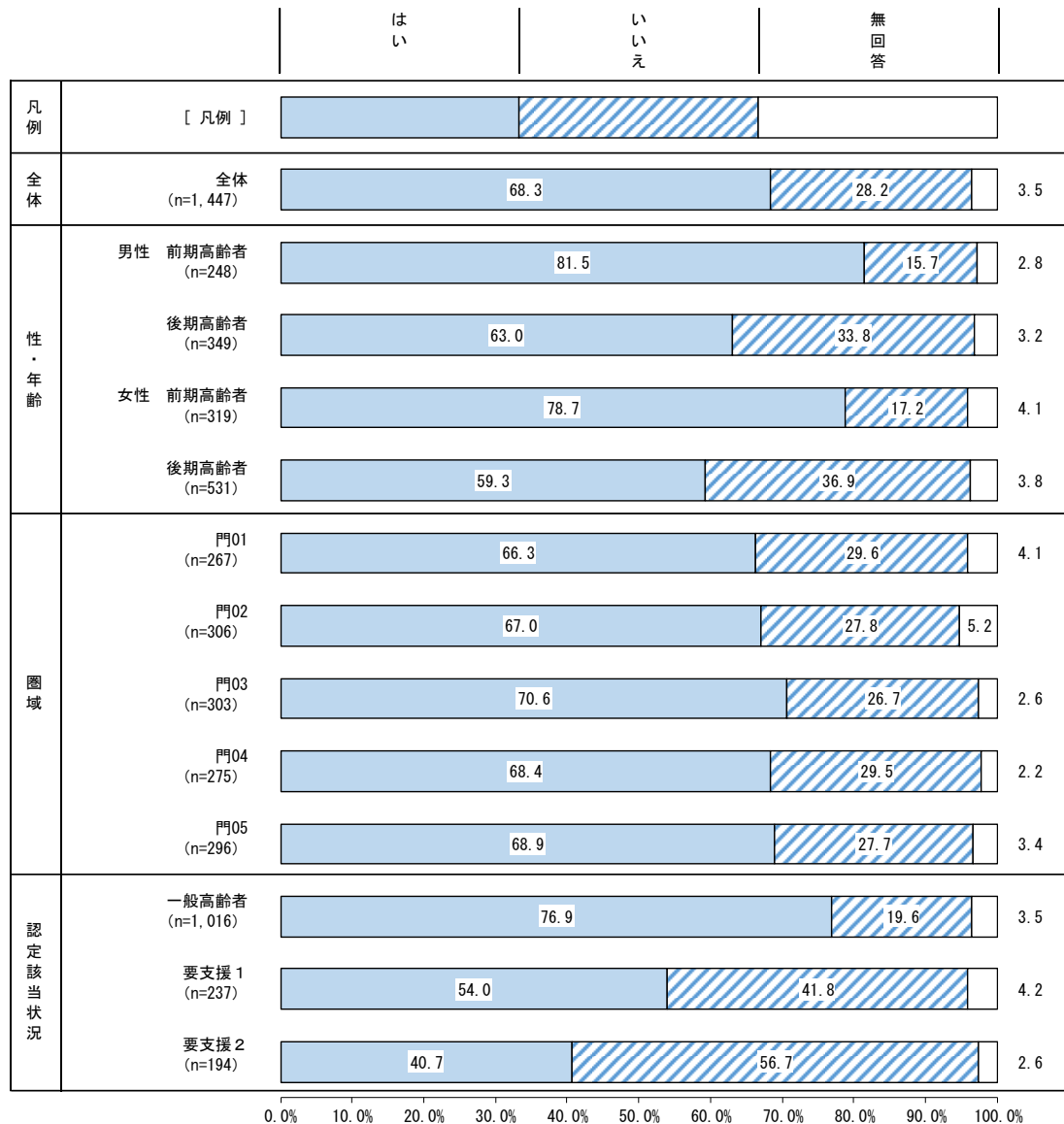


●問4.15 病人を見舞うことができますか。(1つだけ)

【全体】

○ 病人を見舞うことができるかについて、「はい」が 68.3%、「いいえ」が 28.2%となっています。

【病人を見舞うことができるか】

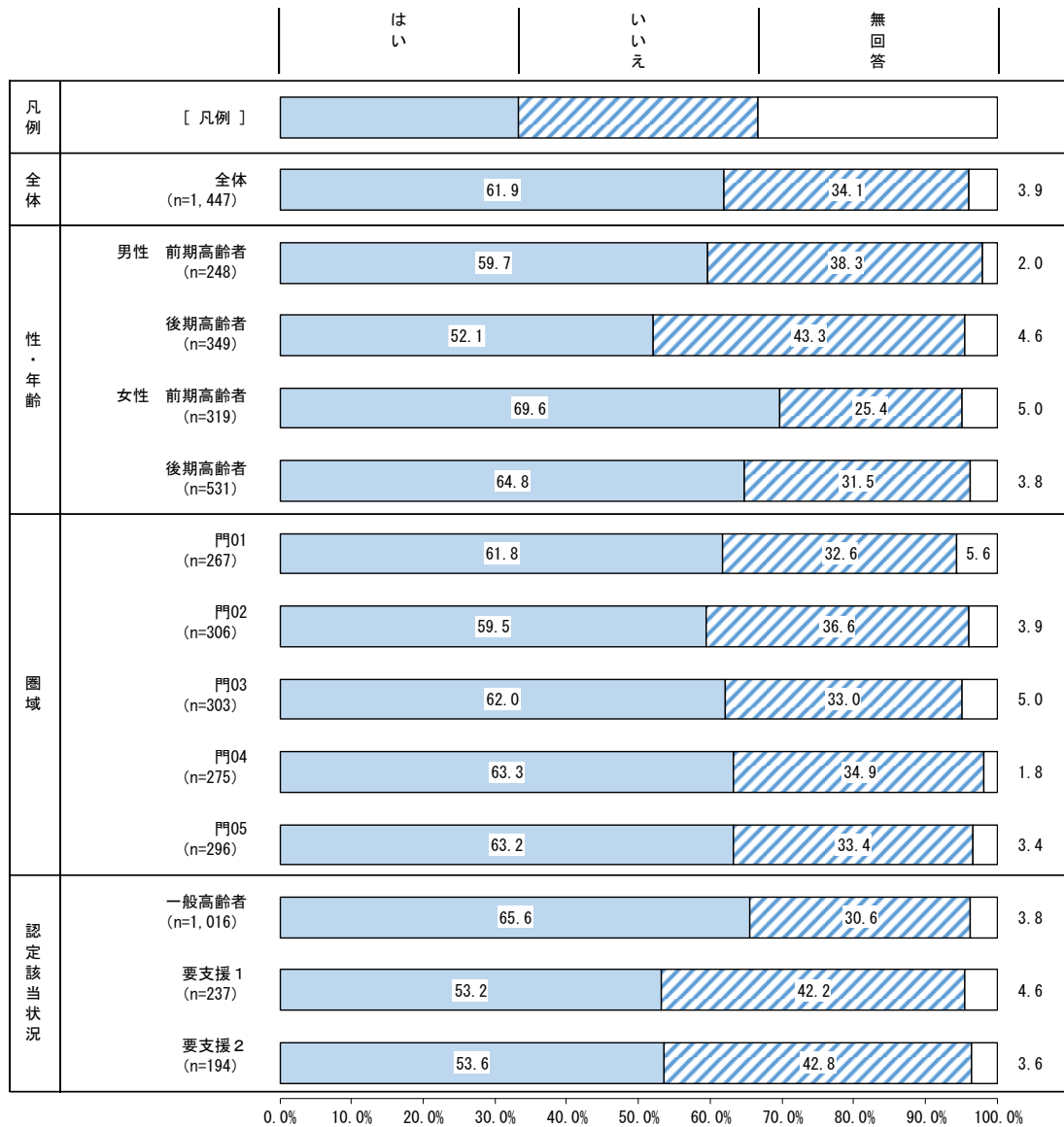


●問4.16 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい」が 61.9%、「いいえ」が 34.1%となっています。

【若い人に自分から話しかけることがあるか】



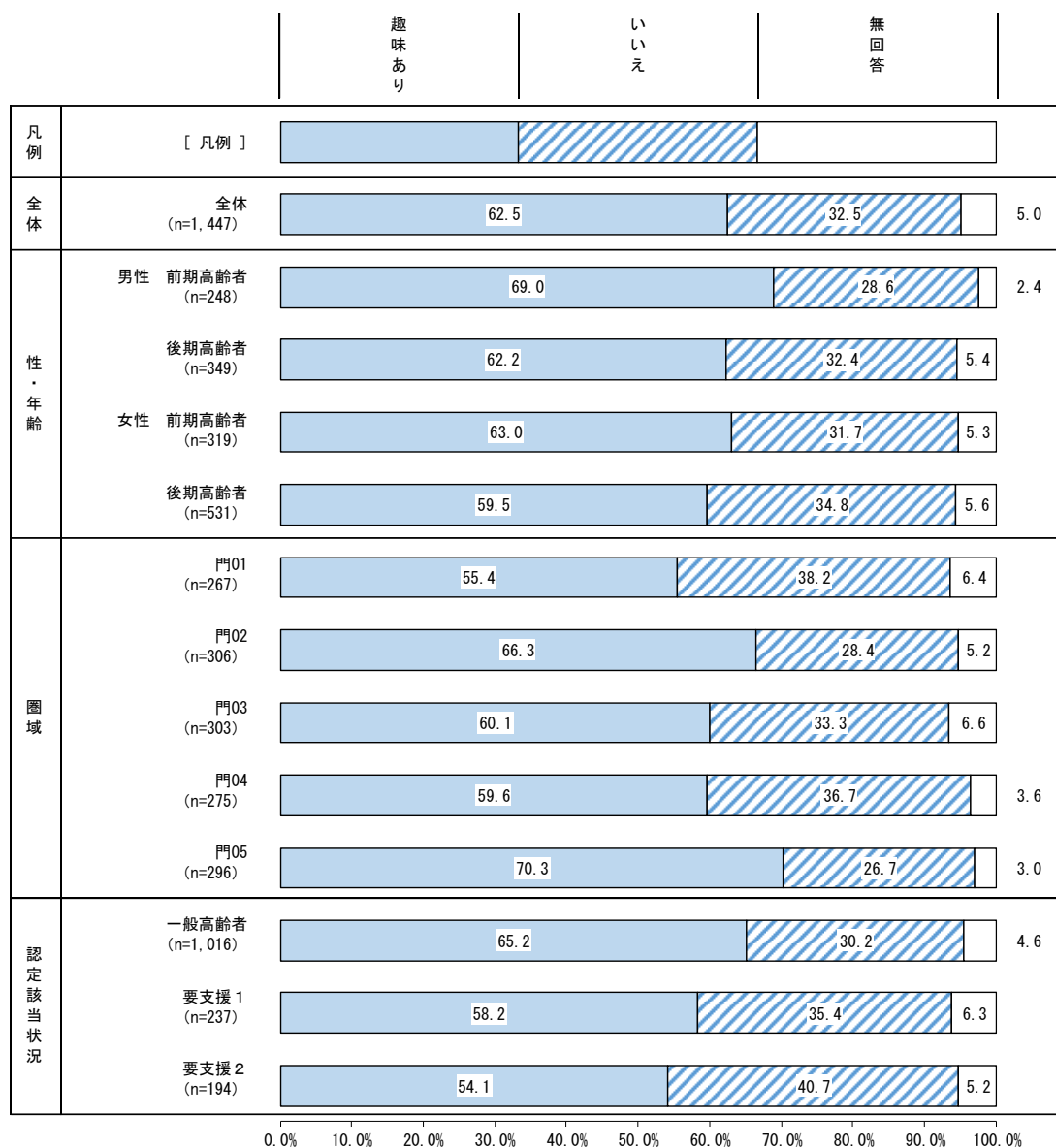
(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 趣味の有無について、「趣味あり」が62.5%、「いいえ」が32.5%となっています。

【趣味の有無】

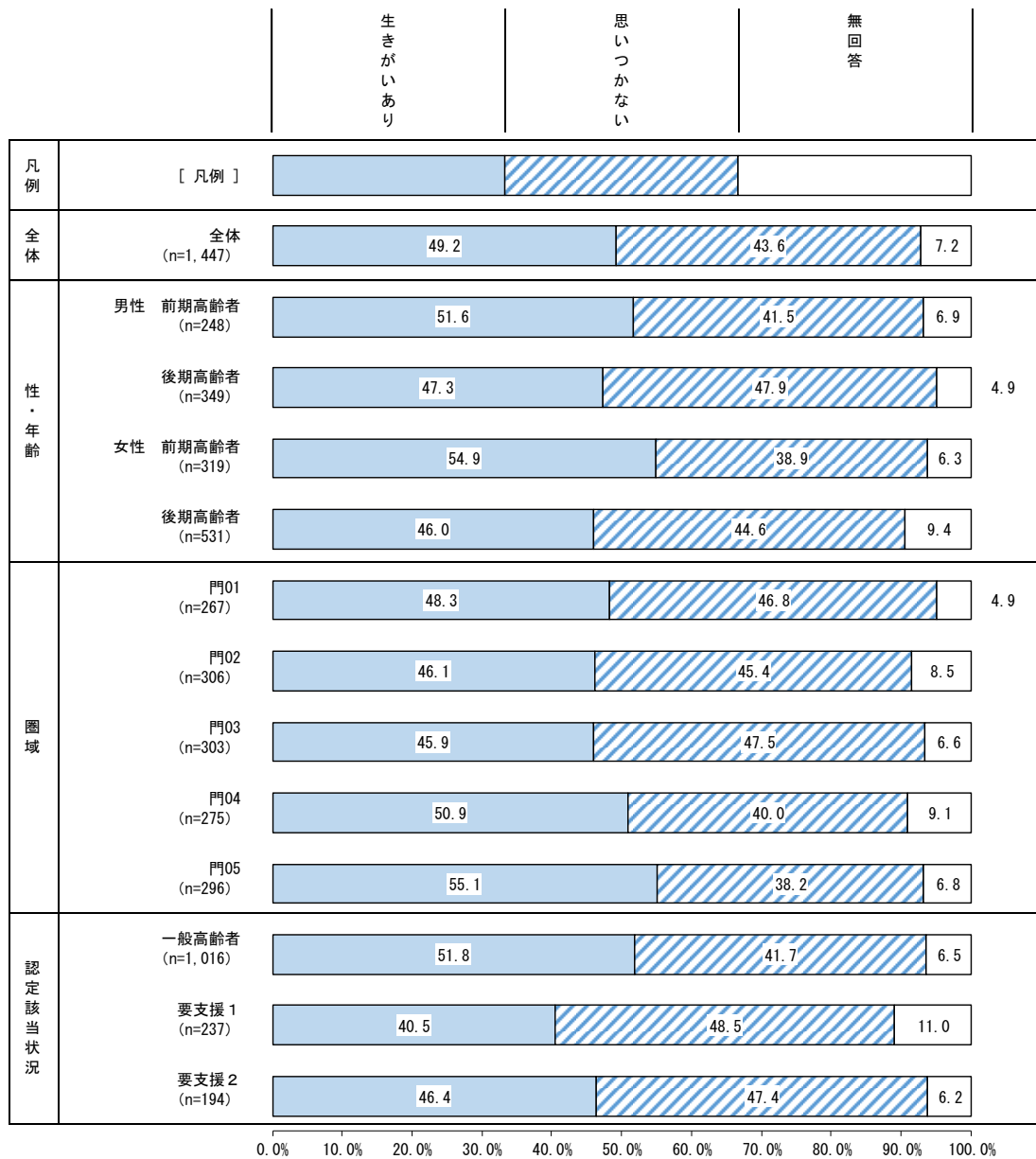


●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ)

【全体】

○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が49.2%、「思いつかない」が43.6%となっています。

【生きがいの有無】

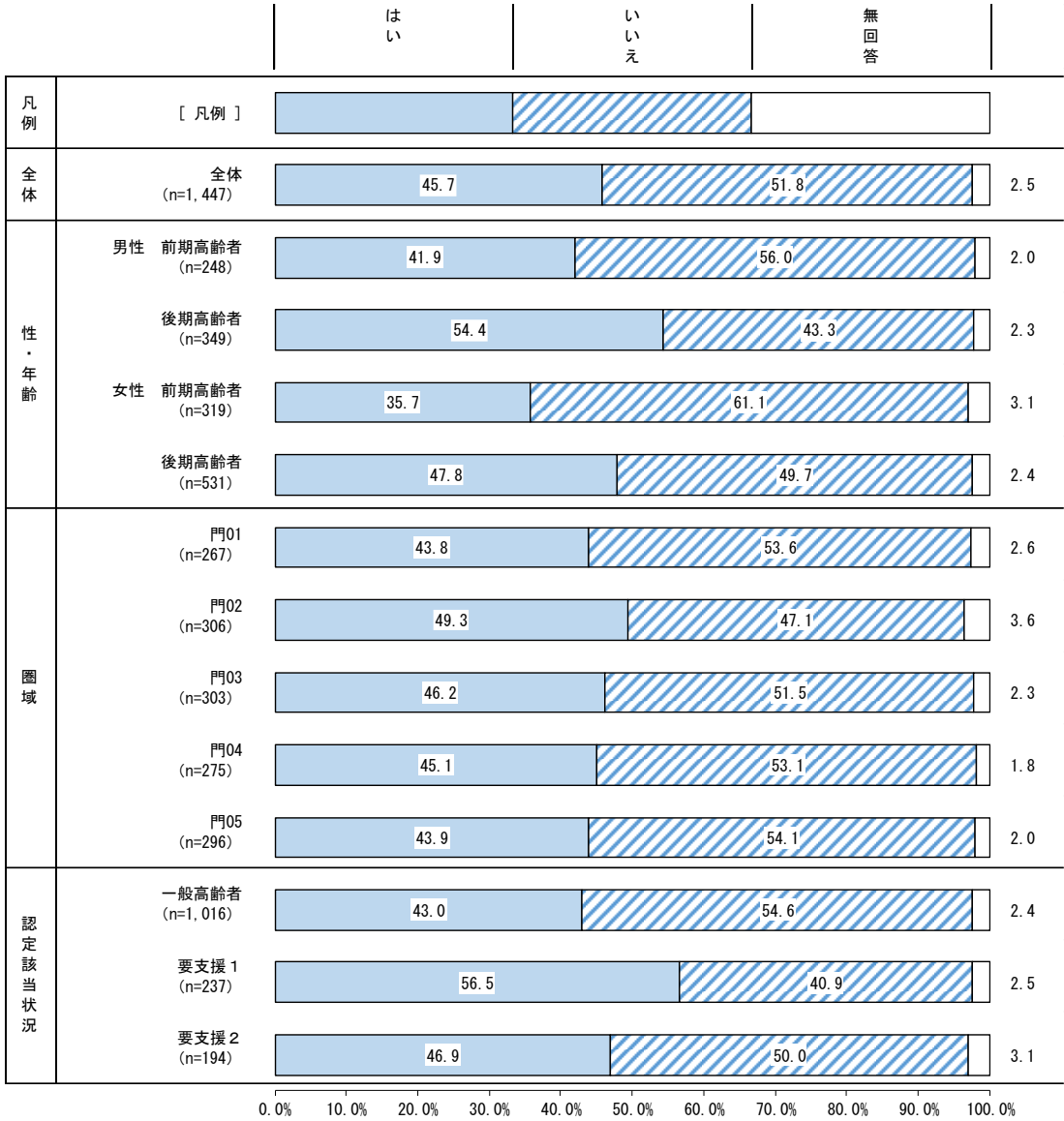


(5) 聞こえについて

●問4.19 耳が聞こえにくいと感じたことはありますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 聴覚の衰えについて、「はい」が45.7%、「いいえ」が51.8%となっています。

【聴覚の衰え】

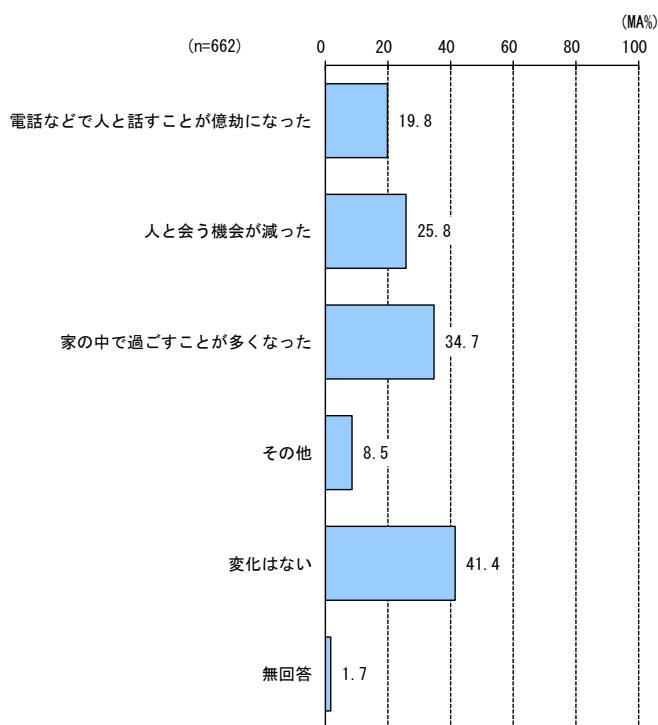


●問4. 19-1 生活上でどのような変化がありましたか。(いくつでも○)

【全体】

○ 具体的な生活上の変化について、「変化はない」が41.4%で最も多く、次いで「家の中で過ごすことが多くなった」が34.7%、「人と会う機会が減った」が25.8%となっています。

【具体的な生活上の変化】



単位：％

		母数 (n)	具体的な生活上の変化						
			億電話 劫などで 人と話す ことが	人と会う 機会が減 った	家の中で 過ごすこ とが多くな った	その他	変化は ない	無回 答	
全体		662	19.8	25.8	34.7	8.5	41.4	1.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	104	▼ 6.7	20.2	▼ 22.1	3.8	△ 59.6	1.0	
	後期高齢者	190		24.7	30.0	6.8	35.3	1.6	
	女性 前期高齢者	114	▼ 13.2	▼ 13.2	▼ 21.9	12.3	△ 56.1	0.9	
	後期高齢者	254		25.2	30.7	9.8	31.9	2.4	
圏域	門01	117		20.5	34.2	41.0	2.6	43.6	－
	門02	151		19.2	21.2	31.8	8.6	45.7	1.3
	門03	140		20.0	22.9	31.4	10.7	39.3	2.9
	門04	124		24.2	25.8	39.5	5.6	39.5	－
	門05	130		15.4	26.9	31.5	13.8	38.5	3.8
認定該当 状況	一般高齢者	437		15.3	19.0	27.9	8.5	50.1	1.6
	要支援 1	134		26.9	△ 40.3	△ 47.8	9.0	▼ 23.9	1.5
	要支援 2	91	△ 30.8	△ 37.4	△ 48.4	7.7	▼ 25.3	2.2	

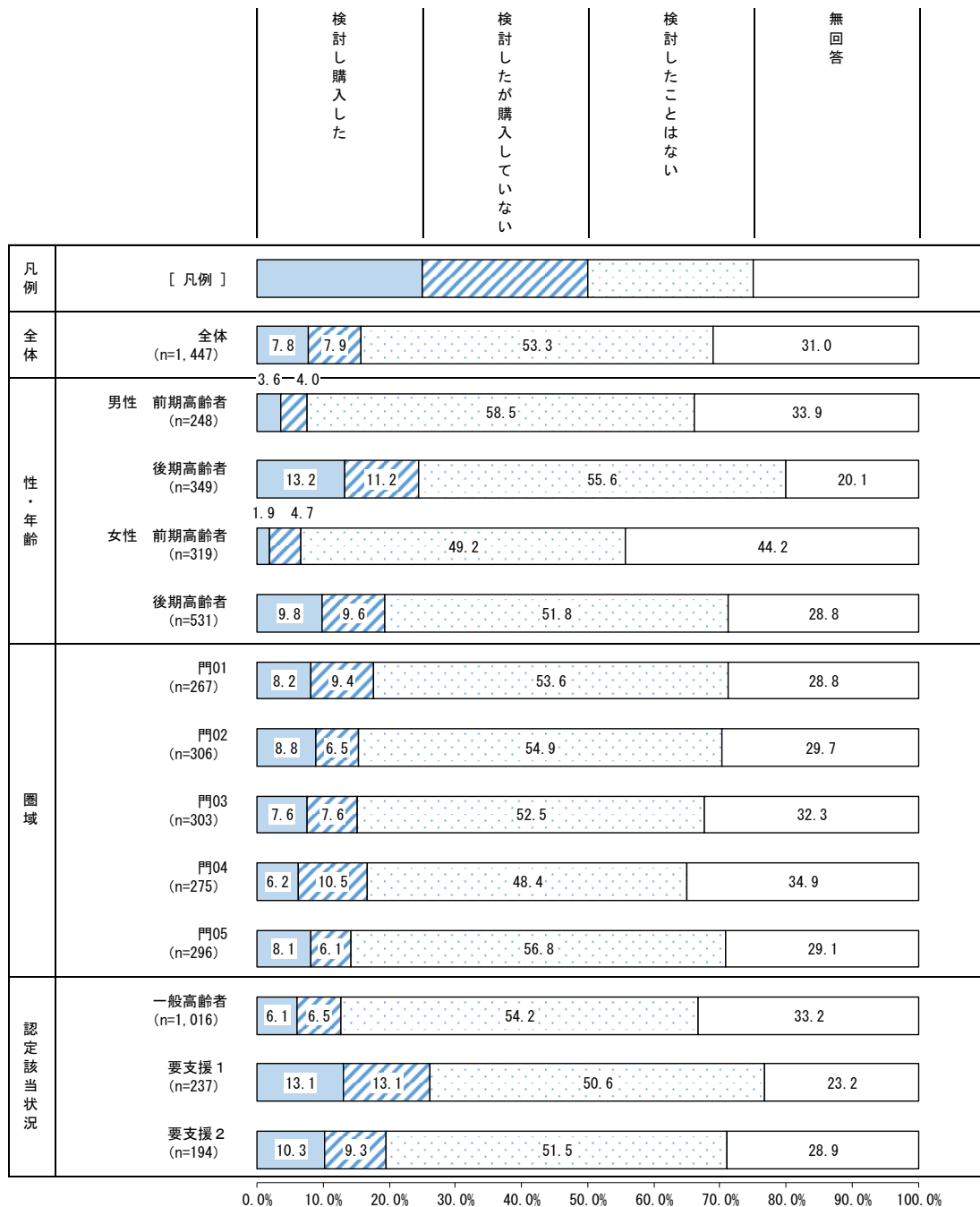
単位：%

●問4.19-2 補聴器の購入を検討したことはありますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 補聴器の購入検討の有無について、「検討したことはない」が53.3%で最も多く、次いで「検討したが購入していない」が7.9%、「検討し購入した」が7.8%となっています。

【補聴器の購入検討の有無】

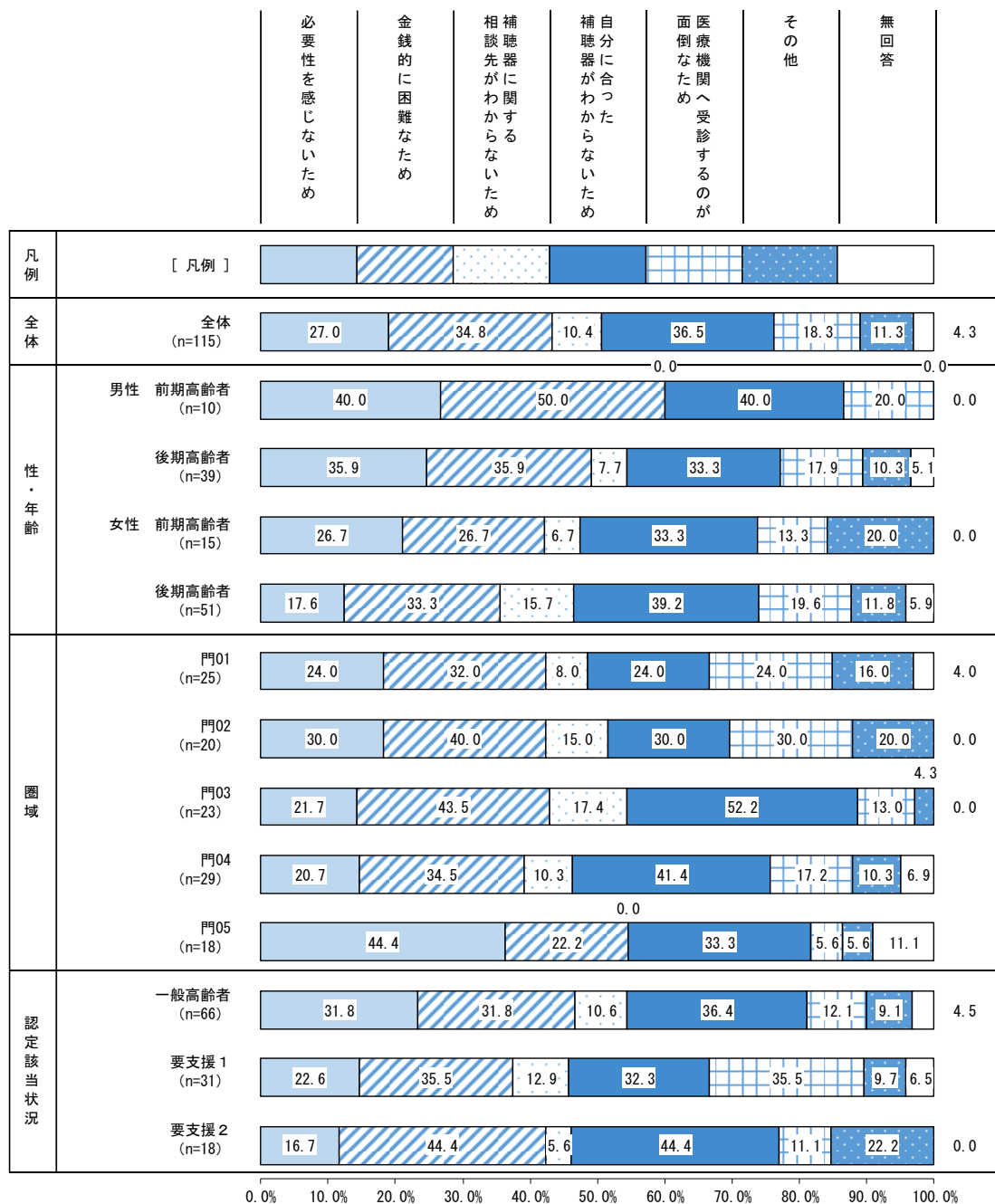


●問4.19-3 購入していない主な理由は何ですか。(いくつでも○)

【全体】

○ 購入していない理由について、「自分に合った補聴器がわからないため」が36.5%で最も多く、次いで「金銭的に困難なため」が34.8%、「必要性を感じないため」が27.0%となっています。

【購入していない理由】



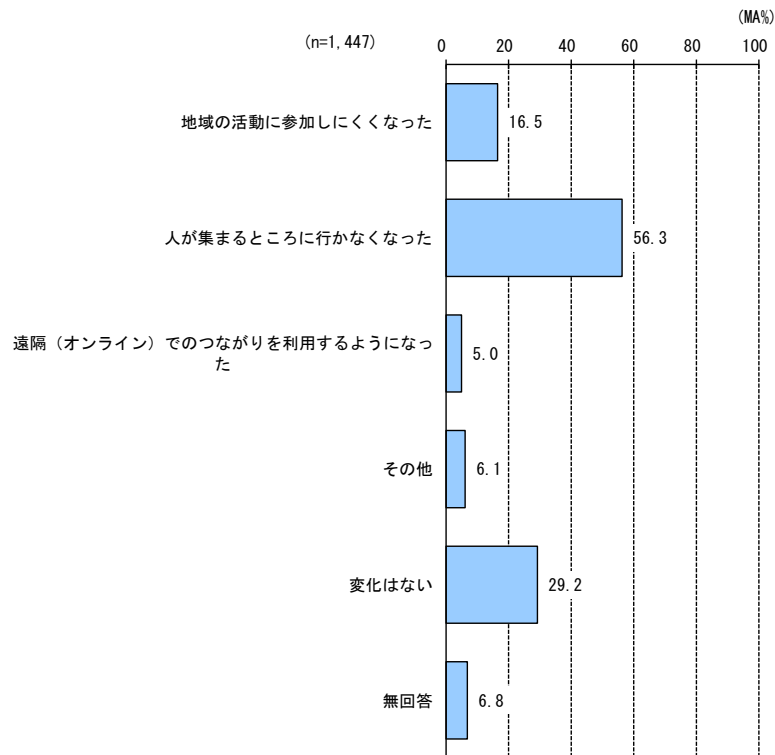
(6) 新型コロナウイルスの影響

- 問4.20 新型コロナウイルス感染症の流行を受けてあなたの行動に変化はありましたか。
(いくつでも○)

【全体】

- 新型コロナウイルスによる生活の変化について、「人が集まるところに行かなくなった」が56.3%で最も多く、次いで「変化はない」が29.2%、「地域の活動に参加しにくくなった」が16.5%となっています。

【新型コロナウイルスによる生活の変化】



単位：％

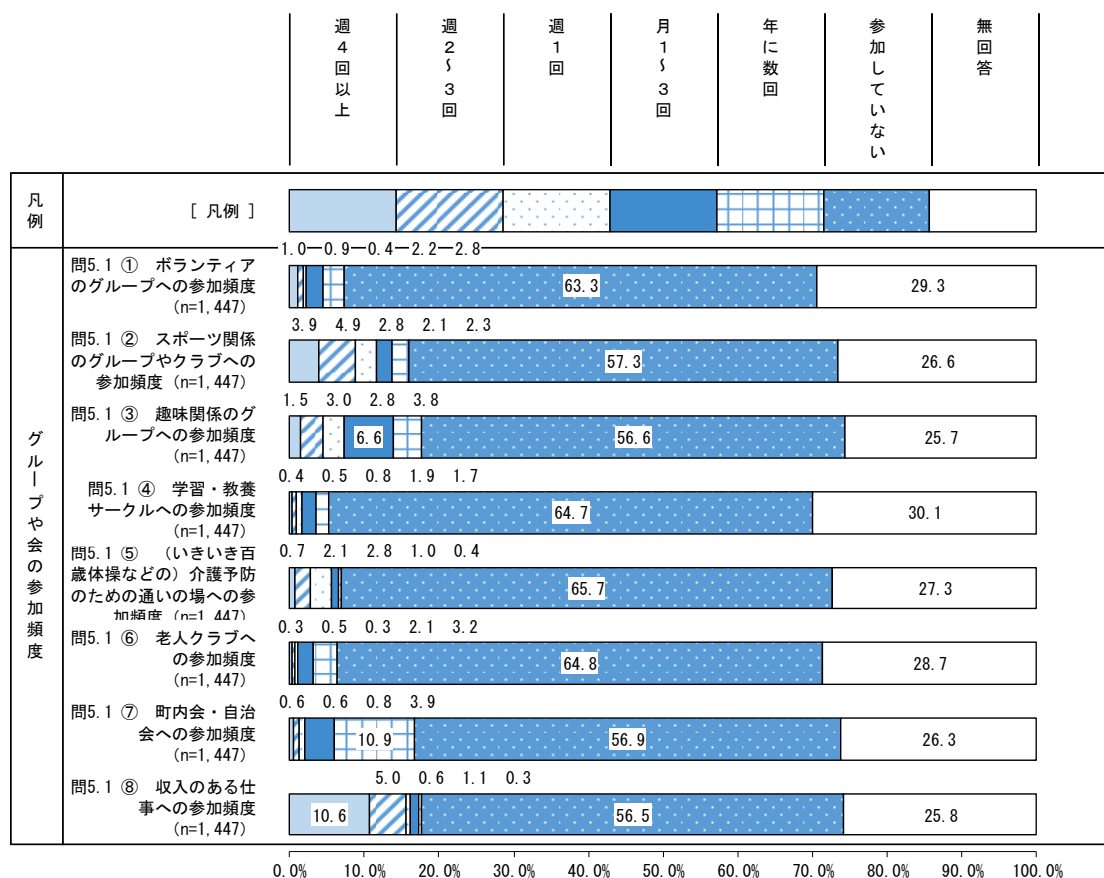
		母数 (n)	新型コロナウイルスによる生活の変化					
			参 加 し に く な っ た	地 域 の 活 動 に 行 か な く な っ た	遠 隔 （ オ ン ラ イ ン ） で の つ な が り を 利 用 す る よ う に な っ た	そ の 他	変 化 は な い	無 回 答
全体		1,447	16.5	56.3	5.0	6.1	29.2	6.8
性・年齢	男性 前期高齢者	248	14.5	51.6	7.7	3.2	38.3	4.8
	後期高齢者	349	18.3	53.9	4.3	4.3	30.4	7.2
	女性 前期高齢者	319	15.0	57.4	7.2	9.7	23.5	8.2
	後期高齢者	531	17.1	59.3	3.0	6.4	27.5	6.6
圏域	門01	267	17.6	59.6	5.2	3.4	26.6	7.1
	門02	306	14.1	54.2	5.2	6.9	31.0	7.5
	門03	303	17.8	58.1	2.3	6.3	28.7	6.9
	門04	275	16.4	51.6	7.3	6.9	32.7	6.2
	門05	296	16.9	57.8	5.4	6.8	26.7	6.1
認定該当 状況	一般高齢者	1,016	15.3	54.3	5.4	5.8	31.5	6.1
	要支援 1	237	18.1	64.6	4.2	6.3	22.8	6.8
	要支援 2	194	21.1	56.2	4.1	7.2	24.7	10.3

単位：%

7. 地域での活動について

(1) 地域活動への参加の状況

- 問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①～⑧それぞれ1つ)



【全体】

- ①ボランティアのグループへの参加頻度について、「参加していない」が63.3%で最も多く、次いで「年に数回」が2.8%、「月1～3回」が2.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた「週1回以上参加している人」は2.3%となっています。

【全体】

- ②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「参加していない」が57.3%で最も多く、次いで「週2～3回」が4.9%、「週4回以上」が3.9%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた「週1回以上参加している人」は11.6%となっています。

【全体】

- ③趣味関係のグループへの参加頻度について、「参加していない」が56.6%で最も多く、次いで「月1～3回」が6.6%、「年に数回」が3.8%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた「週1回以上参加している人」は7.3%となっています。

【全体】

- ④学習・教養サークルへの参加頻度について、「参加していない」が64.7%で最も多く、次いで「月1～3回」が1.9%、「年に数回」が1.7%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.7%となっています。

【全体】

- ⑤（コミュニティカフェなど）介護予防のための参加頻度について、「参加していない」が65.7%で最も多く、次いで「週1回」が2.8%、「週2～3回」が2.1%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は5.6%となっています。

【全体】

- ⑥老人クラブへの参加頻度について、「参加していない」が64.8%で最も多く、次いで「年に数回」が3.2%、「月1～3回」が2.1%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.1%となっています。

【全体】

- ⑦町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」が56.9%で最も多く、次いで「年に数回」が10.9%、「月1～3回」が3.9%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は2.0%となっています。

【全体】

- ⑧収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」が56.5%で最も多く、次いで「週4回以上」が10.6%、「週2～3回」が5.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は16.2%となっています。

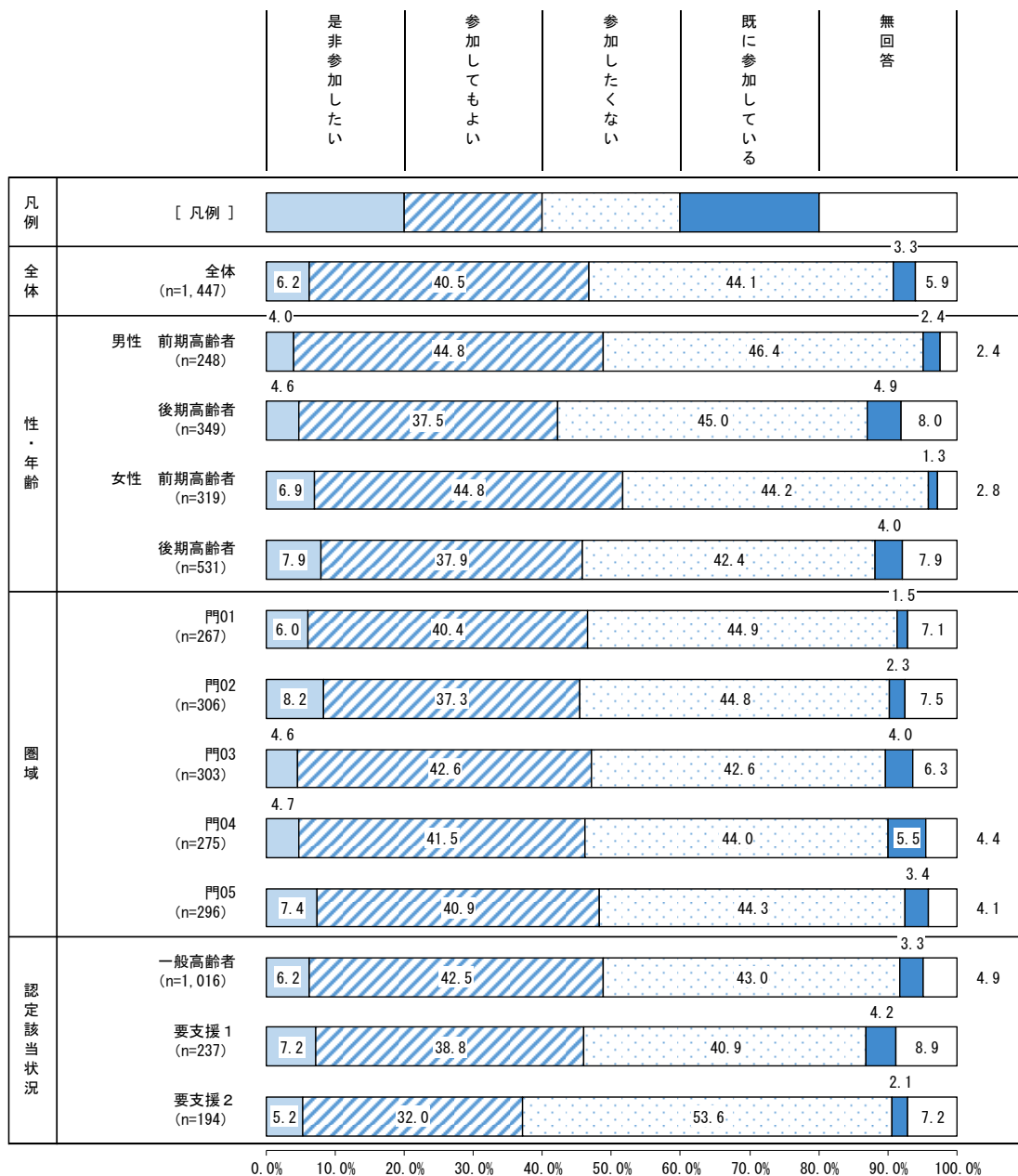
(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

【全体】

- 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加したくない」が44.1%で最も多く、次いで「参加してもよい」が40.5%、「是非参加したい」が6.2%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は46.7%となっています。

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】

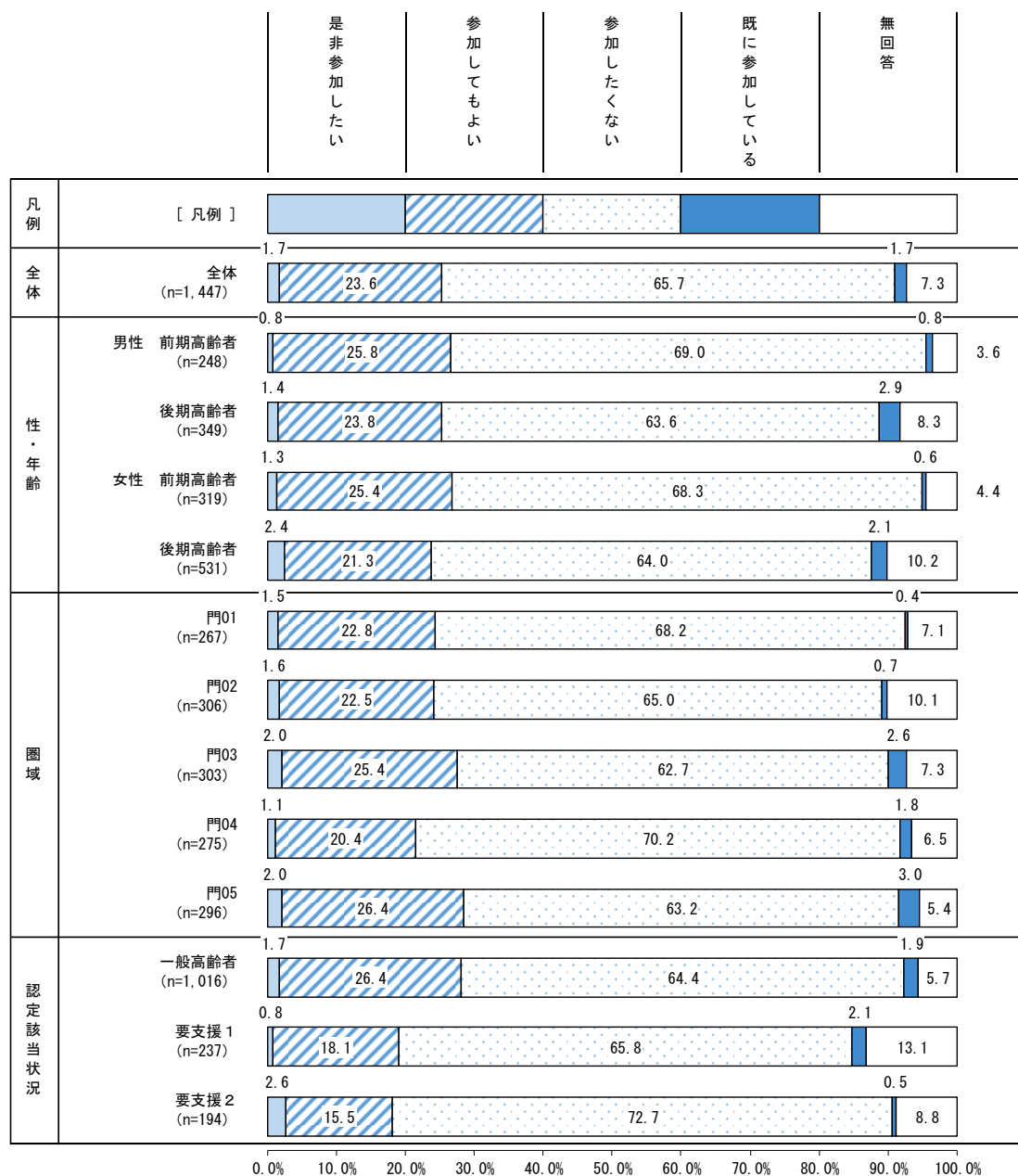


- 問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

【全体】

- 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が65.7%で最も多く、次いで「参加してもよい」が23.6%、「是非参加したい」「既に参加している」が1.7%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は25.3%となっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



8. たすけあいについて

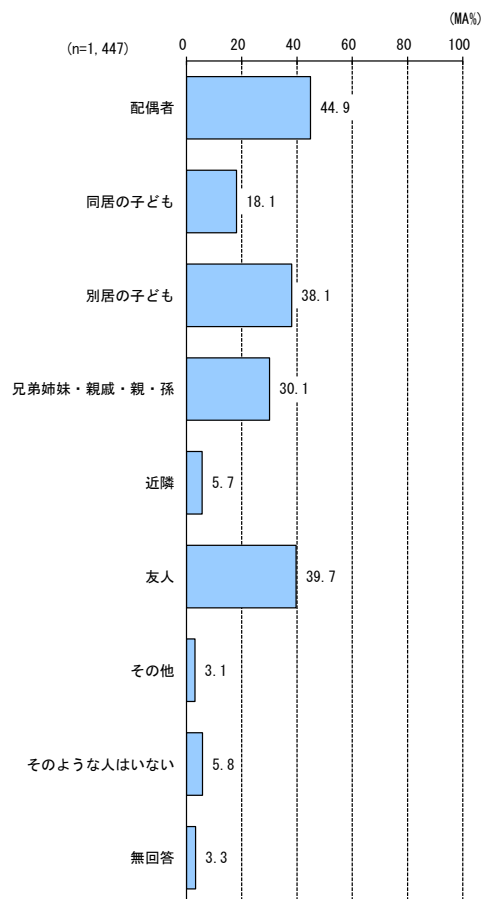
(1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人。(いくつでも)

【全体】

○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が44.9%で最も多く、次いで「友人」が39.7%、「別居の子ども」が38.1%となっています。

【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】



単位：%

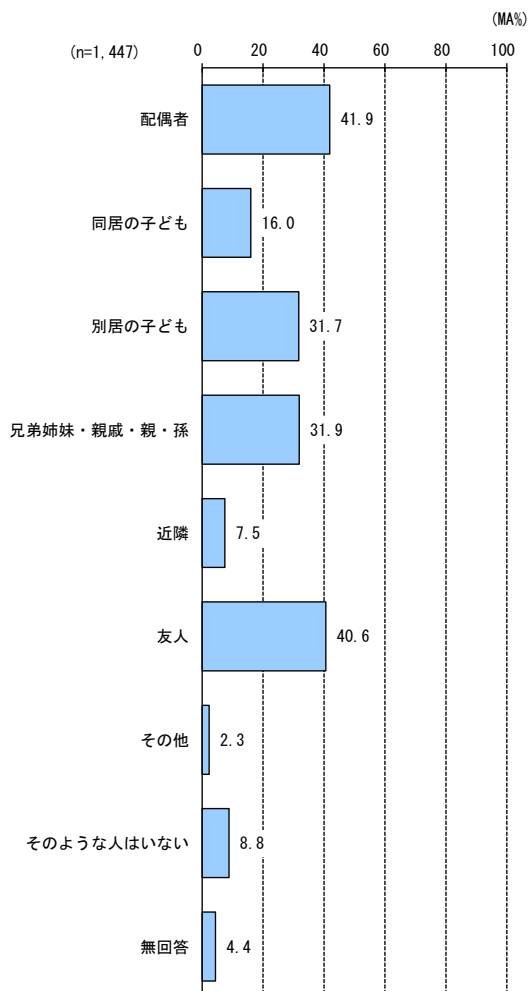
		母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1,447	44.9	18.1	38.1	30.1	5.7	39.7	3.1	5.8	3.3
性・年齢	男性 前期高齢者	248	△ 62.1	12.5	▼ 25.0	24.2	2.0	31.9	3.2	10.5	1.2
	後期高齢者	349	△ 60.5	16.3	30.1	▼ 18.3	1.1	▼ 19.8	2.6	8.9	4.9
	女性 前期高齢者	319	40.4	21.0	43.3	39.2	9.4	△ 58.0	4.1	3.1	2.2
	後期高齢者	531	▼ 29.2	20.2	46.5	35.2	8.3	45.6	2.8	3.2	4.0
圏域	門01	267	39.0	19.1	39.3	36.3	4.9	41.2	2.6	6.0	3.0
	門02	306	41.2	18.3	34.3	27.5	4.6	41.8	3.6	6.9	5.2
	門03	303	46.9	15.5	38.3	28.4	4.3	36.3	4.3	5.9	3.3
	門04	275	48.7	21.1	38.9	28.7	7.6	39.3	2.9	5.8	2.2
	門05	296	48.3	16.9	40.2	30.4	7.4	40.2	2.0	4.4	2.7
認定該当状況	一般高齢者	1,016	50.3	19.0	36.7	30.7	5.8	41.3	2.8	6.4	2.6
	要支援 1	237	▼ 30.4	16.0	39.7	30.4	5.1	38.0	3.8	3.8	7.2
	要支援 2	194	▼ 34.0	16.0	43.8	26.8	6.2	33.5	4.1	5.2	2.6

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人。(いくつでも)

【全体】

○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 41.9%で最も多く、次いで「友人」が 40.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 31.9%となっています。

【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)】



単位：%

単位：％

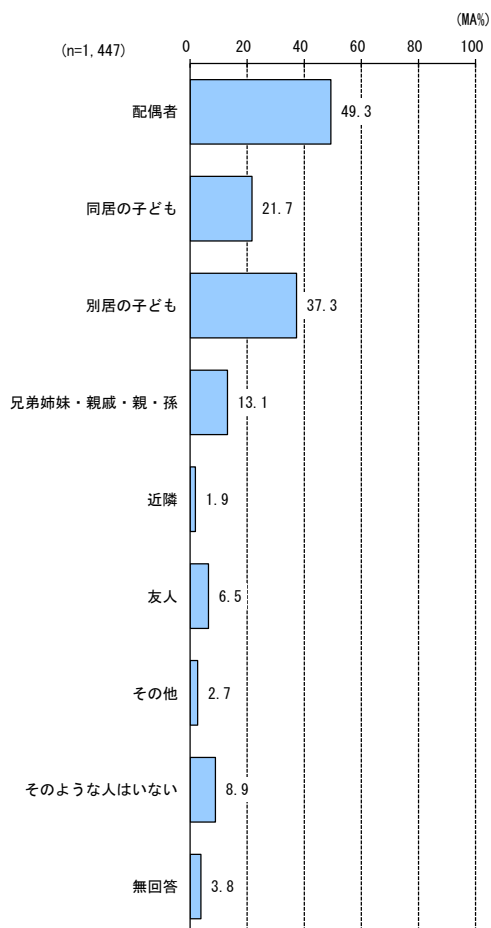
		母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1,447	41.9	16.0	31.7	31.9	7.5	40.6	2.3	8.8	4.4
性・年齢	男性 前期高齢者	248	△ 60.9	12.1	30.6	28.2	3.2	32.3	3.2	10.1	1.2
	後期高齢者	349	△ 57.6	17.5	26.6	▼ 20.6	3.2	▼ 21.2	1.7	12.9	5.2
	女性 前期高齢者	319	39.2	18.5	39.2	41.7	11.3	△ 59.6	2.8	4.4	1.9
	後期高齢者	531	▼ 24.5	15.3	31.1	35.0	10.2	46.0	1.9	8.3	7.0
圏域	門01	267	33.7	16.1	33.3	38.2	7.1	41.6	2.6	7.5	4.1
	門02	306	40.2	16.0	29.1	31.0	6.5	41.2	2.0	10.1	5.2
	門03	303	42.6	14.2	31.7	29.4	6.9	38.0	2.3	10.9	5.0
	門04	275	47.3	17.8	31.3	29.5	8.0	40.0	2.9	6.2	3.6
	門05	296	45.6	15.9	33.4	31.8	9.1	42.6	1.7	9.1	4.1
認定該当状況	一般高齢者	1,016	46.3	17.6	33.3	33.4	7.5	42.3	2.6	7.9	3.4
	要支援1	237	32.5	11.8	27.4	31.6	6.8	39.2	2.5	8.4	7.6
	要支援2	194	▼ 30.9	12.4	28.9	24.2	8.8	33.5	0.5	14.4	5.7

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(いくつでも)

【全体】

- あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が49.3%で最も多く、次いで「別居の子ども」が37.3%、「同居の子ども」が21.7%となっています。

【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】



単位：%

単位：％

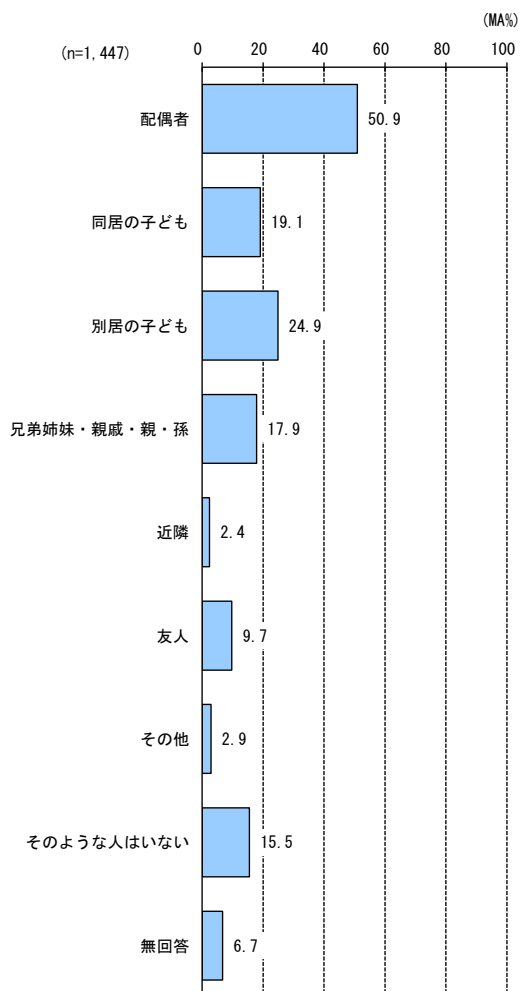
		母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1,447	49.3	21.7	37.3	13.1	1.9	6.5	2.7	8.9	3.8
性・年齢	男性 前期高齢者	248	△ 67.7	15.3	▼ 22.2	11.7	0.4	6.9	1.6	13.7	1.2
	後期高齢者	349	△ 65.0	20.3	31.5	9.5	0.6	4.0	2.6	7.4	4.3
	女性 前期高齢者	319	49.5	23.8	42.3	15.0	2.8	7.2	1.9	6.0	3.4
	後期高齢者	531	▼ 30.1	24.3	45.2	14.9	3.0	7.5	3.8	9.4	4.9
圏域	門01	267	41.6	22.1	37.1	15.7	1.1	6.7	5.6	9.4	3.4
	門02	306	44.8	22.2	33.7	11.1	1.0	7.2	2.3	14.1	5.2
	門03	303	51.8	19.1	39.6	13.5	1.7	5.3	2.0	8.9	3.3
	門04	275	54.5	24.4	35.3	10.9	1.5	5.1	2.2	8.0	3.6
	門05	296	53.4	20.9	40.9	14.2	4.4	8.1	1.7	4.1	3.4
認定該当状況	一般高齢者	1,016	55.9	23.4	35.4	13.9	1.5	6.1	1.8	7.7	3.1
	要支援 1	237	▼ 33.8	15.6	40.5	11.4	3.0	10.1	5.1	11.0	7.6
	要支援 2	194	▼ 33.5	20.1	43.3	10.8	3.1	4.1	4.6	12.9	2.7

●問6.4 反対に、看病や世話をしあける人。(いくつでも)

【全体】

○ 反対に、看病や世話をしあける人について、「配偶者」が50.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」が24.9%、「同居の子ども」が19.1%となっています。

【反対に、看病や世話をしあける人(MA)】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	反対に、看病や世話をしあける人(MA)								無回答
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	
全体		1,447	50.9	19.1	24.9	17.9	2.4	9.7	2.9	15.5	6.7
性・年齢	男性 前期高齢者	248	△ 64.9	19.0	18.1	18.1	0.8	7.7	2.0	16.5	2.0
	後期高齢者	349	△ 61.9	17.2	19.5	10.9	0.6	5.2	4.6	14.0	7.7
	女性 前期高齢者	319	54.9	23.5	△ 35.4	△ 28.8	5.0	14.1	1.3	10.3	2.8
	後期高齢者	531	▼ 34.7	17.9	25.2	15.8	2.8	11.1	3.2	19.0	10.5
圏域	門01	267	43.1	19.1	27.3	17.2	1.9	10.5	2.2	16.5	7.9
	門02	306	49.0	20.3	20.6	16.7	2.3	9.8	4.2	18.0	7.5
	門03	303	48.8	16.2	27.7	19.5	2.3	9.2	2.6	16.5	5.9
	門04	275	58.2	22.2	24.0	16.4	1.8	6.9	4.4	12.4	5.5
	門05	296	55.1	18.2	25.0	19.6	3.7	12.2	1.0	13.9	6.8
認定該当状況	一般高齢者	1,016	57.7	21.8	27.7	21.0	2.7	10.4	1.7	12.4	4.5
	要支援 1	237	▼ 37.6	13.9	20.7	11.8	2.1	10.1	4.6	18.6	11.8
	要支援 2	194	▼ 31.4	11.9	15.5	9.3	1.5	5.7	7.2	△ 27.8	11.1

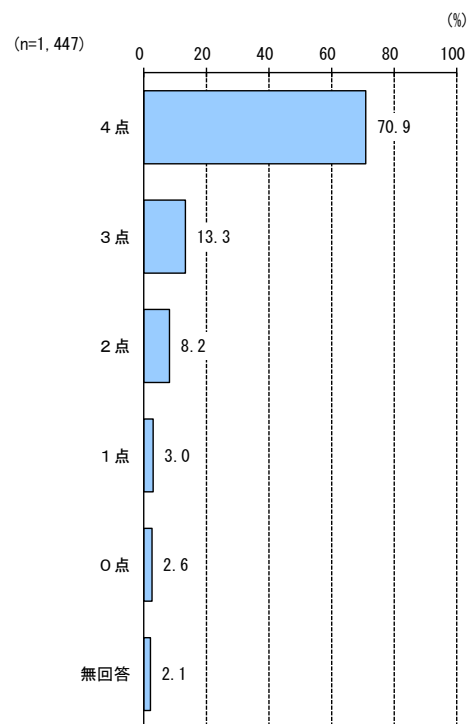
◆たすけあい合計点

●たすけあいの合計点

【全体】

○ たすけあいの合計点について、「4点」が70.9%で最も多く、次いで「3点」が13.3%、「2点」が8.2%となっています。

【たすけあいの合計点】



単位：％

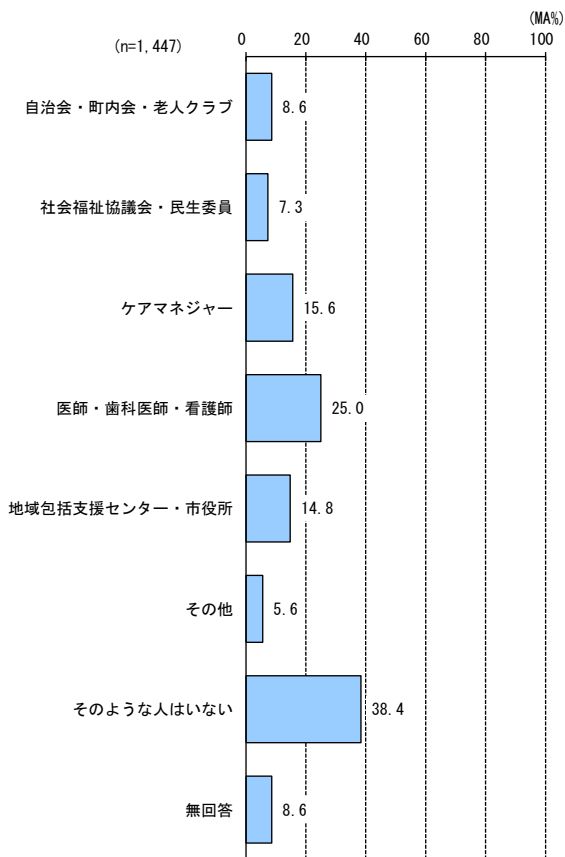
		母数 (n)	たすけあいの合計点					
			4 点	3 点	2 点	1 点	0 点	無 回 答
全体		1,447	70.9	13.3	8.2	3.0	2.6	2.1
性・年齢	男性 前期高齢者	248	75.8	8.9	5.6	2.4	6.0	1.2
	後期高齢者	349	69.6	11.7	8.3	4.3	3.2	2.9
	女性 前期高齢者	319	△ 82.4	7.2	6.9	0.6	1.6	1.3
	後期高齢者	531	62.5	20.0	10.0	3.8	1.1	2.6
圏域	門01	267	70.8	13.1	9.0	1.9	2.6	2.6
	門02	306	66.7	13.1	9.5	2.9	4.2	3.6
	門03	303	70.0	12.9	8.9	4.0	2.6	1.7
	門04	275	73.8	14.9	5.5	1.8	2.5	1.5
	門05	296	73.6	12.5	7.8	4.1	0.7	1.4
認定該当 状況	一般高齢者	1,016	76.7	9.8	6.8	2.2	2.7	1.9
	要支援 1	237	61.6	17.3	10.5	4.6	2.1	3.8
	要支援 2	194	▼ 52.1	△ 26.3	12.4	5.2	2.6	1.5

(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

●問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつかでも)

【全体】
○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が38.4%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が25.0%、「ケアマネジャー」が15.6%となっています。

【何かあったときの相談相手(MA)】



単位：%

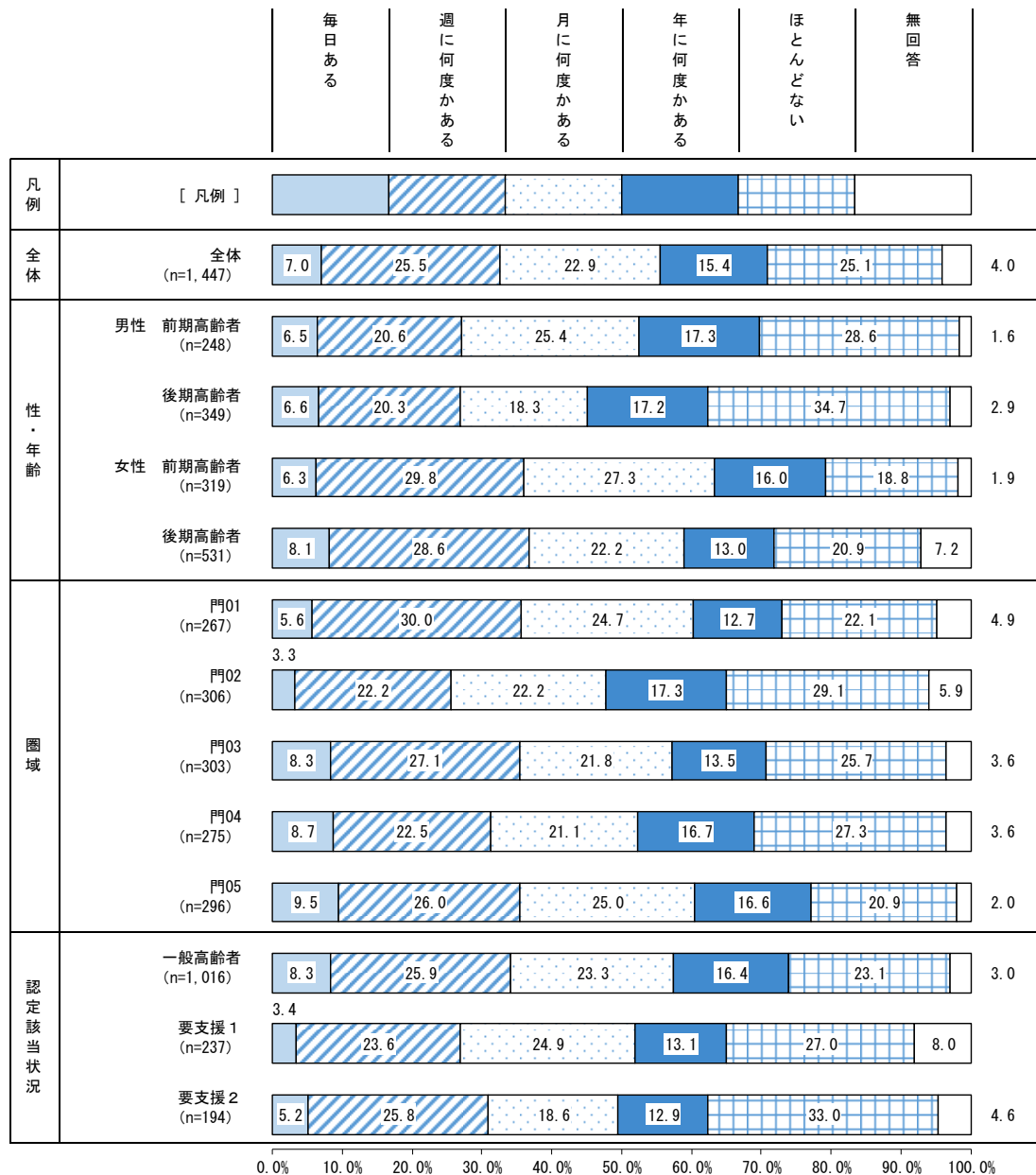
			母数 (n)	何かあったときの相談相手 (MA)							
				自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
全体			1,447	8.6	7.3	15.6	25.0	14.8	5.6	38.4	8.6
性・年齢	男性	前期高齢者	248	6.0	5.6	9.3	21.0	8.9	6.9	△ 54.8	3.2
		後期高齢者	349	12.3	6.9	16.9	25.5	17.2	3.7	33.5	9.2
	女性	前期高齢者	319	6.0	6.9	6.6	23.5	15.4	6.6	45.8	8.2
		後期高齢者	531	9.0	8.5	23.2	27.5	15.6	5.6	29.6	10.9
圏域	門01	267	8.6	4.5	14.6	24.0	16.1	6.4	36.3	9.4	
	門02	306	5.6	7.2	16.7	22.5	13.1	7.5	42.5	8.2	
	門03	303	8.3	7.9	19.1	28.7	14.5	4.6	35.6	7.9	
	門04	275	9.5	9.1	14.2	20.0	16.0	4.4	38.9	9.5	
	門05	296	11.5	7.4	13.2	29.4	14.5	5.1	38.5	8.1	
認定該当状況	一般高齢者	1,016	9.6	6.8	▼ 2.7	23.7	14.1	5.6	45.8	8.8	
	要支援 1	237	7.6	8.9	△ 41.8	27.0	14.8	4.6	▼ 22.4	10.1	
	要支援 2	194	4.6	7.7	△ 51.5	29.4	18.6	6.7	▼ 19.6	5.7	

(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

【全体】
○ 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が25.5%で最も多く、次いで「ほとんどない」が25.1%、「月に何度かある」が22.9%となっています。

【友人・知人と会う頻度】

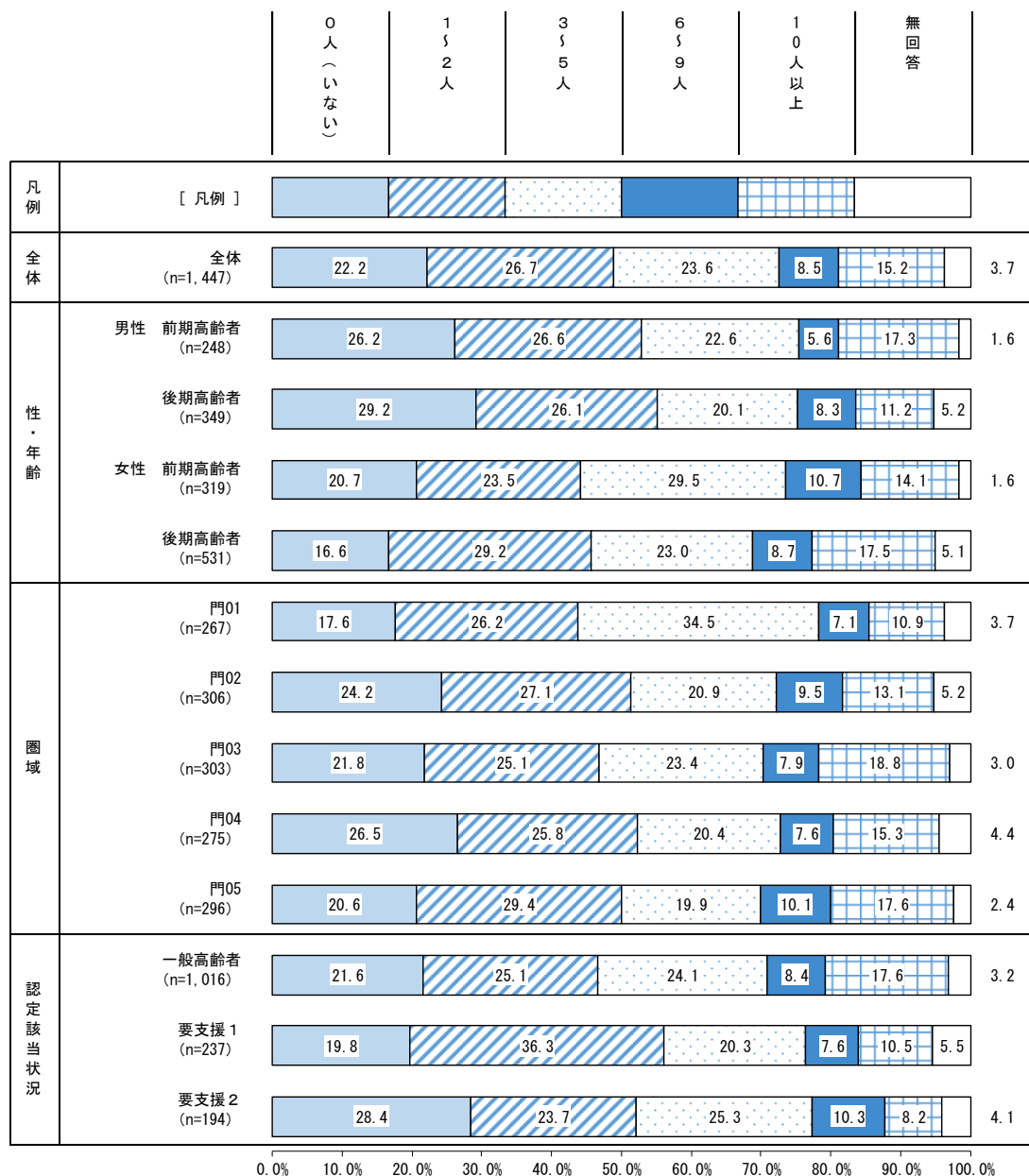


●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)

【全体】

○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「1～2人」が26.7%で最も多く、次いで「3～5人」が23.6%、「0人(いない)」が22.2%となっています。

【この1か月間で会った友人・知人の数】

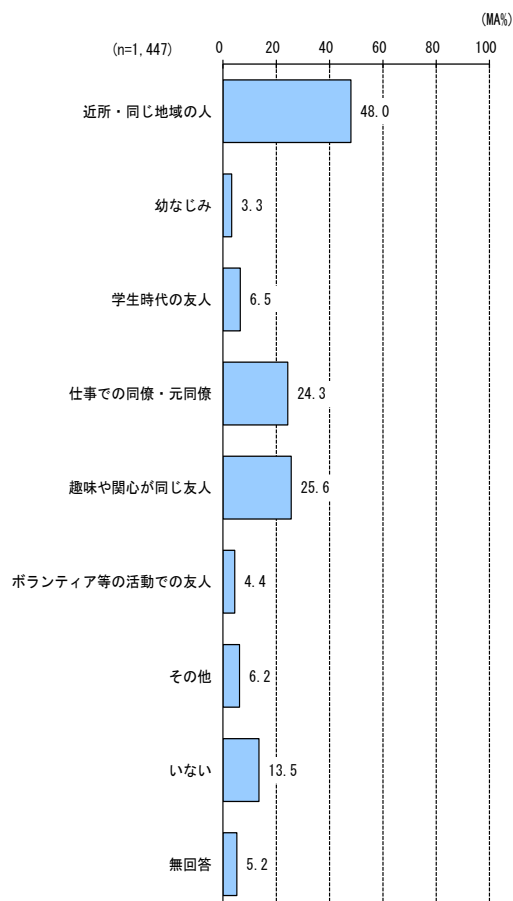


●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

【全体】

- よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が48.0%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が25.6%、「仕事での同僚・元同僚」が24.3%となっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

		母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									単位：%
			近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体		1,447	48.0	3.3	6.5	24.3	25.6	4.4	6.2	13.5	5.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	248	▼ 27.0	4.4	9.7	△ 44.4	21.0	3.6	5.6	16.1	2.4	
	後期高齢者	349	42.4	1.7	3.7	18.3	26.1	3.7	5.7	20.1	6.9	
	女性 前期高齢者	319	50.2	3.1	10.0	△ 35.1	27.0	5.3	4.1	11.0	2.2	
	後期高齢者	531	△ 60.3	4.0	4.7	▼ 12.2	26.7	4.7	8.1	9.4	7.2	
圏域	門01	267	56.9	3.4	4.9	23.2	23.2	3.4	5.2	11.6	5.2	
	門02	306	41.2	3.3	5.9	24.8	27.1	3.9	7.2	16.0	6.9	
	門03	303	47.9	3.3	7.3	22.8	28.1	4.3	9.6	12.2	5.3	
	門04	275	44.0	3.3	5.5	24.4	24.0	5.1	4.0	15.3	6.2	
	門05	296	51.0	3.4	8.8	26.0	25.3	5.4	4.7	12.2	2.4	
認定該当状況	一般高齢者	1,016	46.7	4.0	7.6	29.4	27.2	4.6	5.5	12.8	3.7	
	要支援1	237	54.0	1.7	3.8	▼ 13.5	24.1	4.6	8.0	11.8	8.0	
	要支援2	194	47.9	1.5	4.1	▼ 10.3	19.6	3.1	7.7	19.1	9.3	

9. 健康について

(1) 健康状態

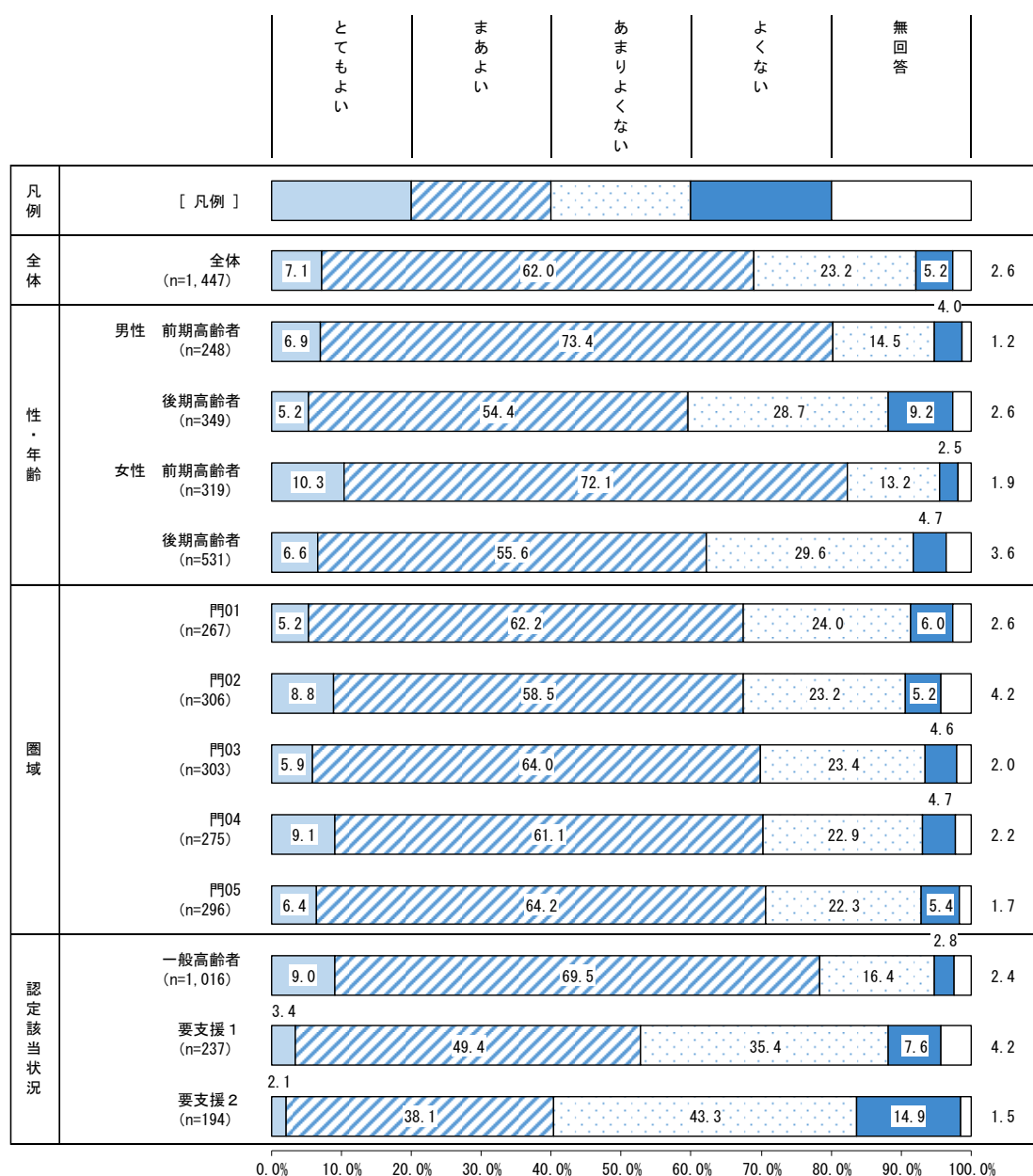
① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

【全体】

- 主観的健康感について、「まあよい」が 62.0%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 23.2%、「とてもよい」が 7.1%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は 69.1%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は 28.4%となっています。

【主観的健康感】



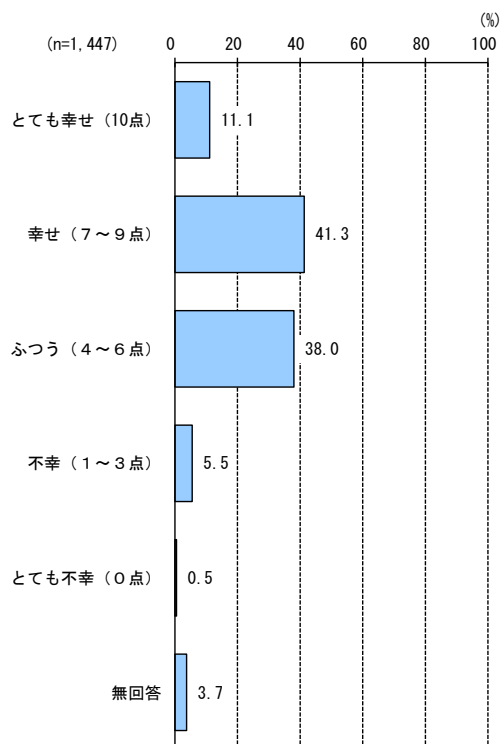
② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。（１つだけ）

【全体】

○ 幸福感について、「幸せ（７～９点）」が41.3%で最も多く、次いで「ふつう（４～６点）」が38.0%、「とても幸せ（10点）」が11.1%となっています。

【幸福感】



単位：％

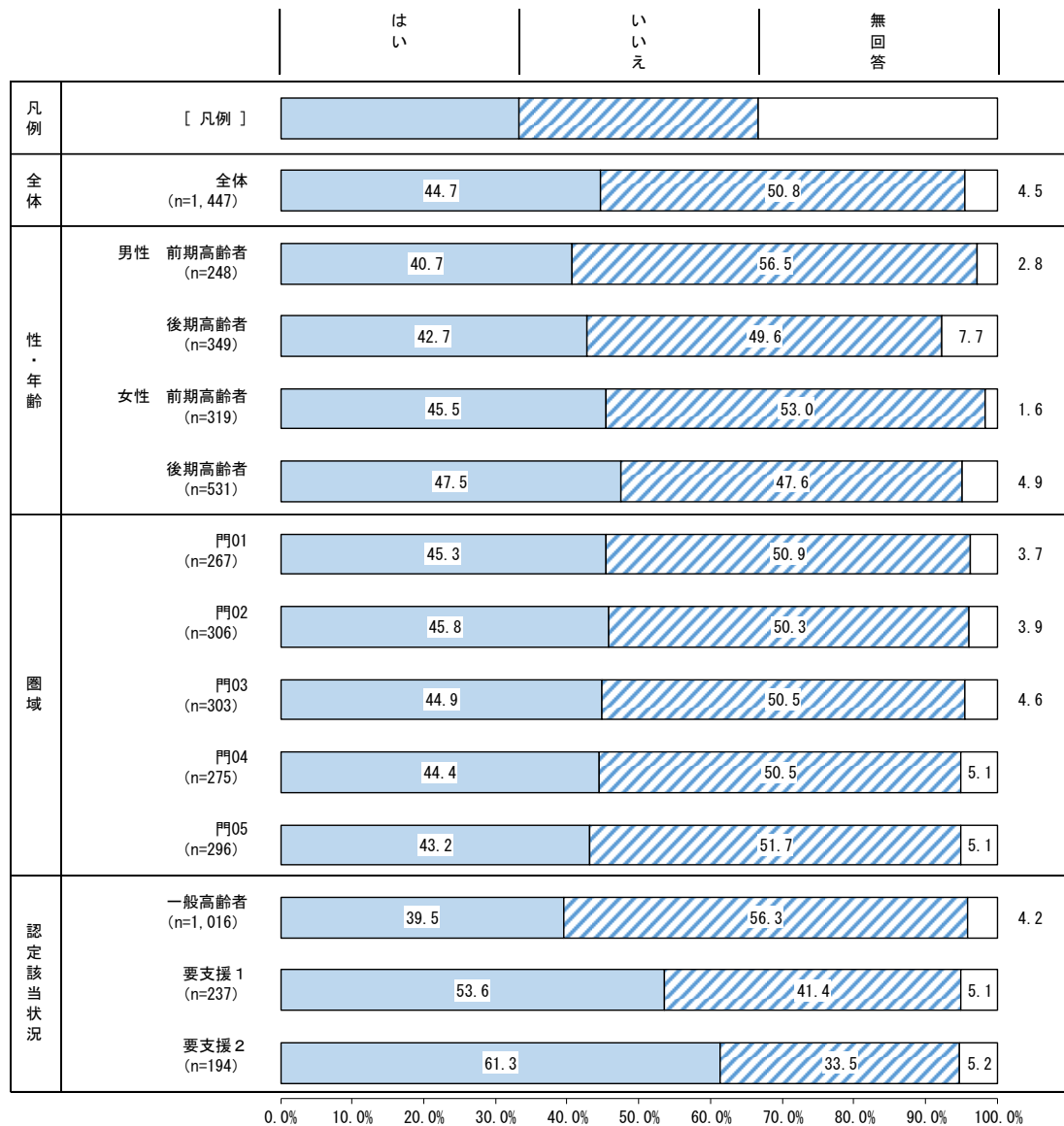
		母数 (n)	幸福感					無回答
			とても 幸せ (10点)	幸 せ (7～9点)	ふ つ う (4～6点)	不 幸 (1～3点)	と て も 不 幸 (0点)	
全体		1,447	11.1	41.3	38.0	5.5	0.5	3.7
性・年齢	男性 前期高齢者	248	10.1	40.7	38.7	8.5	－	2.0
	後期高齢者	349	10.3	35.2	43.8	5.4	0.6	4.6
	女性 前期高齢者	319	9.4	50.2	32.9	3.8	0.6	3.1
	後期高齢者	531	13.0	40.1	36.9	5.1	0.6	4.3
圏域	門01	267	10.5	40.8	37.1	5.2	0.4	6.0
	門02	306	8.8	38.6	41.2	7.2	0.3	3.9
	門03	303	12.9	39.6	38.6	5.6	－	3.3
	門04	275	10.2	43.6	36.4	5.5	1.1	3.3
	門05	296	12.8	43.9	36.5	3.7	0.7	2.4
認定該当 状況	一般高齢者	1,016	12.2	44.3	35.4	4.3	0.2	3.5
	要支援 1	237	8.9	35.0	42.2	6.8	0.8	6.3
	要支援 2	194	7.7	33.0	46.4	9.8	1.5	1.5

- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)

【全体】

○ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が44.7%、「いいえ」が50.8%となっています。

【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】

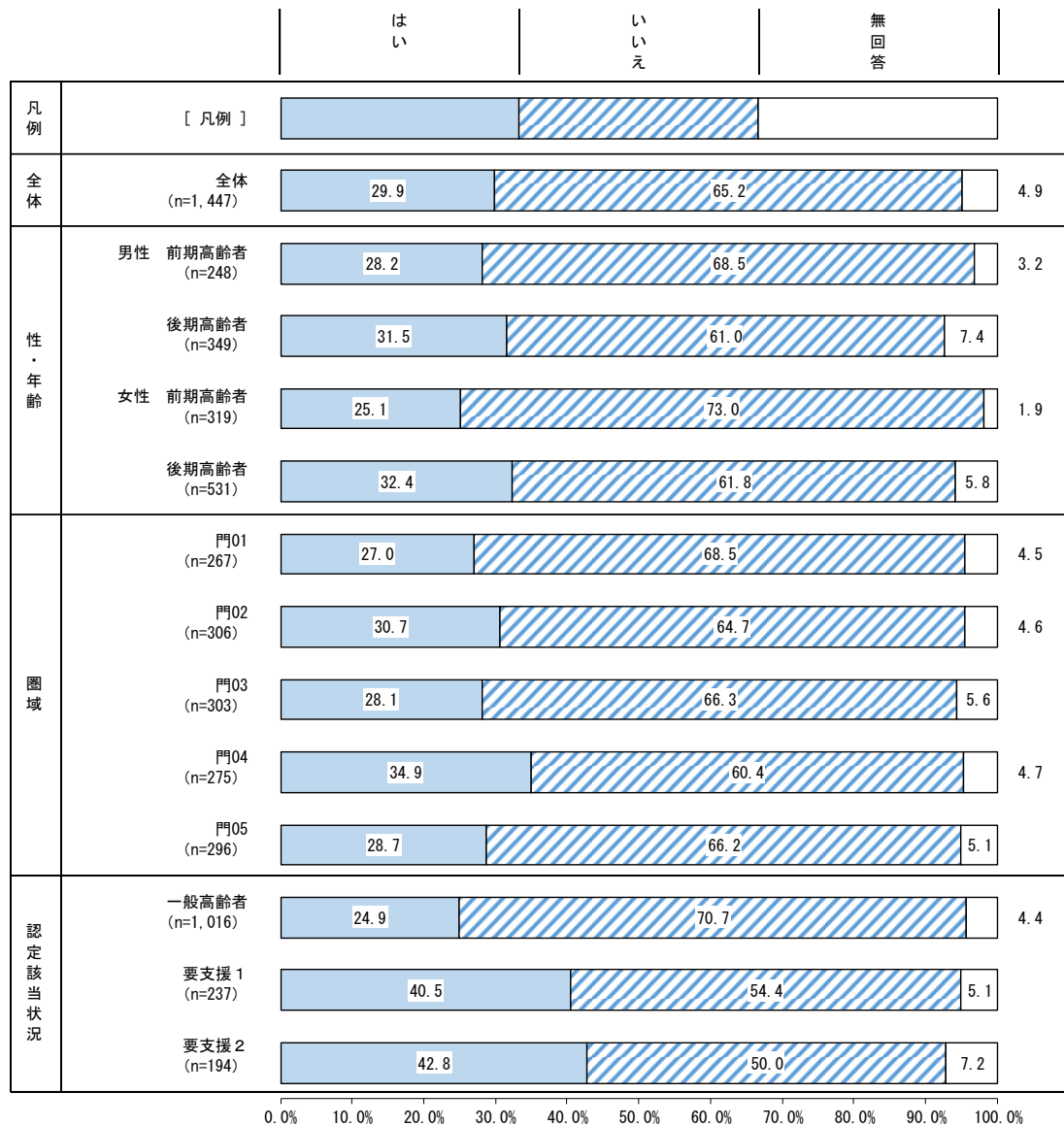


- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

【全体】

○ どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が29.9%、「いいえ」が65.2%となっています。

【どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったか】



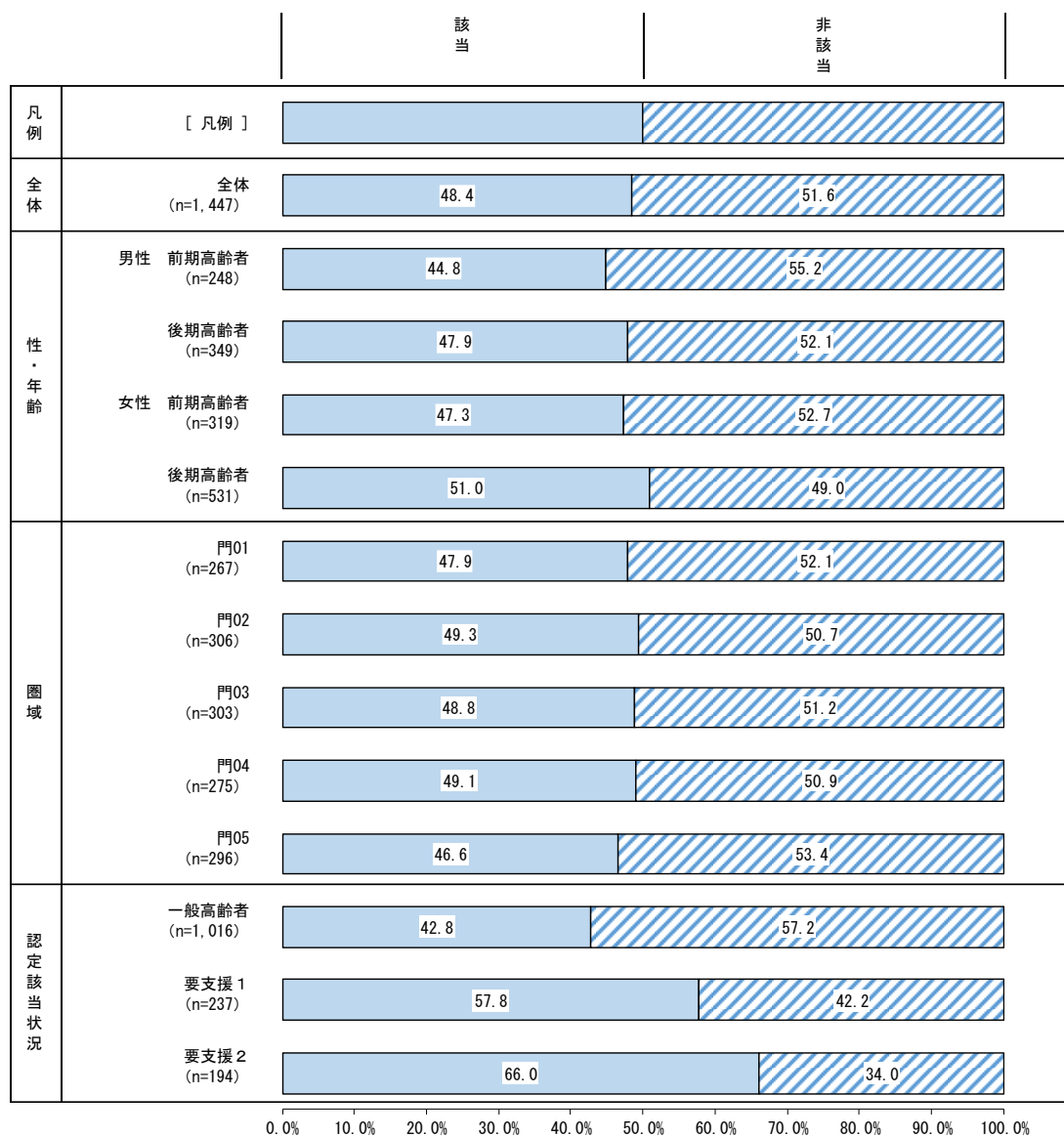
◆うつつのリスクの判定

●うつつのリスク

【全体】

○ うつつのリスクについて、「該当」が48.4%、「非該当」が51.6%となっています。

【うつつのリスク】



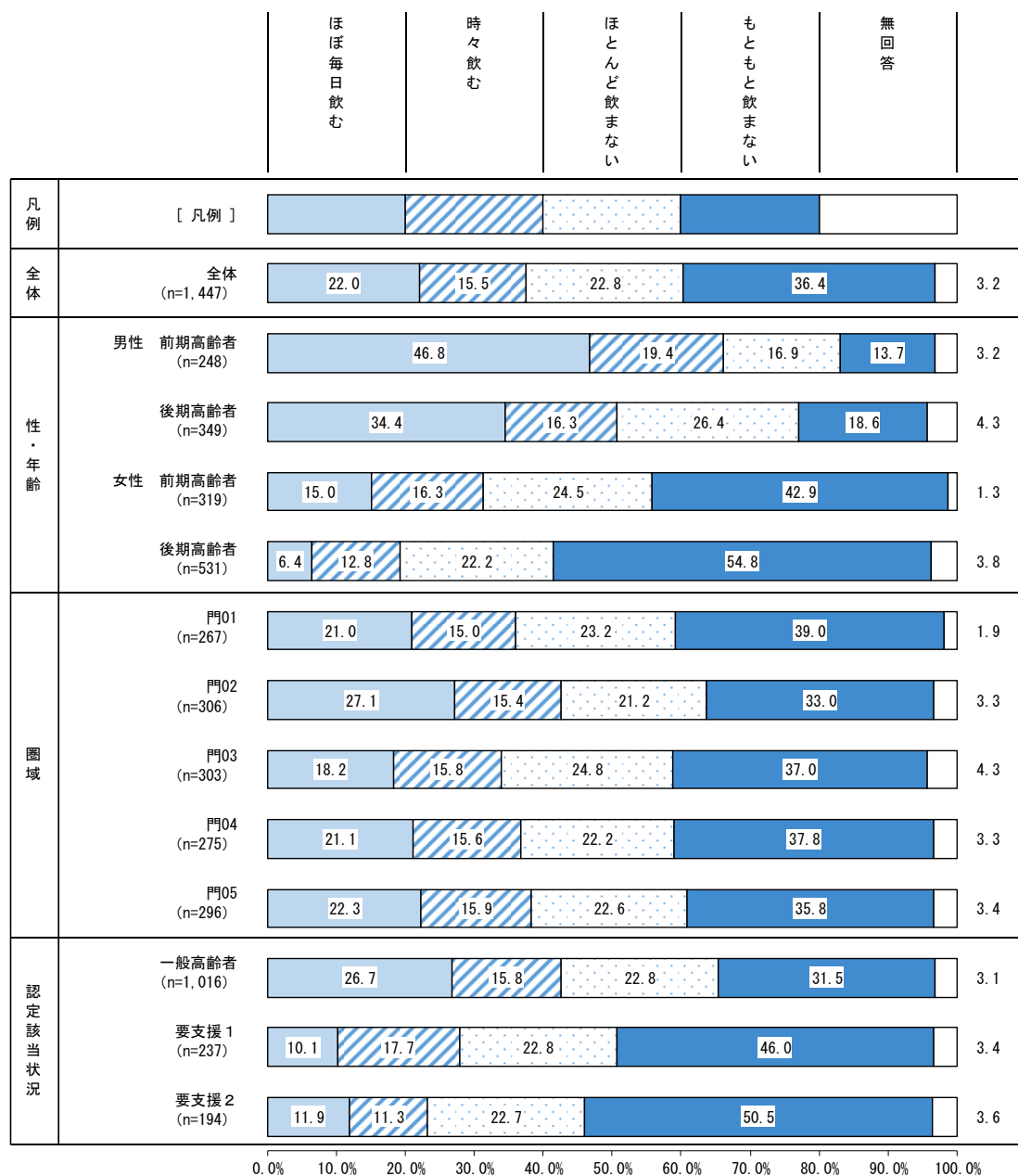
(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ)

【全体】

○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が36.4%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が22.8%、「ほぼ毎日飲む」が22.0%となっています。

【飲酒の状況】

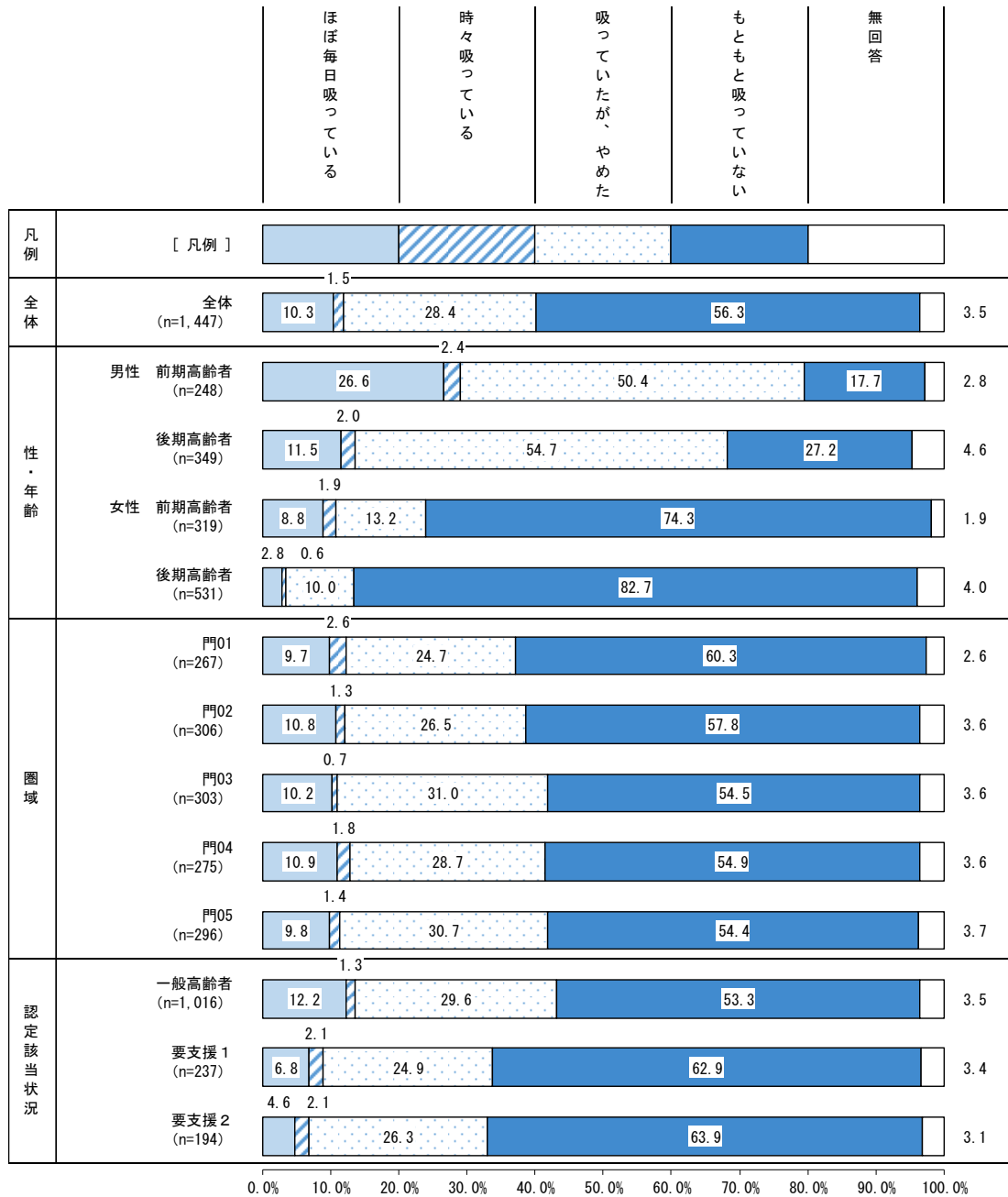


●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が56.3%で最も多く、次いで「吸っていたが、やめた」が28.4%、「ほぼ毎日吸っている」が10.3%となっています。

【喫煙の状況】



(3) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

【全体】

○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 46.9%で最も多く、次いで「目の病気」が 19.8%、「糖尿病」が 16.5%となっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】

単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	等) 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症)
全体		1,447	9.4	46.9	4.2	10.9	16.5	12.6	5.9	5.6	8.6	14.7
性・年齢	男性 前期高齢者	248	12.1	41.9	3.6	9.3	19.0	12.9	6.0	4.0	10.5	5.2
	後期高齢者	349	4.9	47.0	8.6	17.8	22.9	8.0	8.9	7.7	△ 20.6	5.7
	女性 前期高齢者	319	14.7	40.4	2.2	3.8	12.5	17.9	4.4	3.1	1.6	12.5
	後期高齢者	531	7.9	53.1	2.8	11.3	13.6	12.2	4.7	6.4	4.0	△ 26.4
圏域	門01	267	8.2	46.4	4.9	9.7	15.7	13.9	7.1	6.7	7.1	16.1
	門02	306	9.8	49.0	5.9	11.4	16.0	9.2	7.2	7.5	8.5	15.0
	門03	303	9.2	44.6	4.0	11.9	19.5	12.9	5.9	3.0	7.9	13.5
	門04	275	11.6	46.5	3.6	10.2	14.2	13.8	4.0	5.8	11.3	13.8
	門05	296	8.1	48.0	2.7	10.8	16.9	13.5	5.1	5.1	8.1	15.2
認定該当状況	一般高齢者	1,016	13.0	43.8	2.2	8.9	15.4	12.4	4.3	4.5	7.1	8.7
	要支援 1	237	0.8	52.3	5.9	18.1	21.1	13.5	7.2	8.0	13.9	△ 28.3
	要支援 2	194	1.0	56.7	12.9	12.4	17.0	12.4	12.4	8.2	9.8	△ 29.9

単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		1,447	5.4	5.7	2.1	1.1	0.9	0.6	19.8	7.1	10.9	7.3
性・年齢	男性 前期高齢者	248	1.2	6.0	1.2	1.6	－	0.8	▼ 8.9	2.8	12.9	6.0
	後期高齢者	349	4.9	6.3	2.3	－	1.4	0.9	20.6	10.6	6.9	8.3
	女性 前期高齢者	319	4.4	4.4	2.8	1.6	0.3	－	16.6	4.1	13.5	8.5
	後期高齢者	531	8.3	5.8	1.9	1.3	1.3	0.6	26.4	8.7	11.1	6.6
圏域	門01	267	6.0	7.5	3.0	0.7	0.4	0.7	25.5	7.5	6.7	6.0
	門02	306	4.6	4.6	1.6	1.0	2.0	0.7	20.3	6.2	10.8	8.2
	門03	303	5.3	4.6	1.7	1.3	0.7	0.7	21.8	8.3	11.2	7.6
	門04	275	5.8	6.2	1.5	1.8	0.4	0.7	15.3	6.9	13.8	6.9
	門05	296	5.4	5.7	2.7	0.7	1.0	－	16.6	6.8	11.8	7.8
認定該当 状況	一般高齢者	1,016	2.3	4.4	1.7	0.7	0.7	0.2	16.2	5.4	11.0	8.4
	要支援 1	237	11.8	8.4	3.8	1.7	0.8	1.3	24.9	10.5	10.5	5.1
	要支援 2	194	13.9	8.8	2.1	2.6	2.1	1.5	△ 32.5	11.9	10.8	4.6

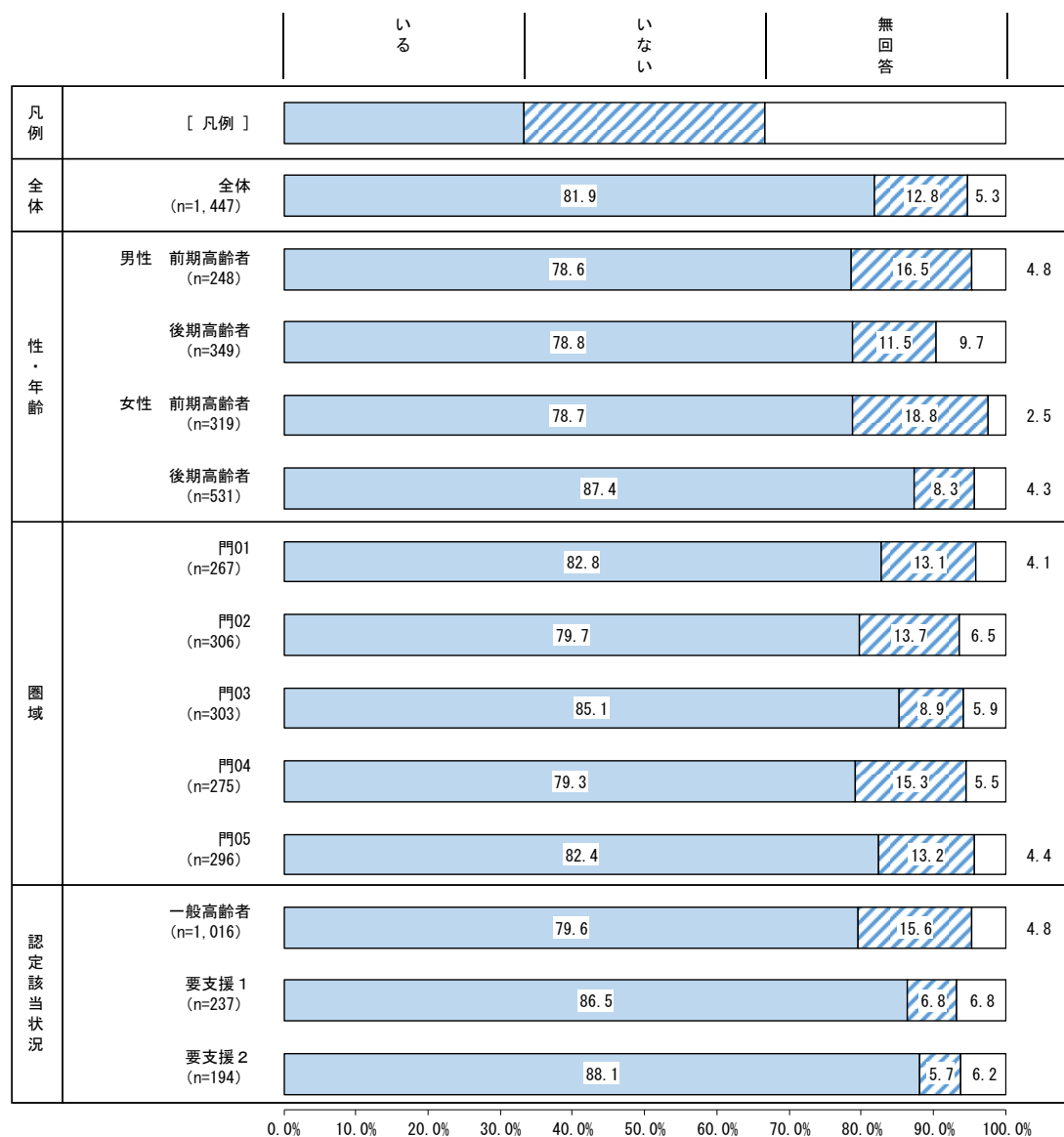
(4) 地域医療等について

●問7.8 あなたに「かかりつけの医師」はいますか。(1つだけ○)

【全体】

○ かかりつけ医の有無について、「いる」が81.9%、「いない」が12.8%となっています。

【かかりつけ医の有無】

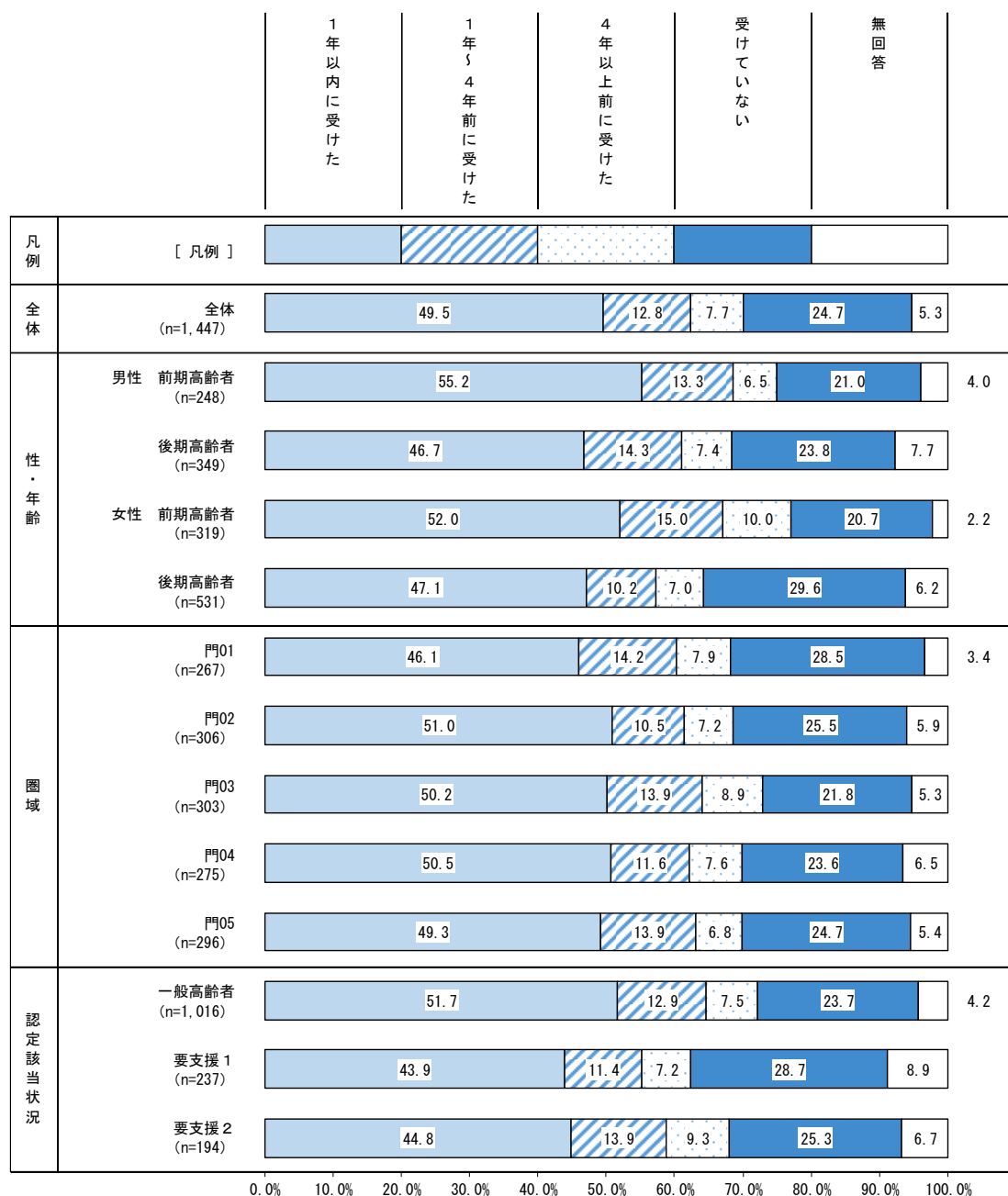


- 問7.9 あなたは今までに、職場や保健センター、医療機関などで健診や人間ドックを受けましたか。（1つだけ○）

【全体】

○ 健診・人間ドックの受診経験の有無について、「1年以内に受けた」が49.5%で最も多く、次いで「受けていない」が24.7%、「1年～4年前に受けた」が12.8%となっています。

【健診・人間ドックの受診経験の有無】

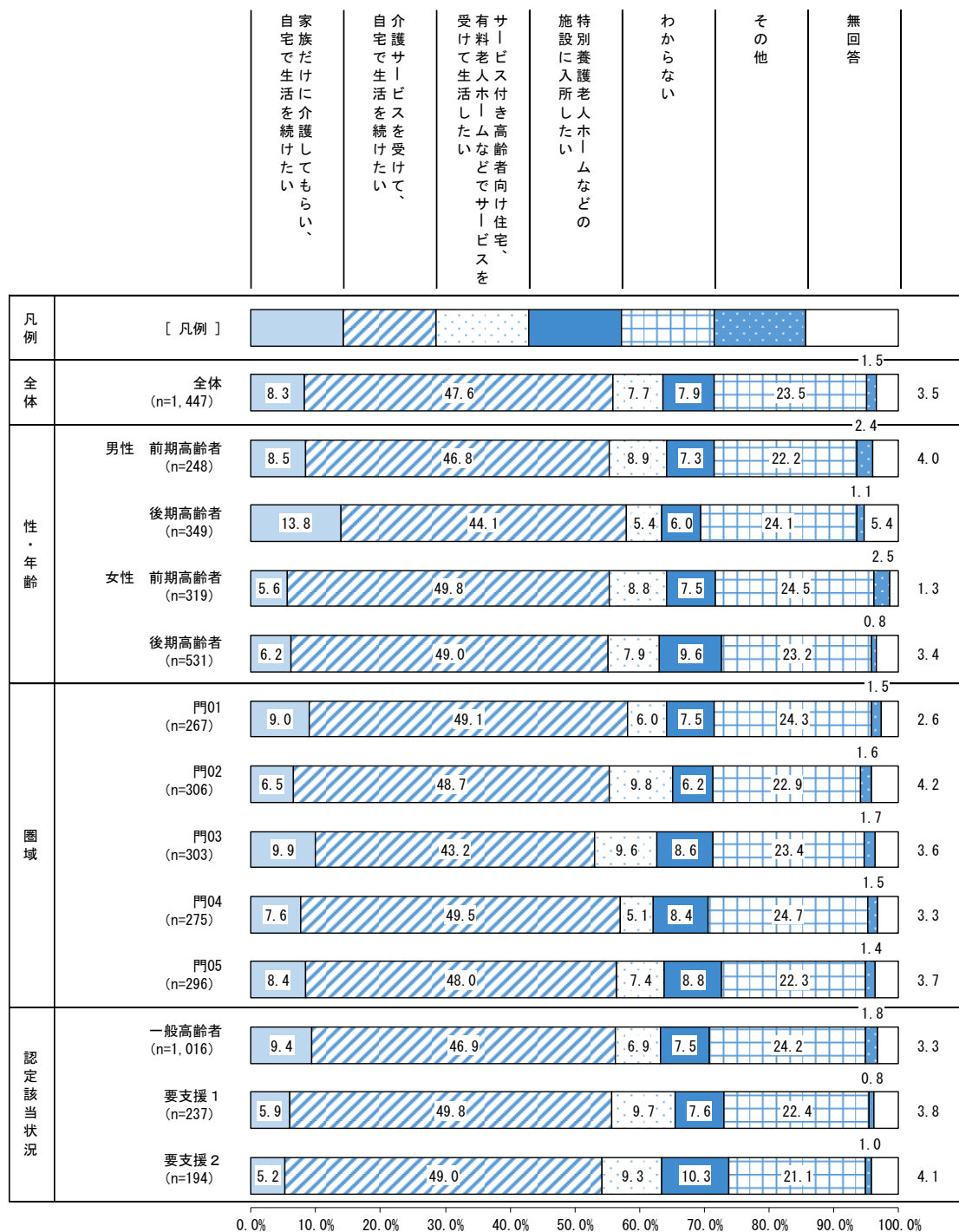


●問7.10 あなたは今後、介護が必要となった場合、どのような介護を受けたいですか。(1
つだけ○)

【全体】

○ 介護が必要となった際に望む介護について、「介護サービスを受けて、自宅で生活を続けたい」が47.6%で最も多く、次いで「わからない」が23.5%、「家族だけに介護してもらい、自宅で生活を続けたい」が8.3%となっています。

【介護が必要となった際に望む介護】



10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

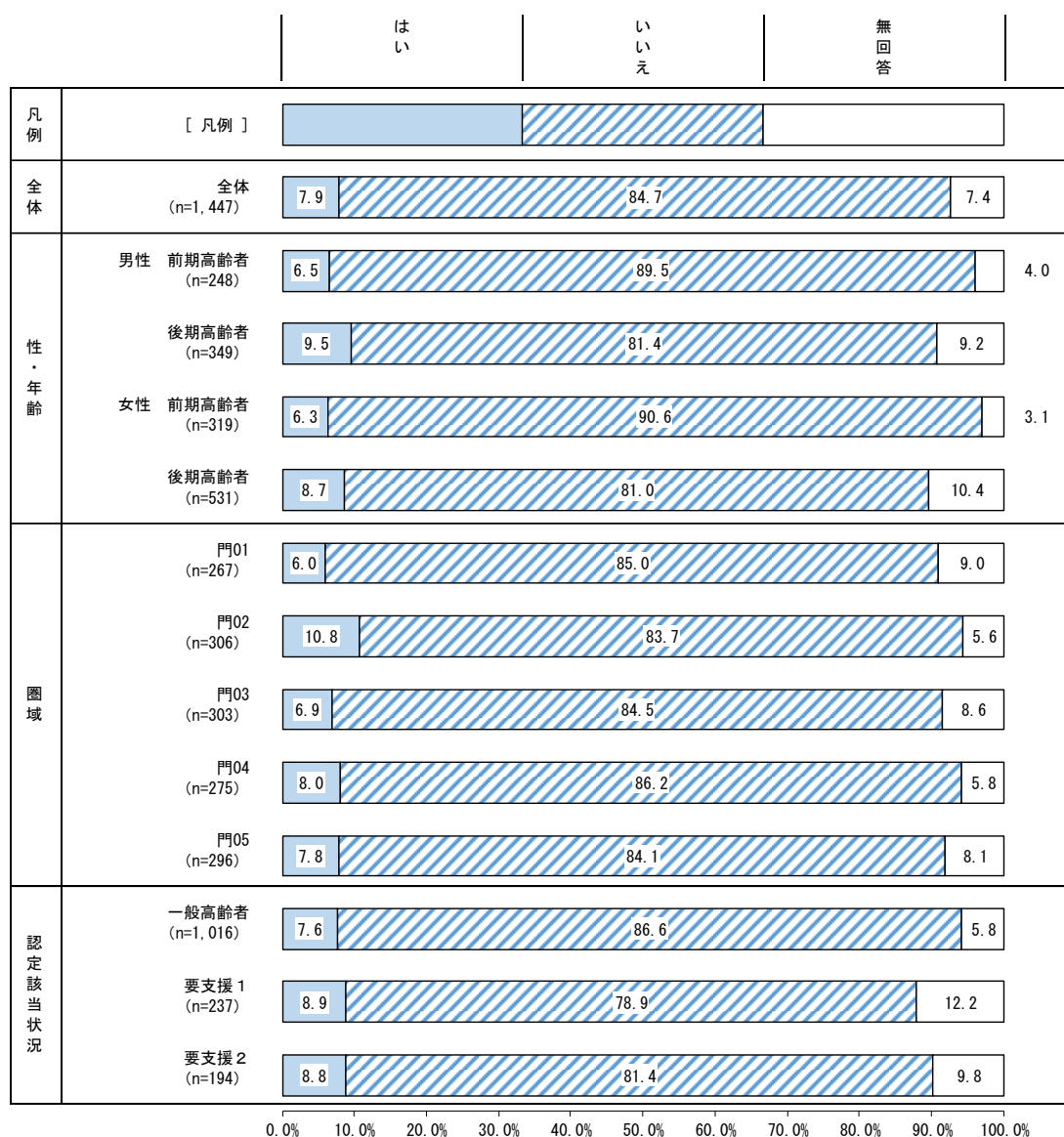
(1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

【全体】

○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が 7.9%、「いいえ」が 84.7%となっています。

【自身や家族の認知症の症状有無】



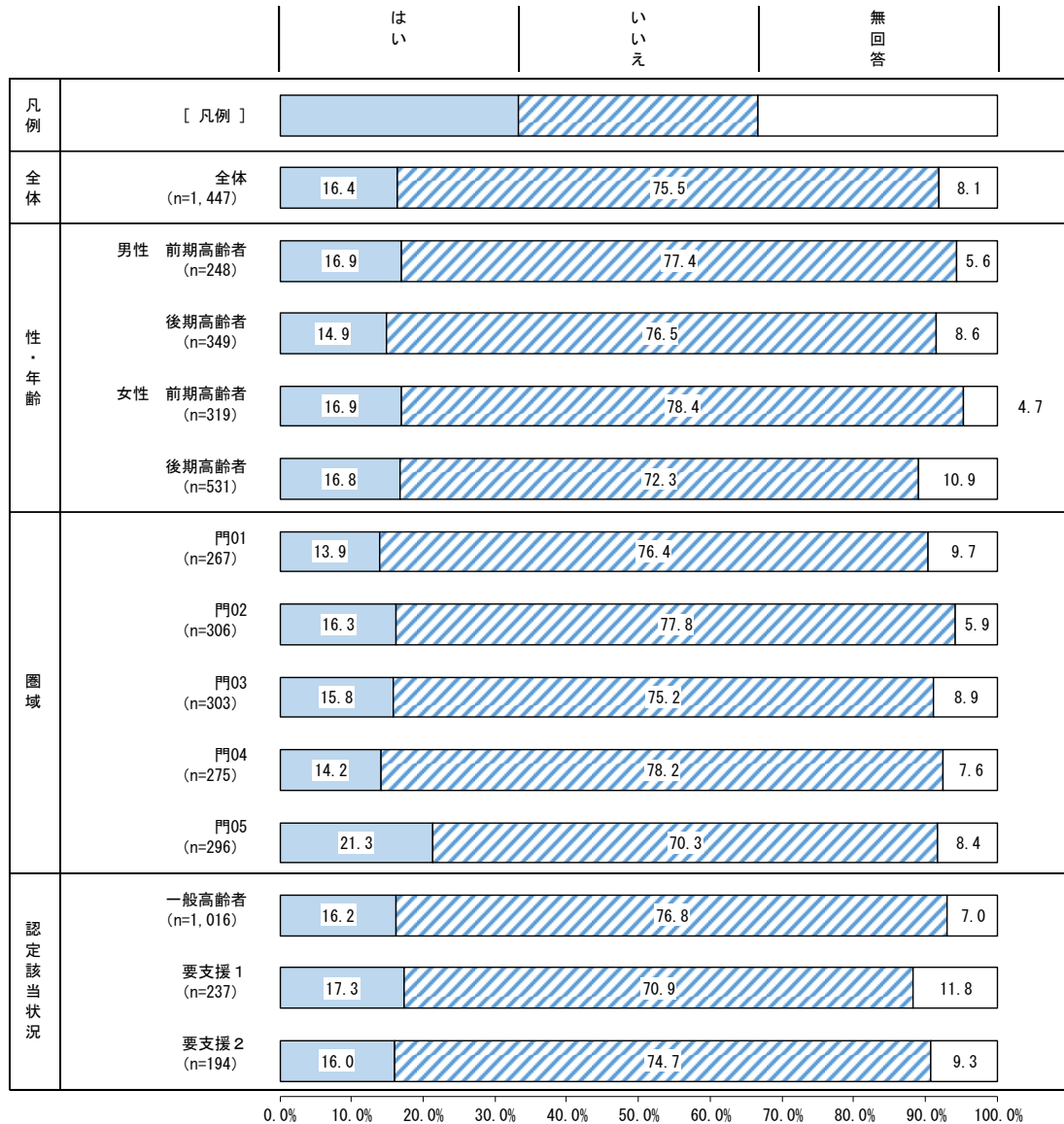
(2) 認知症に関する各種制度の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

【全体】

○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が16.4%、「いいえ」が75.5%となっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】

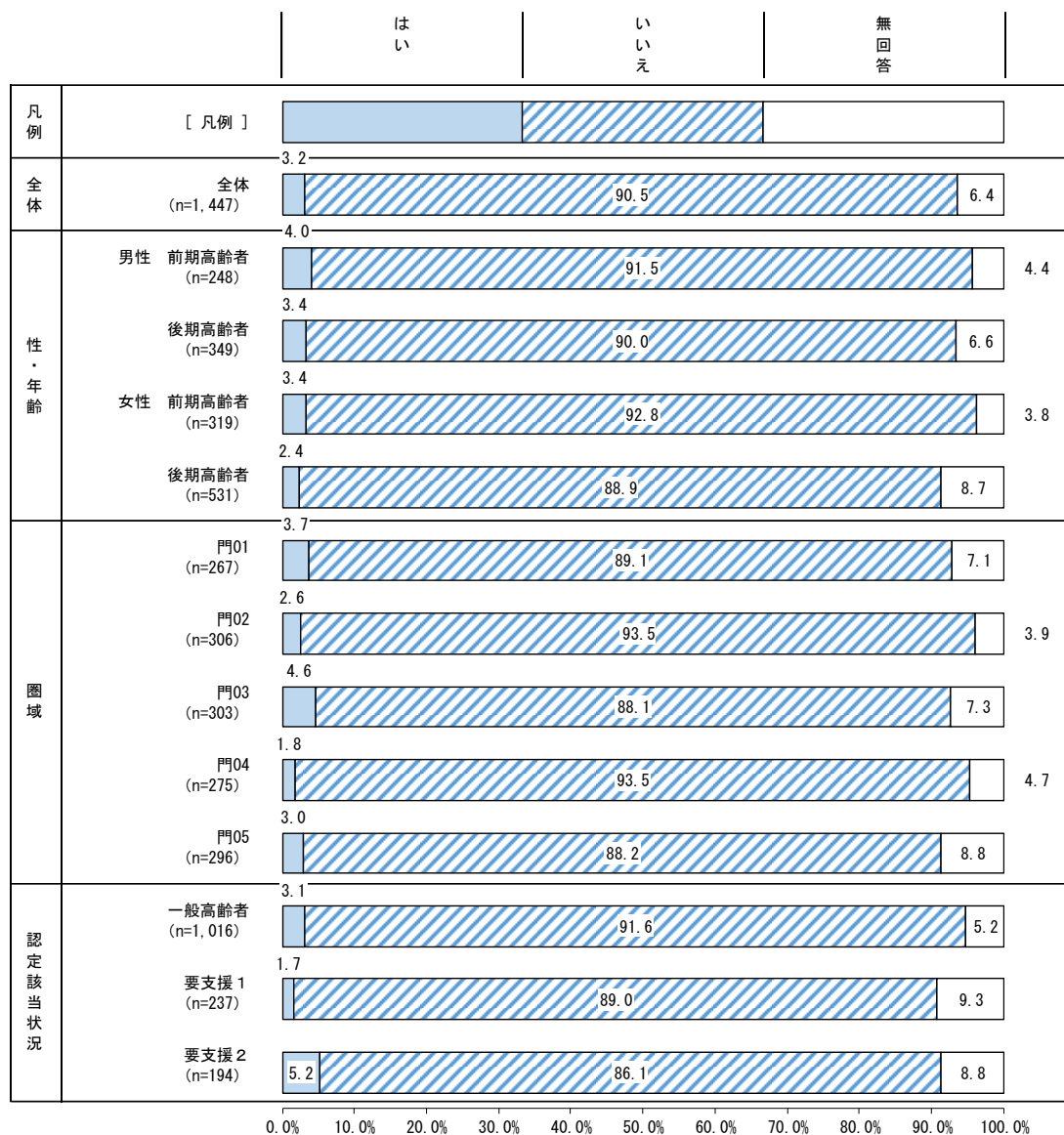


●問8.3 認知症高齢者向け個人賠償責任保険に加入していますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 認知症高齢者向け個人賠償責任保険の加入の有無について、「はい」が3.2%、「いいえ」が90.5%となっています。

【認知症高齢者向け個人賠償責任保険の加入の有無】

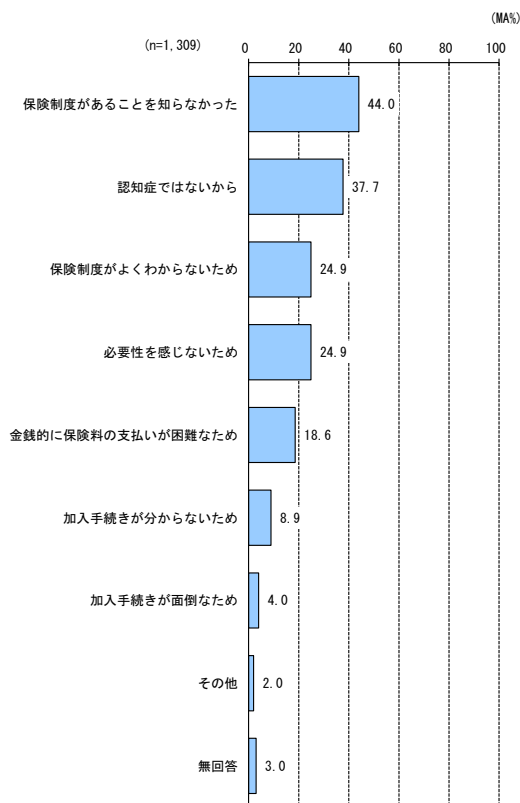


●問8.3-1 加入していない主な理由は何ですか。(いくつでも○)

【全体】

○ 未加入理由について、「保険制度があることを知らなかった」が44.0%で最も多く、次いで「認知症ではないから」が37.7%、「保険制度がよくわからないため」「必要性を感じないため」が24.9%となっています。

【未加入理由】



単位：%

単位：％

		母数 (n)	未加入理由								
			保険 制度が あるこ とを 知らな かった	認 知 症 で は な い か ら	保 険 制 度 が よ く わ か ら な い た め	必 要 性 を 感 じ な い た め	金 銭 的 に 保 険 料 の 支 払 い が 困 難 な た め	加 入 手 続 き が 分 か ら な い た め	加 入 手 続 き が 面 倒 な た め	そ の 他	無 回 答
全体		1,309	44.0	37.7	24.9	24.9	18.6	8.9	4.0	2.0	3.0
性・年齢	男性 前期高齢者	227	45.4	42.7	22.0	24.7	19.4	7.0	4.0	1.8	2.6
	後期高齢者	314	38.9	38.5	26.8	27.4	20.4	9.6	4.5	1.6	4.1
	女性 前期高齢者	296	44.3	35.8	24.0	27.0	18.9	8.4	3.7	1.0	2.4
	後期高齢者	472	46.6	36.0	25.6	22.0	16.9	9.5	4.0	3.0	2.8
圏域	門01	238	39.9	37.0	23.1	27.3	18.1	8.4	2.5	2.9	3.4
	門02	286	46.9	36.0	21.3	26.9	15.0	6.6	5.2	1.4	4.5
	門03	267	44.9	36.7	27.0	22.8	16.9	11.2	3.7	1.5	2.6
	門04	257	46.3	38.5	26.8	22.2	23.7	10.1	4.3	2.3	2.3
	門05	261	41.4	40.6	26.4	25.3	19.9	8.0	4.2	1.9	1.9
認定該当 状況	一般高齢者	931	43.2	38.1	24.2	26.5	18.2	7.9	3.5	2.0	2.7
	要支援1	211	46.0	38.9	26.1	25.6	19.4	12.3	2.4	1.9	2.4
	要支援2	167	46.1	34.1	27.5	15.0	20.4	9.6	9.0	1.8	5.4

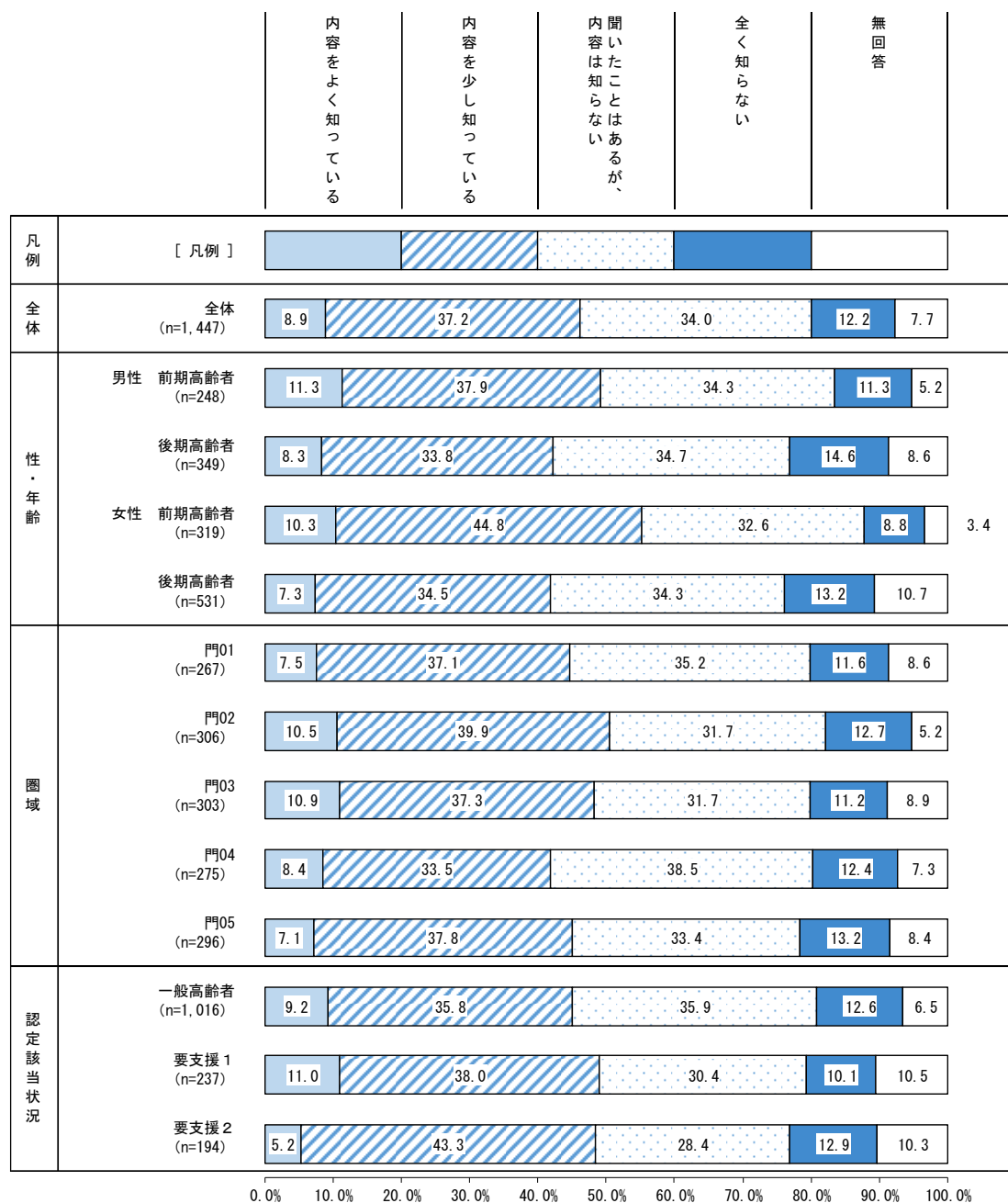
11. これからの介護保険について

●問9.1 あなたは、介護保険制度について知っていますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 介護保険制度の周知度について、「内容を少し知っている」が 37.2%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 34.0%、「全く知らない」が 12.2%となっています。

【介護保険制度の周知度】

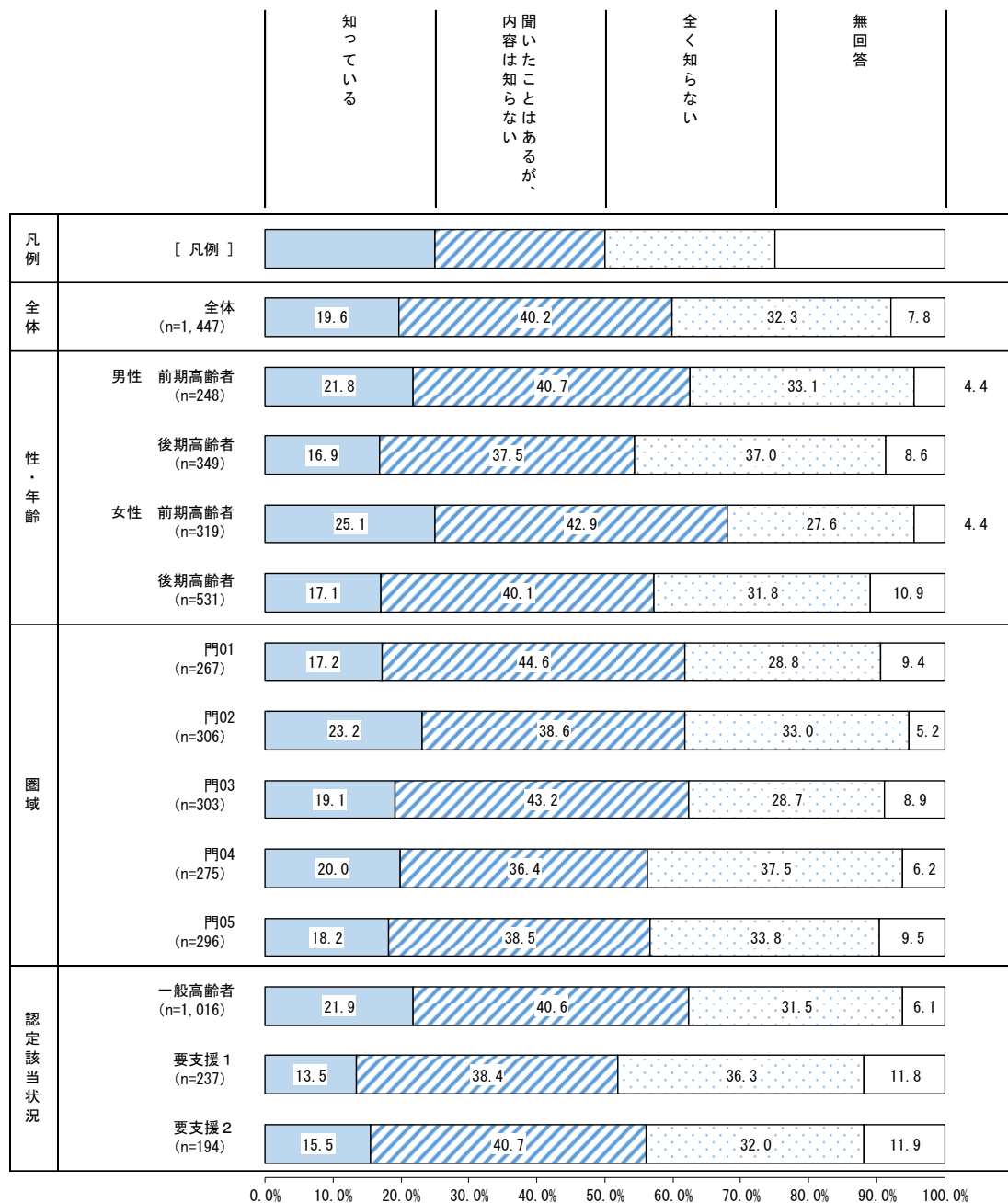


●問9.2 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 成年後見制度の周知度について、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が40.2%で最も多く、次いで「全く知らない」が32.3%、「知っている」が19.6%となっています。

【成年後見制度の周知度】

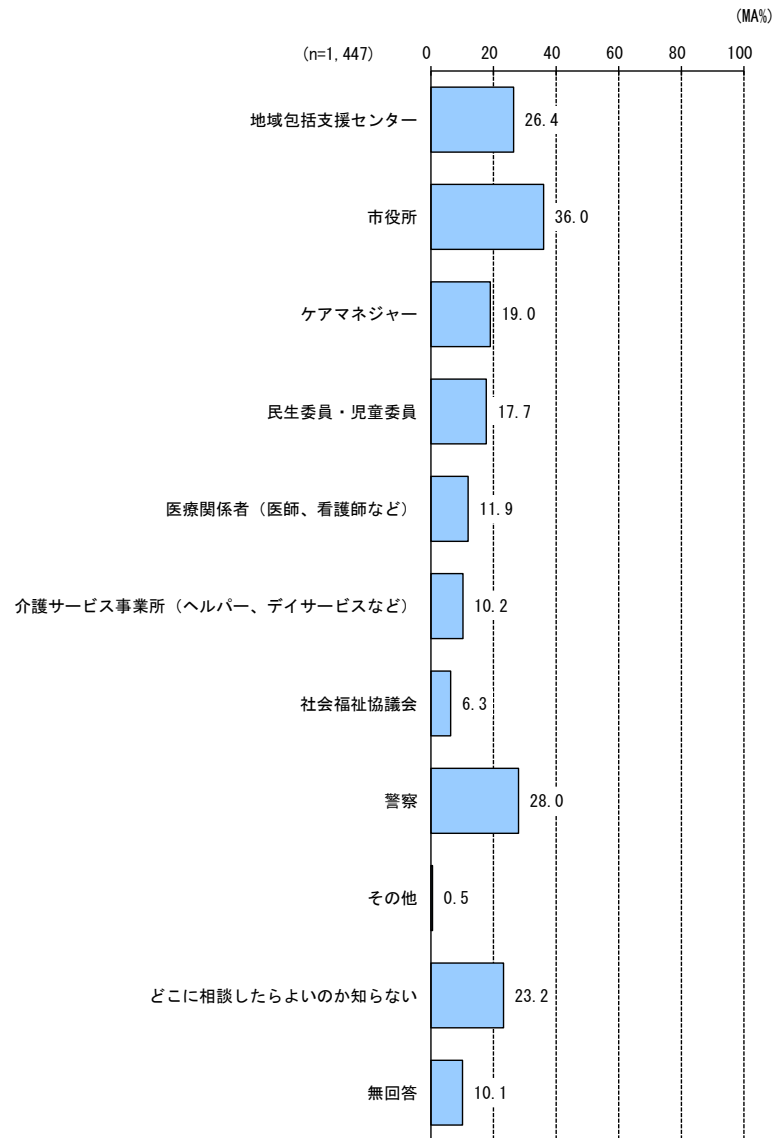


- 問9.3 高齢者の虐待についての相談先として、どんなところを知っていますか。(いくつでも○)

【全体】

- 高齢者虐待の相談先の周知度について、「市役所」が36.0%で最も多く、次いで「警察」が28.0%、「地域包括支援センター」が26.4%となっています。

【高齢者虐待の相談先の周知度】



単位：％

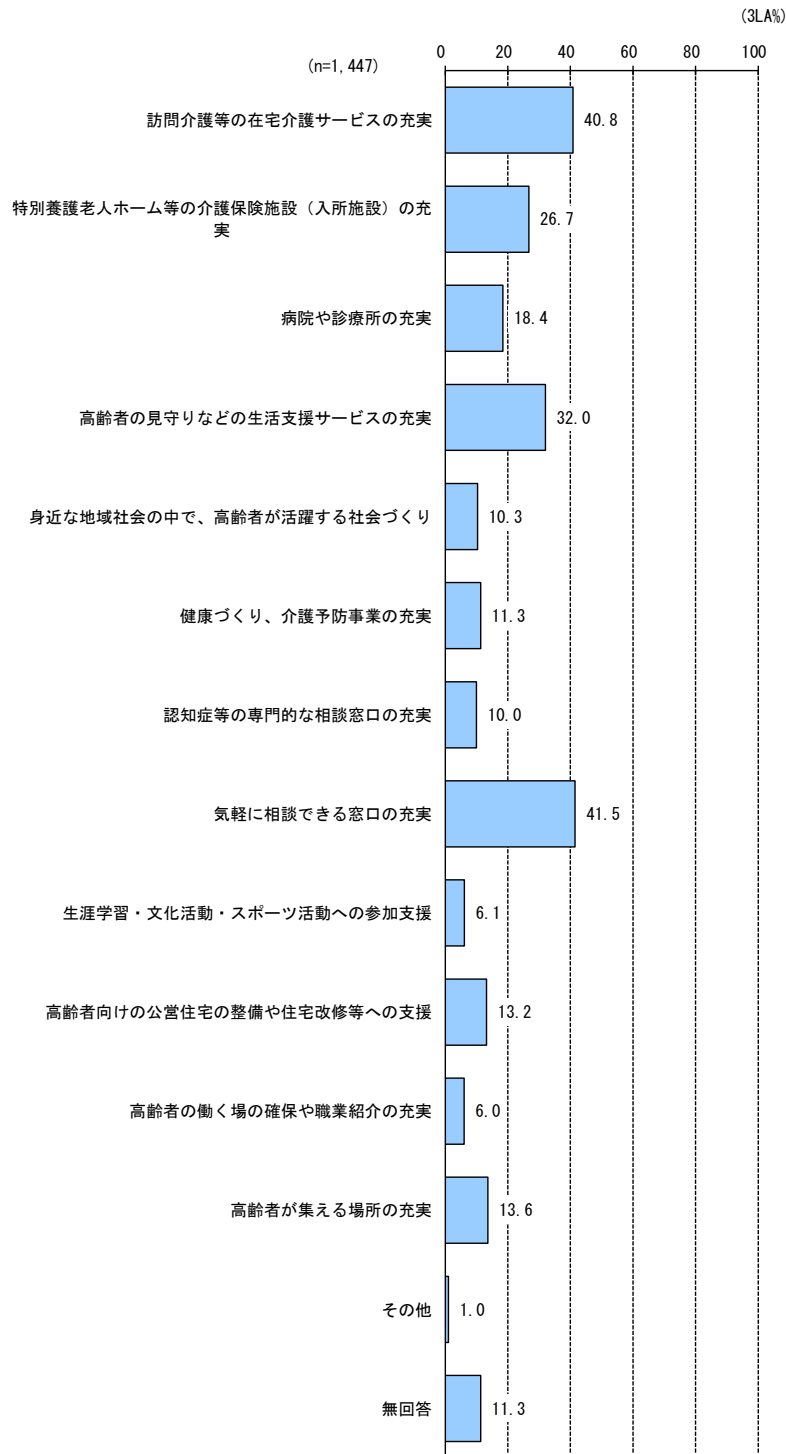
		母数 (n)	高齢者虐待の相談先の周知度											“不安がある方”
			地域包括支援センター	市役所	ケアマネジャー	民生委員・児童委員	医療関係者（医師、看護師など）	介護サービス事業者（ヘルパー、デイサービスなど）	社会福祉協議会	警察	その他	どこに相談したらよいのか知らない	無回答	
全体		1,447	26.4	36.0	19.0	17.7	11.9	10.2	6.3	28.0	0.5	23.2	10.1	0.0
性・年齢	男性 前期高齢者	248	18.5	45.6	13.7	18.1	10.5	12.1	6.9	34.3	—	24.6	4.8	0.0
	後期高齢者	349	23.5	37.5	15.8	11.7	12.9	8.0	5.2	29.2	0.9	22.9	11.2	0.0
	女性 前期高齢者	319	33.9	40.4	17.6	22.9	12.2	7.8	8.8	34.8	0.9	23.8	6.6	0.0
	後期高齢者	531	27.5	27.9	24.5	18.3	11.7	12.1	5.3	20.2	0.2	22.4	13.9	0.0
圏域	門01	267	29.2	37.8	16.9	16.5	11.6	7.1	6.7	25.1	0.4	23.6	11.2	0.0
	門02	306	28.4	41.8	21.6	19.0	11.8	11.1	5.6	29.4	0.3	22.5	7.2	0.0
	門03	303	25.4	30.7	24.1	18.5	13.2	14.2	5.3	27.4	0.3	22.4	12.5	0.0
	門04	275	25.1	32.0	17.5	20.7	10.9	6.9	6.9	29.5	1.1	23.6	8.4	0.0
	門05	296	24.0	37.5	14.5	13.9	11.8	10.8	7.1	28.4	0.3	24.0	11.1	0.0
認定該当状況	一般高齢者	1,016	24.7	39.7	10.3	17.8	10.7	7.0	6.9	30.3	0.6	26.0	9.2	0.0
	要支援 1	237	30.0	31.2	△ 37.1	17.7	14.8	17.7	5.5	22.4	0.4	18.1	13.5	0.0
	要支援 2	194	30.9	▼ 22.7	△ 42.3	17.0	14.4	17.5	4.1	22.7	—	14.9	10.8	0.0

- 問9.4 高齢者が生きがいを持ち、いきいきと暮らせる地域社会を築いていくためには、どのような施策が必要だと思いますか。（3つまで○）

【全体】

○ 必要だと感じる地域の施設について、「気軽に相談できる窓口の充実」が41.5%で最も多く、次いで「訪問介護等の在宅介護サービスの充実」が40.8%、「高齢者の見守りなどの生活支援サービスの充実」が32.0%となっています。

【必要だと感じる地域の施設】



単位：％

		母数 (n)	必要だと感じる地域の施設					
			訪問介護等の在宅介護サービスの充実	特別養護老人ホーム等の介護保険施設（入所施設）の充実	病院や診療所の充実	高齢者の見守りなどの生活支援サービスの充実	身近な地域社会の中で、高齢者が活躍する社会づくり	健康づくり、介護予防事業の充実
全体		1,447	40.8	26.7	18.4	32.0	10.3	11.3
性・年齢	男性 前期高齢者	248	35.5	26.6	19.8	30.6	15.3	15.7
	後期高齢者	349	45.6	25.8	20.3	28.9	6.0	9.5
	女性 前期高齢者	319	38.9	23.5	16.3	35.7	13.2	14.4
	後期高齢者	531	41.4	29.2	17.7	32.4	9.0	8.7
圏域	門01	267	40.4	20.6	18.7	33.0	11.2	11.2
	門02	306	42.8	25.5	18.0	33.7	10.8	13.4
	門03	303	39.9	31.7	18.5	31.7	9.2	11.6
	門04	275	38.5	29.1	17.1	32.4	8.0	9.1
	門05	296	42.2	26.0	19.6	29.4	12.2	11.1
認定該当状況	一般高齢者	1,016	40.3	25.8	18.8	31.0	11.0	11.8
	要支援1	237	39.7	26.6	16.5	35.9	10.5	10.1
	要支援2	194	45.4	31.4	18.6	32.5	6.2	10.3

単位：％

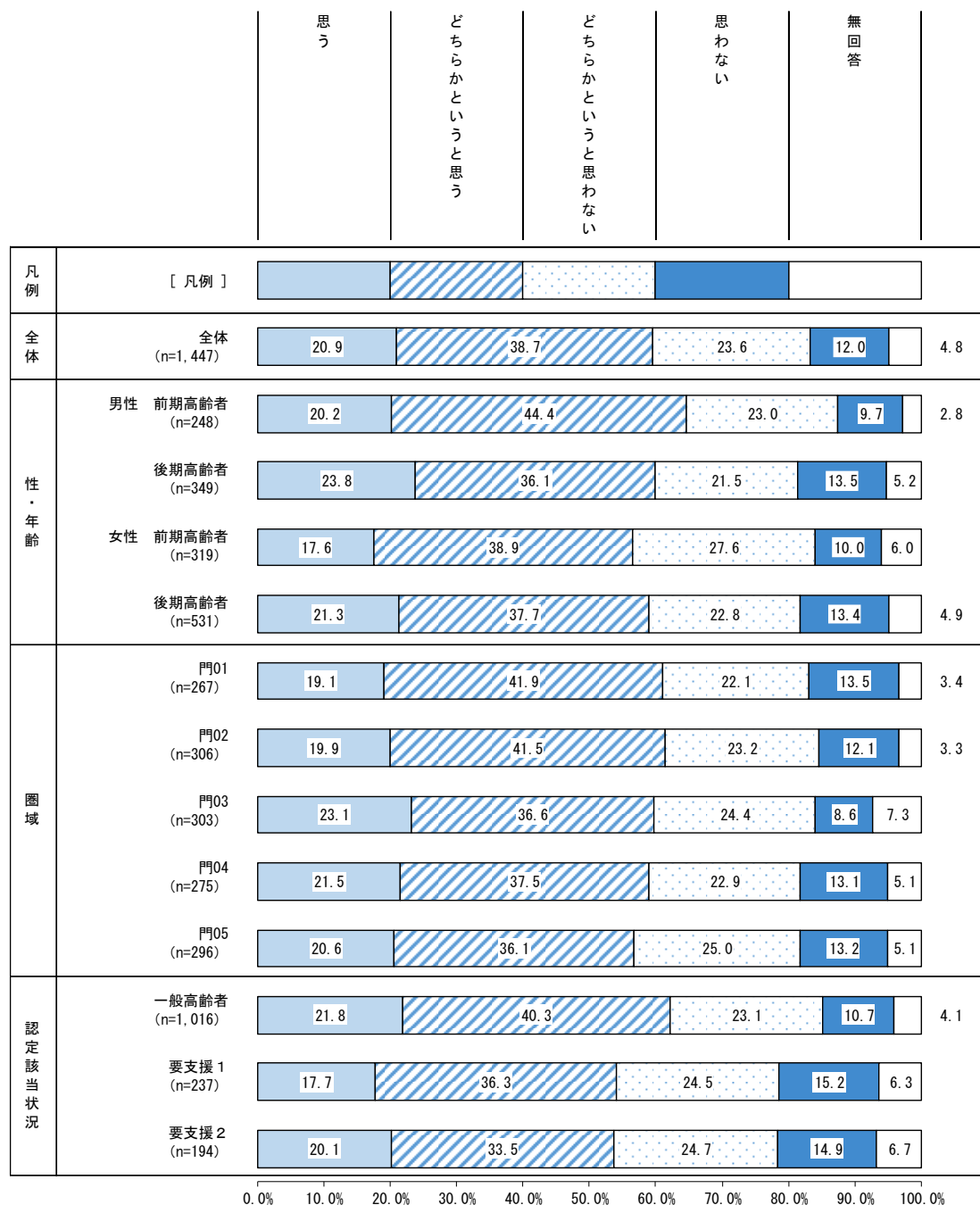
		母数 (n)	必要だと感じる地域の施設					
			気軽に相談できる窓口の充実	生涯学習・文化活動・スポーツ活動への参加支援	高齢者向けの公営住宅の整備や住宅改修等への支援	高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実	高齢者が集える場所の充実	その他
全体		1,447	41.5	6.1	13.2	6.0	13.6	1.0
性・年齢	男性 前期高齢者	248	36.3	9.7	19.4	14.5	8.5	0.4
	後期高齢者	349	38.1	5.2	12.9	2.9	12.9	1.4
	女性 前期高齢者	319	49.5	8.2	14.4	9.4	17.9	1.9
	後期高齢者	531	41.4	3.8	9.8	2.1	13.9	0.4
圏域	門01	267	44.6	4.9	9.7	5.6	12.7	1.5
	門02	306	42.2	6.9	16.7	7.2	13.7	0.7
	門03	303	37.6	5.0	14.2	4.3	12.2	0.3
	門04	275	42.5	5.1	12.4	5.8	17.8	1.1
	門05	296	41.2	8.4	12.5	7.1	11.8	1.4
認定該当状況	一般高齢者	1,016	43.7	7.2	14.0	7.6	14.2	1.1
	要支援1	237	38.8	4.2	11.0	3.0	13.5	0.8
	要支援2	194	33.5	2.6	11.9	1.5	10.8	0.5

- 問9.5 あなたのお住まいの地域は、高齢になっても自宅での生活を安心して継続することができる地域だと思いますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 地域の在宅生活継続性について、「どちらかという思う」が 38.7%で最も多く、次いで「どちらかという思わない」が 23.6%、「思う」が 20.9%となっています。

【地域の在宅生活継続性】

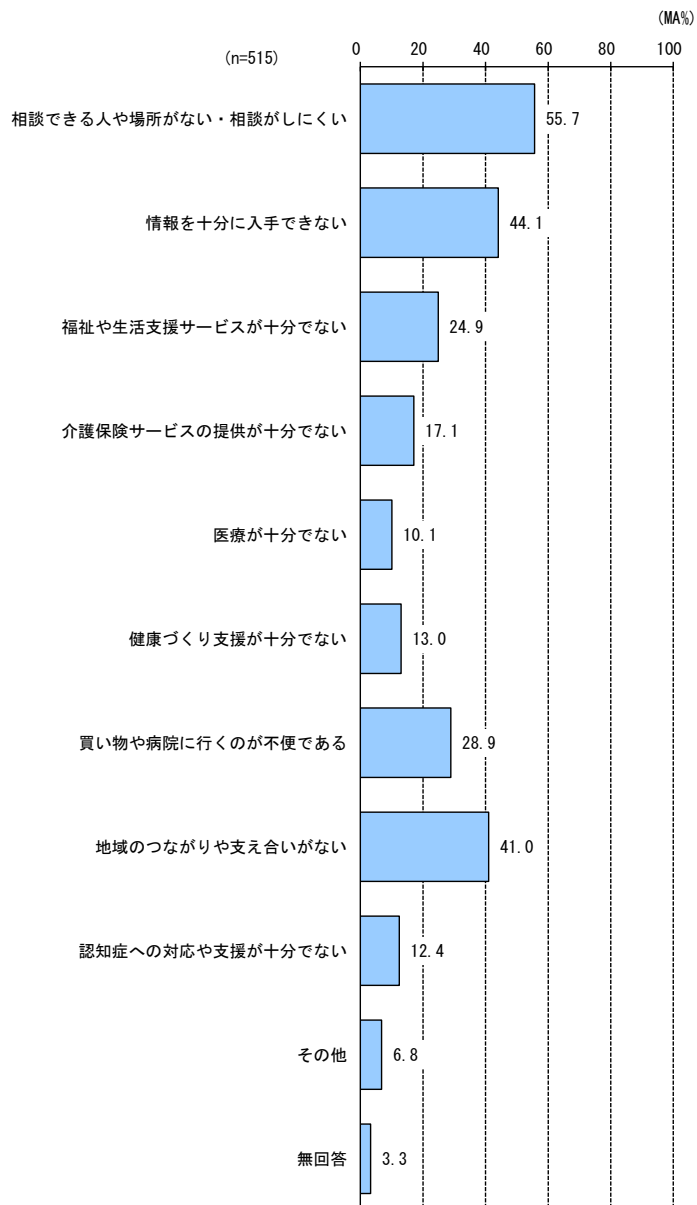


●問9.5-1 思わないのはどのような理由ですか。(いくつでも○)

【全体】

- 継続できないと感じる理由について、「相談できる人や場所がない・相談がしにくい」が55.7%で最も多く、次いで「情報を十分に入手できない」が44.1%、「地域のつながりや支え合いがない」が41.0%となっています。

【継続できないと感じる理由】



単位：％

		母数 (n)	継続できないと感じる理由											単位：%
			に 相 談 で き る 人 や 場 所 が な い ・ 相 談 が し にくい	情 報 を 十 分 に 入 手 で き な い	福 祉 や 生 活 支 援 サ ー ビ ス が 十 分 で な い	介 護 保 険 サ ー ビ ス の 提 供 が 十 分 で な い	医 療 が 十 分 で な い	健 康 づ く り 支 援 が 十 分 で な い	買 い 物 や 病 院 に 行 く の が 不 便 で あ る	地 域 の つ な が り や 支 え 合 い が な い	認 知 症 へ の 対 応 や 支 援 が 十 分 で な い	そ の 他	無 回 答	
全体		515	55.7	44.1	24.9	17.1	10.1	13.0	28.9	41.0	12.4	6.8	3.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	81	58.0	38.3	27.2	16.0	8.6	11.1	19.8	37.0	8.6	7.4	1.2	
	後期高齢者	122	59.0	45.1	18.9	14.8	13.9	10.7	25.4	36.1	13.9	6.6	4.1	
	女性 前期高齢者	120	55.8	50.8	30.0	18.3	9.2	16.7	25.8	49.2	11.7	9.2	0.8	
	後期高齢者	192	52.6	41.7	24.5	18.2	8.9	13.0	37.0	40.6	13.5	5.2	5.2	
圏域	門01	95	53.7	49.5	25.3	13.7	11.6	20.0	28.4	42.1	11.6	9.5	3.2	
	門02	108	58.3	46.3	21.3	21.3	12.0	13.0	19.4	44.4	13.0	9.3	0.9	
	門03	100	58.0	47.0	29.0	14.0	10.0	10.0	▼ 15.0	40.0	13.0	6.0	4.0	
	門04	99	59.6	34.3	25.3	18.2	6.1	13.1	△ 41.4	46.5	19.2	4.0	6.1	
	門05	113	49.6	43.4	23.9	17.7	10.6	9.7	△ 39.8	32.7	6.2	5.3	2.7	
認定該当 状況	一般高齢者	344	56.1	46.2	21.5	16.6	7.3	11.9	23.3	40.1	12.8	7.3	3.2	
	要支援 1	94	61.7	45.7	33.0	18.1	14.9	11.7	△ 39.4	45.7	10.6	4.3	2.1	
	要支援 2	77	46.8	▼ 32.5	29.9	18.2	16.9	19.5	△ 41.6	39.0	13.0	7.8	5.2	

12. 設問間のクロス集計

●転倒の不安×転倒経験

【全体】

- 転倒の不安 × 転倒経験について、過去1年間の転倒経験がない方でも5割以上が「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”と回答しています。

【転倒の不安×転倒経験】

単位：％

		母数 (n)	転倒の不安 × 転倒経験				
			とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全体		1,447	24.0	39.9	17.8	13.4	4.8
転倒経験	何度もある	189	△ 59.8	33.3	▼ 5.3	▼ 1.1	0.5
	1度ある	346	28.9	△ 52.9	15.0	▼ 2.9	0.3
	ない	843	15.5	39.0	23.3	21.6	0.6

●幸福感×外出の頻度

【全体】

- 幸福感 × 外出の頻度について、週に1回以上外出している方では半数以上が「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せ”と回答しています。

【幸福感×外出の頻度】

単位：％

		母数 (n)	幸福感 × 外出の頻度					無回答
			とても 幸せ (10点)	幸 せ (7～9点)	ふ つ う (4～6点)	不 幸 (1～3点)	とても不 幸 (0点)	
全体		1,447	11.1	41.3	38.0	5.5	0.5	3.7
外出の頻度	ほとんど外出しない	97	13.4	32.0	41.2	8.2	—	5.2
	週1回	162	9.3	42.6	35.8	5.6	1.9	4.9
	週2～4回	592	10.3	41.2	38.9	6.1	0.5	3.0
	週5回以上	527	12.0	41.6	39.5	4.2	0.2	2.7

● 幸福感×趣味の有無

【全体】

○ 幸福感 × 趣味の有無について、趣味がある方の6割近くが「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せ”と回答しています。

【幸福感×趣味の有無】

単位：％

		母数 (n)	幸福感 × 趣味の有無					無回答
			とても 幸せ (10点)	幸 せ (7 ～ 9 点)	ふ つ う (4 ～ 6 点)	不 幸 (1 ～ 3 点)	とても 不幸 (0点)	
全体		1,447	11.1	41.3	38.0	5.5	0.5	3.7
趣味の有無	趣味あり	905	13.3	45.0	34.8	3.9	0.4	2.7
	思いつかない	470	6.8	35.3	43.8	8.5	0.6	4.9

● 幸福感×生きがいの有無

【全体】

○ 幸福感 × 生きがいの有無について、生きがいのある方の7割近くが「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せ”と回答しています。

【幸福感×生きがいの有無】

単位：％

		母数 (n)	幸福感 × 生きがいの有無					無回答
			とても 幸せ (10点)	幸 せ (7 ～ 9 点)	ふ つ う (4 ～ 6 点)	不 幸 (1 ～ 3 点)	とても 不幸 (0点)	
全体		1,447	11.1	41.3	38.0	5.5	0.5	3.7
生きがいの有無	生きがいあり	712	15.6	△ 51.4	28.2	2.0	0.3	2.5
	思いつかない	631	6.0	▼ 30.1	△ 49.9	9.4	0.8	3.8

●認知機能の低下リスク×通いの場参加頻度

【全体】

- 認知機能の低下リスク × 通いの場参加頻度について、通いの場に週4回以上参加している方では「該当」が40.0%と少なくなっています。

【認知機能の低下リスク×通いの場参加頻度】

単位：%

		母数 (n)	認知機能の低下リスク × 通いの場参加頻度	
			該当	非該当
全体		1,447	43.5	56.5
通いの場参加頻度	週4回以上	10	40.0	60.0
	週2～3回	31	△ 61.3	▼ 38.7
	週1回	41	46.3	53.7
	月1～3回	14	△ 57.1	▼ 42.9
	年に数回	6	△ 66.7	▼ 33.3
	参加していない	950	41.5	58.5

●認知症の相談窓口の認知状況×認知症の有無

【全体】

- 認知症の相談窓口の認知状況 × 認知症の有無について、認知症があると回答した方においては、相談窓口の認知状況は36.5%となっています。

【認知症の相談窓口の認知状況×認知症の有無】

単位：%

		母数 (n)	認知症の相談窓口の認知状況 × 認知症の有無		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,447	16.4	75.5	8.1
認知症の有無	はい	115	△ 36.5	▼ 60.0	3.5
	いいえ	1,225	15.8	82.6	1.6

●外出を控えている理由×閉じこもりのリスク

【全体】
○ 外出を控えている理由 × 閉じこもりリスクについて、閉じこもりリスクに該当している方においては、「足腰などの痛み」が最も多く、61.2%となっています。

【外出を控えている理由×閉じこもりのリスク】

単位：％

		母数 (n)	外出を控えている理由 × 閉じこもりリスク										
			病 気	障 害 (脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失 禁 な ど)	耳 の 障 害 (聞 こ え の 問 題 な ど)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	無 回 答
全体		493	12.6	3.4	55.4	21.7	8.7	7.9	15.0	8.1	11.2	23.9	1.4
閉じこもりのリスク	該当	178	17.4	5.6	61.2	21.3	10.7	6.2	12.9	7.9	16.9	▼13.5	0.6
	非該当	315	9.8	2.2	52.1	21.9	7.6	8.9	16.2	8.3	7.9	29.8	1.9

●外出する際の移動手段×閉じこもりのリスク

【全体】
○ 外出する際の移動手段 × 閉じこもりリスクについて、閉じこもりリスクに該当している方においては、「自動車（人に乗せてもらう）」が 30.9%、「歩行器・シルバーカー」が 12.7%、「タクシー」が 22.0%と、非該当に比べ多くなっています。

【外出する際の移動手段×閉じこもりのリスク】

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段 × 閉じこもりリスク					電車	路線バス
			徒歩	自転車	バイク	(自動車 で 運 転)	(自動車 に 乗 せ て も ら う)		
全体		1,447	60.8	51.1	2.4	17.1	20.9	33.0	11.7
閉じこもりのリスク	該当	259	51.4	▼ 28.6	0.8	12.0	△ 30.9	26.6	12.0
	非該当	1,188	62.9	56.0	2.8	18.3	18.7	34.3	11.7

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段 × 閉じこもりリスク					その他	無回答
			病院や施設のバス	車いす	(電動車いす ・ カート)	歩行器・ シルバーカー	タクシー		
全体		1,447	3.3	1.0	0.6	6.8	12.2	1.2	5.5
閉じこもりのリスク	該当	259	4.2	3.5	0.8	12.7	22.0	0.8	2.3
	非該当	1,188	3.1	0.4	0.5	5.6	10.1	1.3	6.1

●共食の有無×閉じこもりのリスク

【全体】

○ 共食の有無 × 閉じこもりリスクについて、閉じこもりリスクに該当している方においては、「ほとんどない」が 19.3%と、非該当に比べ多くなっています。

【共食の有無×閉じこもりのリスク】

単位：％

		母数 (n)	共食の有無 × 閉じこもりリスク					無 回 答
			毎 日 あ る	週 に 何 度 か あ る	月 に 何 度 か あ る	年 に 何 度 か あ る	ほ と ん ど な い	
全体		1,447	46.5	7.4	15.6	10.9	13.3	6.3
閉じこもりのリスク	該当	259	48.3	4.2	12.0	11.2	19.3	5.0
	非該当	1,188	46.1	8.1	16.4	10.9	12.0	6.6

●本や雑誌を読んでいるか×認知機能の低下リスク

【全体】

○ 読書の有無 × 認知機能の低下リスクについて、認知機能の低下リスクに該当している方においては、「いいえ」が 49.3%と、非該当に比べ多くなっています。

【本や雑誌を読んでいるか×認知機能の低下リスク】

単位：％

		母数 (n)	読書の有無 × 認知機能の 低下リスク		
			は い	い い え	無 回 答
全体		1,447	58.3	38.4	3.2
認知機能の低下リスク	該当	630	52.7	46.3	1.0
	非該当	817	62.7	32.3	5.0

● たすけあいの合計点×うつリスク

【全体】

- たすけあいの合計点 × うつのリスクについて、うつのリスクに該当している方においては非該当の方に比べて、「4点」が少なく、「3点以下」が多くなっています。

【たすけあいの合計点×うつリスク】

単位：％

		母数 (n)	たすけあいの合計点 × うつのリスク					無 回 答
			4 点	3 点	2 点	1 点	0 点	
全体		1,447	70.9	13.3	8.2	3.0	2.6	2.1
うつのリスク	該当	700	65.6	14.1	10.9	3.7	3.7	2.0
	非該当	747	75.9	12.4	5.6	2.3	1.5	2.3

● 幸福感×うつリスク

【全体】

- 幸福感 × うつのリスクについて、うつのリスクに該当している方においては「ふつう（4～6点）」が 47.0%、「不幸（1～3点）」が 10.4%と、非該当に比べ多くなっています。

【幸福感×うつリスク】

単位：％

		母数 (n)	幸福感 × うつのリスク					無 回 答
			とても 幸せ (10点)	幸 せ (7 ～ 9 点)	ふ つ う (4 ～ 6 点)	不 幸 (1 ～ 3 点)	と て も 不 幸 (0 点)	
全体		1,447	11.1	41.3	38.0	5.5	0.5	3.7
うつのリスク	該当	700	4.9	33.7	47.0	10.4	0.9	3.1
	非該当	747	16.9	48.3	29.6	0.8	0.1	4.3

13. 総括

（１）ご家族や生活状況について

家族構成では、１人暮らしが 29.0%、夫婦 2 人暮らし（配偶者 65 歳以上）が 36.9%で、これらを合わせた高齢者のみの世帯は 6 割以上となっています。

現在、何らかの介護・介助を受けている、または必要としている人は 2 割以上となっています。圏域に着目すると、第 2 圏域では 27.1%と、第 5 圏域の 19.9%に比べて高い結果が出ています。「介護を受けていない」は、第 4 圏域が 70.9%と最も高くなっています。

介護・介助が必要になった原因について、第 2 圏域では、全体として最も多かった「骨折・転倒」が、16.9%と他の圏域に比べて少なくなっています。

（２）からだを動かすことについて

運動器の機能低下リスクのある方は 28.4%となっています。また、転倒リスクのある方は 37.0%で、女性後期高齢者に多くなっています。外出が週 1 回以下の閉じこもりのリスクのある方は 17.9%となっています。

回答者全体では 3 割以上が外出を控えており、うち半数以上が「足腰などの痛み」を理由に外出を控えていると回答をしています。また、「交通手段がない」「外での楽しみがない」（ともに 1 割以上）といった回答もあることから、誰もが参加できるような集いの場や地域活動を拡充していくことで下肢の能力向上を図っていくことが重要と考えられます。

（３）食えることについて

口腔機能の低下リスクのある方はおよそ 3 人に 1 人となっています。自分の歯が 20 本以上ある人は全体では 39.5%ですが、男性後期高齢者では 32.4%と少なくなっています。男性後期高齢者は毎日歯磨きをしている割合も 78.5%と他の区分に比べて少ないことから、歯磨きの重要性が見て取れます。また、要支援 2 では 28.9%と、要支援 1 と比べても少なくなっています。口腔機能の低下がフレイルや認知症等につながることもあるため、口内環境を保つことの重要性を周知し、早期予防につなげることが重要です。

（４）毎日の生活について

物忘れが多いと感じている人は 43.5%であり、特に女性後期高齢者では半数以上が多いと感じています。

IADL（手段的日常生活動作）に関する項目について、「できるし、している」が少なく「できない」が多いのは、「バスや電車を使った 1 人での外出（自家用車可）」となっています。これは単にできない方が多いだけではなく、立地の問題で公共交通機関を利用しづらい方や、社会的な免許返納等の影響も考えられます。そのほかの「食品・日用品の買い物」や「請求書の支払い」などの項目では、約 8 割が「できるし、している」と回答しています。日常生活機能を保ち自立的に生活することで、身体機能や認知機能の維持にもつながります。

6 割以上の人が趣味を持っているのに対し、生きがいがあると回答した割合は 5 割程度となっています。

約半数が聴力の衰えを感じており、その内の 6 割程度がそれにより生活に変化があったと回答し

ています。中でも「家の中で過ごすことが多くなった」と回答している割合が多くなっており、閉じこもりの1つの要因と考えられます。しかし補聴器の購入検討割合は2割未満であり、金銭面や、自身に合った補聴器が分からないとの回答が多くなっています。

（５）地域での活動について

地域活動について、週1回以上の参加している人の割合が多い活動は、「収入のある仕事」で16.2%、「スポーツ関係のグループやクラブ」で11.6%、「趣味関係のグループへの参加頻度」で7.3%となっています。

地域づくり活動に対する参加意向では、「参加者として」では46.7%の方が“参加意向がある”（「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」の合計）、3.3%が「すでに参加している」と回答しています。一方、「お世話役として」“参加意向がある”方は25.3%、「すでに参加している」は1.7%となっています。参加意向のある方が参加できるよう、地域活動について周知するとともに、参加のきっかけづくりが重要となります。

お世話役として参加意向のある方が既存のグループに参加していく事のハードルとして考えられることとして、すでに出来上がっているコミュニティへ入っていくことへの不安、抵抗感が考えられるので、それらを払拭していく働きかけが重要だと考えられます。

（６）たすけあいについて

病気のときに看病や世話をしてくれる人について、第2圏域では「そのような人はいない」が1割以上と、他の区分に比べてやや多くなっています。

家族や知人・友人以外の相談相手では、医師・歯科医師・看護師が25.0%と多くなっていますが、「そのような人はいない」は最も多く38.4%となっています。特に男性前期高齢者では「そのような人はいない」が過半数を占めており、地域の相談先として、地域包括支援センターや民生委員などについて周知していく必要があります。

友人・知人と会う頻度について、「毎日ある」と「週に何度かある」を合わせた“週1回以上会う”の割合は第2圏域で25.5%と他の区分に比べて少なくなっており、また、この1か月で会った友人・知人の数が2人以下の割合も51.3%と多くなっています。

（７）健康について

約7割の方が健康状態がよいと回答しています。また、約5割の方が幸せ（10点満点で7点以上）と回答していますが、48.4%の方がうつリスクに該当しています。

8割以上がかかりつけ医がいると回答しており、特に女性後期高齢者では87.4%と多くなっています。第2圏域、第4圏域ではいずれもかかりつけ医がいると回答した割合が8割を下回っており、他の区分に比べてやや少なくなっています。

(8) 認知症について

自身や家族に認知症状がある方は 7.9%であり、認知症の相談窓口を知っている割合は 16.4%と、自身や家族に認知症状がある方の割合を上回ってはいるものの、75.5%が認知症の相談窓口を知らないと回答しています。必要となった時に相談できるよう、窓口の周知が必要となります。

認知症高齢者向け個人賠償責任保険に加入している割合は 3.2%となっており、加入していない主な理由としては「保険制度があることを知らなかった」や「保険制度がよくわからないため」、「必要性を感じないため」等が多くなっています。

(9) これからの介護保険について

9. (4) 地域医療等についての回答からも、介護が必要となった際に望む介護について過半数が自宅で家族からの介護や介護サービスを利用して生活したいと望んでいることがわかる一方で、約 4 人に 1 人が「分からない」と回答しています。

介護保険制度について、「全く知らない」「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答している割合は 46.2%となっています。

成年後見制度について、「全く知らない」「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答している割合は 72.5%と多くなっています。

在宅での支援の充実を図ると共に、介護保険制度等に関しての周知が必要です。

(10) 圏域間の比較分析

圏域につきましては概ね、第 1 圏域は門真みらい小学校区、第 2 圏域は門真・速見小学校区、第 3 圏域は大和田・古川橋・上野口小学校区、第 4 圏域は四宮・沖・北巢本・五月田小学校区、第 5 圏域は脇田・砂子・二島・東小学校区となっています。

概ね全圏域として突出して大きく異なるような状況は見受けられず、本市の特徴である市域が狭いことで、圏域間には大きな差がないと言えます。圏域間での大きな違いがないものの、以下はそれぞれの圏域の状況を挙げています。

○ 第 1 圏域

一人暮らしの方、外出機会が減っている方が多くなっており、それにより運動器の機能低下リスクや転倒リスクへの該当者がやや多くなっています。また、趣味を持っている方の割合や、地域づくり活動に参加者としてすでに参加している割合、健診・人間ドックの 1 年以内の受診経験者も少なく、主観的健康感・幸福感においても高くありません。しかし高齢者虐待の相談先について、地域包括支援センターの周知度が高いことから地域において地域包括支援センターが浸透していることが伺えます。今後必要だと感じる地域の施設として、相談窓口との回答が多いことから、地域包括支援センターを今後も活用していき、各種事業の周知や事業の促進、相談窓口の拡充を図っていく事が重要だと考えられます。

○ 第 2 圏域

何らかの介護・介助を受けている・必要としている方の割合が多く、支援サービスのニーズがある可能性があります。友人・知人と会う頻度についても、“週 1 回以上会う”割合が少なくなっており、また、この 1 か月で会った友人・知人の数が 2 人以下の割合も多くなっています。病気のときに看病や世話をしてくれる人や、かかりつけ医の有無についても他の区分に比べてやや少なくな

ています。しかし地域づくり活動に参加者として是非参加したいと回答している割合がやや多いことや、主観的健康感がとても良いと回答している割合が多いことから、今後そういった方々に対し地域づくり活動に参加してもらえるような働きかけを進めていき、ゆくゆくはお世話役を増やしていくことで、地域の人たちの関係性の強化に繋げていく必要があります。

○ 第3圏域

高齢者のみ世帯が多く、運動器の機能低下リスクの該当割合も高くなっています。加えて、生きがいがあると回答している割合も少なくなっています。しかし閉じこもりリスクや、認知機能の低下リスクの該当割合は少なく、幸福感も高い方が多くなっています。介護保険制度やその内容の周知度は高く、施設入所意向もやや高めとなっています。必要だと感じる地域の施設については、相談窓口との声が少ないことから、そういった介護保険制度や各種事業に関する周知・啓発が他の圏域に比べてある一定行きわたっていることが考えられます。加えて、地域で安心して在宅生活を継続していけると回答している割合も高いため、継続して周知・啓発に努めることが重要ですが、一方で高齢者のみ世帯、運動器の機能低下リスクへの該当者が多く、施設入所意向がやや高めとなっていることから、今後給付の増加に注意する必要もあると考えられます。

○ 第4圏域

一人暮らしの方の割合や孤食の割合が少なく、介護介助の必要は無いと回答している割合も多くなっており、介護介助を必要としている方の中で現在の主な介護者について、介護サービスのヘルパーの割合は少なくなっています。転倒リスクの該当者、かかりつけ医がいる割合も他の区分に比べてやや少なく、主観的健康感や地域づくり活動に参加者としての参加している割合もやや高いことから、自身の親族（娘・息子等）と暮らす元気な高齢者が多いことが考えられますが、地域づくり活動にお世話役としての参加意向がある人の割合は低くなっています。施設入所意向がやや高めとなっており、「買い物に行くのが不便である」や「地域のつながりが希薄である」との意見も多いことから、今後高齢化や地域住民の身体機能の低下が進むと在宅生活の継続が他の圏域に比べてやや困難になっていくことが考えられます。今元気な高齢者をいかに維持するか、地域のつながりをいかに強固にしていくかが重要であると考えられます。

○ 第5圏域

運動器の機能低下リスクへの該当者は少なく、趣味や生きがいがあると回答している方の割合が高くなっています。地域づくり活動にお世話役としてすでに参加している方がやや多く、外出機会はあまり減っていないと感じている方が多くなっています。親族以外で心配事や愚痴を話す相手として近隣住民の割合がやや多く、うつ病のリスクの該当割合がやや少ないことに加え、地域のつながりが希薄だとの意見も少なくなっています。

しかし、外出機会が多い一方で、転倒リスクはやや高くなっています。施設入所意向がやや高めであるため、転倒による骨折等で要介護状態になった高齢者が施設に入所されることも考えられます。認知症に関する相談窓口や、高齢者虐待の相談先としての地域包括支援センターの周知度がやや高いことから、これらの各種窓口を活用し、各種教室や事業の周知啓発を行っていくことが重要だと考えられます。